

やさしさの輪をひろげる

Spreading the kindness

Monthly **ORIGAMI** Magazine

June

月刊

おりがみ

No. 490

ISSN 1348-4834


特集 **雨の季節** *Rainy Season*


2016. **6**月号





特集 雨の季節


Rainy Season

★  **カタツムリ**
児玉 功 16


 **花びんとセットケース**
川手章子 17


★  **パパ**
オクスコフ イワン
Okuskov Ivan 18-19


《チャレンジコーナー》
 **あじさいの器**
二渡昌子 20-23


 **時計うさぎ**
石橋秀夫 27-33

《連載》

 **ほのぼののデイケア折り紙(10)**
雨ふり
石倉君代 10-12


★  **英語でオリガミしよう(8)**
てるてるぼうずのコーナー飾り
梨本竜子 13

おってあそぼう!! (157)
 **かえるのぼうし**
石橋秀夫 14-15

脳トレ折り紙(6)
 **しきつめ角**
石橋美奈子 24-26

はこ 伝承 12

おりがみギャラリー No.305
2015おりがみカーニバル 入賞作品紹介・5 6

《追悼》藤本修三さんをしのんで
 「おりがみギャラリー」アンコール 7
スケルトン 藤本修三 34-35

折り図のミカタ(50) 9

2016折紙シンポジウムin富山 参加要項 36-37

NOA Information 38-41

ピアッツァ ノア
Piazza NOA (読者の広場) 42-45

みんなの作品展 46

ワールド オリガミ レポート
World Origami Report 47

支部だより 48-49

和紙ものがたり(29) 50

おりがみガーデン 51

日本折紙協会 定期講習会案内 裏表紙

*まん中(P26とP27の間)に、折り方の記号の説明・《月刊おりがみ》バックナンバーのお知らせ・月刊『おりがみ』投稿作品記録用紙・おりがみ級制度申請書・払込取扱票などが折り込まれています。

*「和紙ものがたり」と「東京おりがみミュージアムへ行こう!」は隔月連載です。(編)

★…おりがみ級制度規定作品(P13「てるてるぼうずのコーナー飾り」、P16「カタツムリ」、P18-19「パパ」)

おりがみ 第42巻第6号 通巻490号 2016年6月1日発行(5月1日発売)

発行/日本折紙協会

発行人/大橋皓也

住所/〒130-0004 東京都墨田区本所 1-31-5

TEL/03-3625-1161 FAX/03-3625-1162

URL <http://www.origami-noa.jp/>

折り図/藤本祐子・青木良・編集部

印刷・製本/大日本印刷(株)

定価/本体 728円+税

e-mail:

info@origami-noa.com(事務局)

henshubu@origami-noa.com(編集部)

本書に掲載されている折り図、写真、記事等を無断で複製(コピー)複製・転載することは、著作者および出版者の権利の侵害となりますので、固く禁じます。

No part of this publication may be copied or reproduced by any means without the express written permission of the publisher and the authors.

© 2016 NIPPON ORIGAMI ASSOCIATION

Publishing office — NIPPON ORIGAMI ASSOCIATION Publisher — Kōya ŌHASHI Chief editor — Nobuo AOKI

Copyright ©2016 NIPPON ORIGAMI ASSOCIATION Domicile — 1-31-5, Honjo, Sumida-ku, Tokyo 130-0004, Japan

TEL — 03-3625-1161 FAX — 03-3625-1162 Printer — Dai Nippon Printing Co., Ltd. Price (including tax) — ¥786 Printed in Japan

ISBN978-4-86540-035-9 C2076 ¥728E

※乱丁・落丁のときは、お取り替えいたします。

特集 雨の季節

雨音を楽しみながら
折り紙をしましょう



▶カエルの
アカペラ



●カタツムリ (P16)

※葉の折り方は今月号には掲載されません。ノアブックス『花のおりがみ』をご覧ください

連載

おってあそぼう!!

●かえるのぼうし (P14-15)

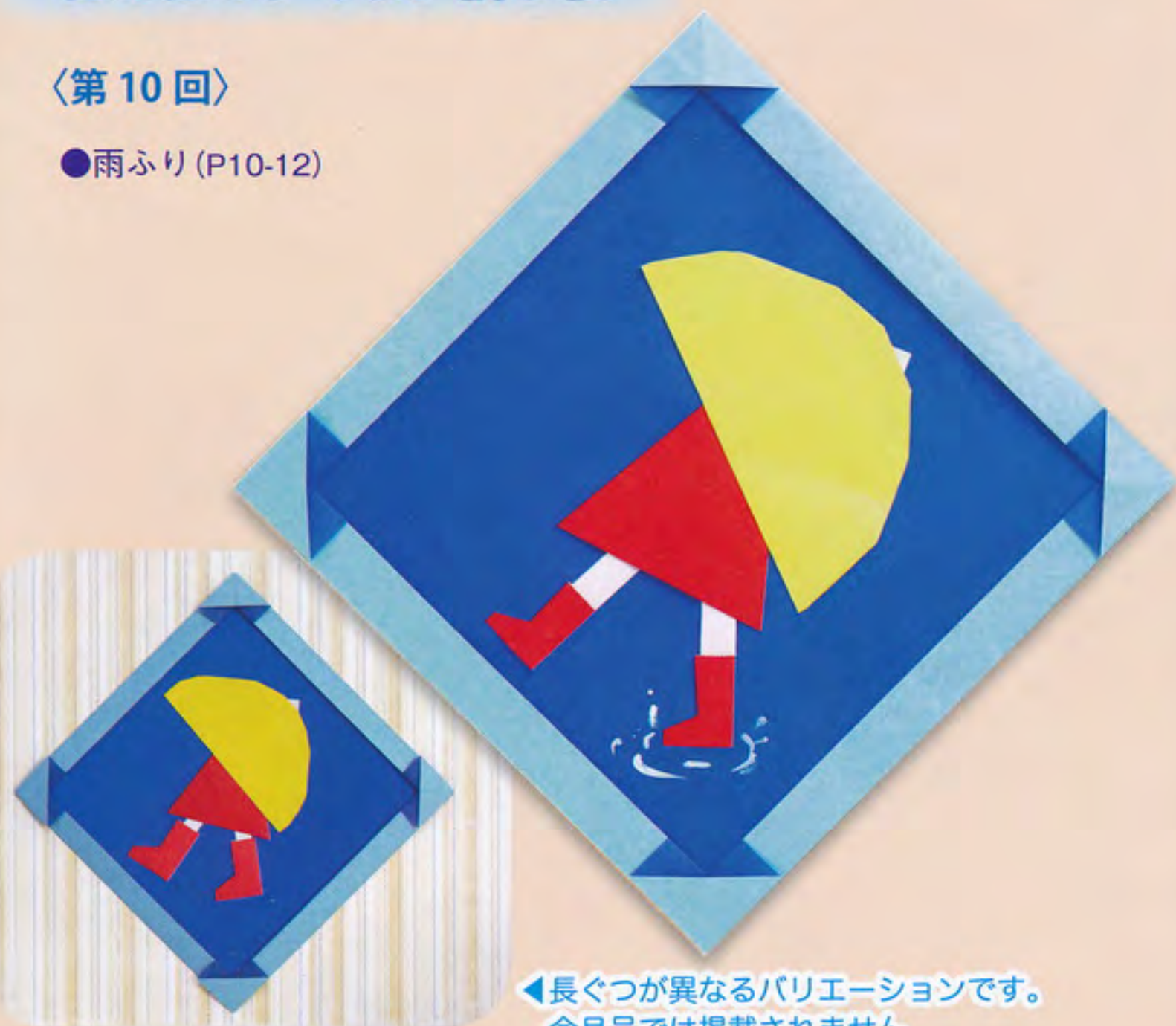
▶かぶってあそぼう!



(連載)
ほのぼのデイケア折り紙

〈第10回〉

●雨ふり (P10-12)



◀長くつが異なるバリエーションです。
今月号では掲載されません



6月10日
時の記念日

おくれちゃう！



しっぽがちょこんと、うしろ姿もチャーミングです。
くみたてを楽しみながら折りましょう

●時計うさぎ (P27-33)

▶イギリスのお話「不思議の国のアリス」に登場する、服を着た白いうさぎです。時計を見て時間を気にしています

▶顔の形を少しずつ変えることもできます。耳がハートの形のようにも見えます



6月16日
和菓子の日

〈チャレンジコーナー〉

●あじさいの器 (P20-23)



▶和菓子のようなあじさいです。
花をとると
葉っぱの部分が器になっています

おとうさんいつもありがとう



●花びんとセットケース (P17)

▶花びんが伝承の箱に
ぴったり4つ入ります。
小物ケースに

●パパ(P18-19)

〔連載〕英語でオリガミしよう

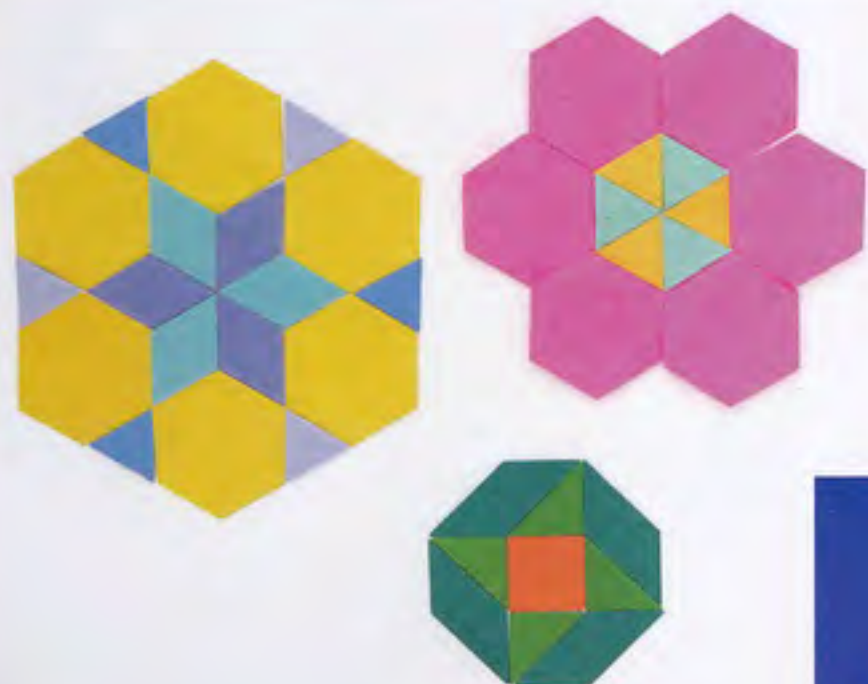
Lesson 8



●てるてるぼうずのコーナー飾り(P13)

《連載》脳トレ折り紙(6)

●しきつめ角 (P24-26)



▶図形のタイルを
しきつめて
きれいな模様を
作りましょう

▶六角形のうらには…
にんじゃがひそんでいる!



藤本修三さんをしのんで



●スケルトン (P24-25)

2015 おりがみカーニバル 入賞作品介绍・5

▶入賞作品を5回に分けて写真で紹介します

'15 ORIGAMI CARNIVAL ~The Prize Winners~

佳作

《空に願いを(皆を笑顔に)》^{うえま}上間美恵子(沖縄県)

▶地上あるいは天空から青空を眺める人々の心がおだやかで笑顔でありますようにと、平和のシンボル オリンピックの輪の5色、希望の虹の色7色をつるにして平和の願いを託しました。



《応用》 原作:気球(田中稔憲)、フレーベルの模様折り、つる(伝承)

佳作

《思い出に残るふる里の夕焼け空》

^{ほかま}外間市子(沖縄県)



▶小さい頃、過ごしたふる里の夕ぐれ時の空を表現しました。なつかしい気持ちになりました。

《創作/応用》 原作:フレーベルの三角形

▶沖縄の空は360度見渡すことができます。さわやかな海風の中での夕日を見たり、夕焼け雲を見たり、初日の出を見たり、満月が海から昇るときの月の道はとても素敵です。また、月のない夜の満天の星も素敵です。台風や雷が光る空もあります。でも、私が大好きな空は晴れて穏やかな空です。沖縄の大自然の中で戦いの足音が聞こえないように穏やかに暮らしたらどんなに幸せでしょう。

《創作/応用》 原作:フレーベルの模様折り(正方形、三角形、五角形、六角形)、ハイビスカスの葉は伝承

佳作

《沖縄の青空》島袋保子(沖縄県)



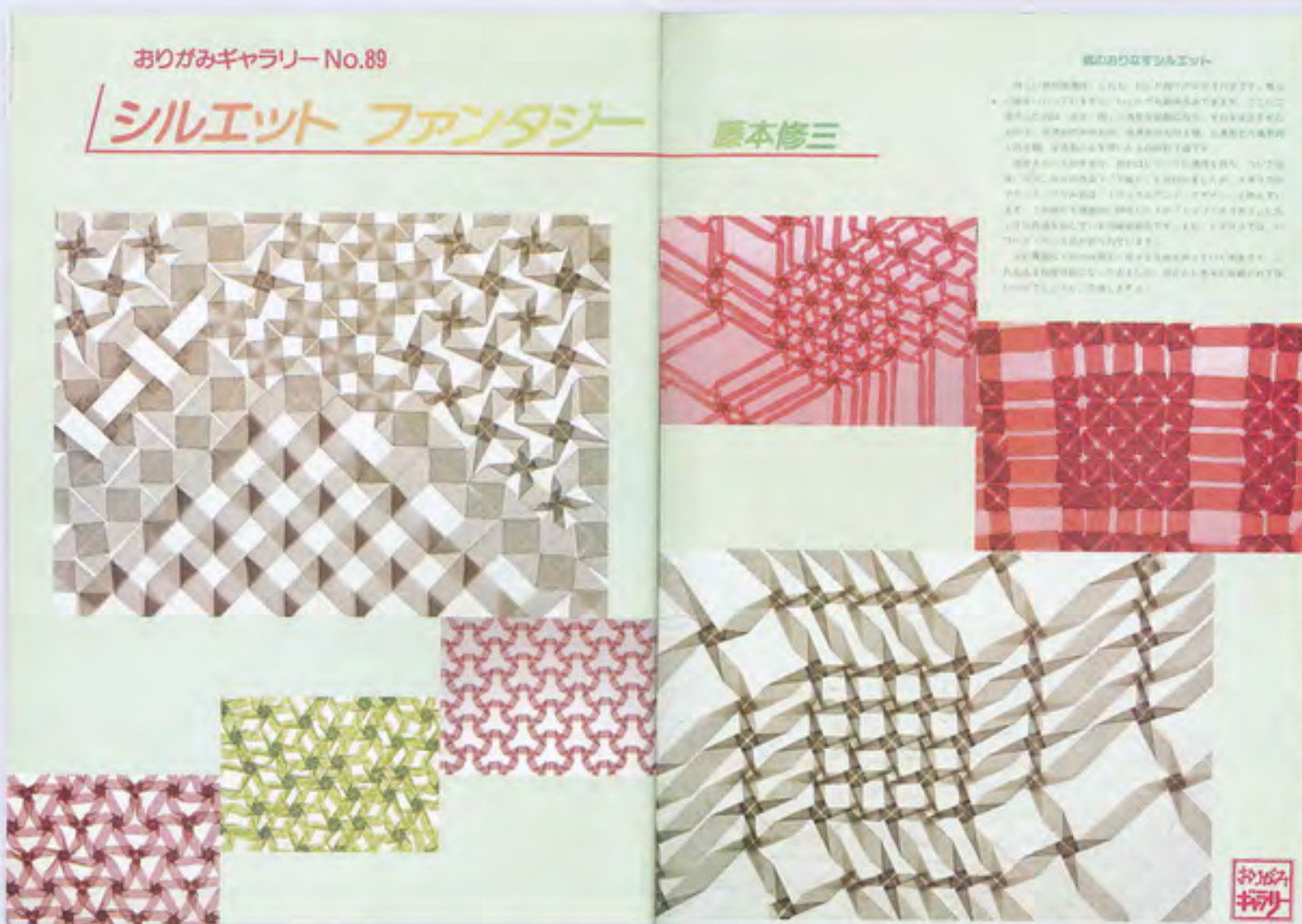
藤本修三さんをしのいで
「おりがみギャラリー」
アンコール

多面体の折り紙、ねじり折り、漸近等分法など、幾何学折り紙の世界で数々の業績を残された藤本修三さんが、2015年7月28日(火)ご逝去なさいました。92歳でした。

『月刊おりがみ』掲載の「おりがみギャラリー」の誌面をあらためてご紹介します。P34-35の追悼のページもあわせてお読みください。



『78号』おりがみギャラリー No.23 <結晶> 「ねじり折り」を応用した立体のパリエーション



『143号』おりがみギャラリー No.89 <シルエットファンタジー> 「ねじり折り」の発展「平織り」による透かし模様



▲「1996折紙シンポジウムin松江」で漸近等分法を講演



『263号』おりがみギャラリー No.186 <「エッジスケルトン」による多面体> 手軽な紙製ユニット



『338号』おりがみギャラリー No.241 <筒折り-四角形・五角形> (30周年記念号「30年を彩る折り紙作家30人展」より) 右端の、封筒で折られた「四角形」は、P34-35掲載「スケルトン」と共通の構造です

※当ページ記載のバックナンバーは「338号」のみ在庫あり

やさしさの輪をひろげる

Spreading the kindness

Monthly **ORIGAMI** Magazine

月刊

おりがみ



特集 雨の季節 *Rainy Season*



「ああ、また今日も雨かあ。でも、こんな季節こそ折り紙。色とりどりの紙を、じっくり折り進めるうち、いつしか心も晴れやかに。折り紙がはかどる季節かも！」

『ボクもわりと雨は好きだな。心が落ち着くし、洗い流してくれるようでもあるし。通学は面倒だけど、休みの日の雨はむしろ歓迎だね。ほら、雨が大好きなカタツムリさんも嬉しさの余りこんなに大きくなって…ええっ!? 何か様子がヘンだよ、ノアちゃん!』

「そこにいるのは、時計うさぎさん! 不思議の国に迷いこんだみたい!」

「あじさいも、うさぎも、みんな大きいぞ。どうなっているんだ」

「もしかして、私たちが小さくなっただけなのでは…?」

『あ、な～んだ…って、やっぱりタイヘンだ!』

「こんな時は、慌てず騒がず。きっと時間が解決してくれますよ」

『あ、それボクの好きな言葉だ』

「宿題とか締め切り以外の問題はだ抵ね」

日	本	世界最大の 折紙ミュージアム	
折	紙		
博物館			

NIPPON ORIGAMI MUSEUM

- 開館時間: 午前8時～午後5時
- 入館料: 大人500円 中学・高校生400円
小学生以下300円 3歳未満無料
※会員証持参のNOA 会員は無料
- 住所: 〒922-0241 石川県加賀市加茂町ハ
90番地1 ☎/FAX. 0761-77-2500
電子メール: info@origami-hakubutsukan.ne.jp



加賀菓子処 / 名物加賀福本舗
おかしじょうかがほん
御菓子城 加賀藩 2階

<別館・成田空港店> 千葉県・成田国際空港第1旅客ターミナル中央ビル内。(制限エリアにつき海外旅行者以外のお客の入場不可)

<阿蘇ファームランド・折紙ミュージアム> 日本折紙博物館のグループ会社「阿蘇ファームランド」(熊本県)に、2010年3月、「折紙ミュージアム」がオープン。世界のおりがみ展(いろはシリーズ)など作品展示と折り紙関連商品販売コーナーがあります。

- 阿蘇ファームランド
- 〒869-1404 熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽 5579-3
- 営業時間 11:00～21:00 (季節により変更あり) ☎0967-67-0001 FAX 0967-67-2300
- 交通/JR赤水駅より車で7分、熊本空港より車で25分 ※詳しくはお電話にてお問い合わせください



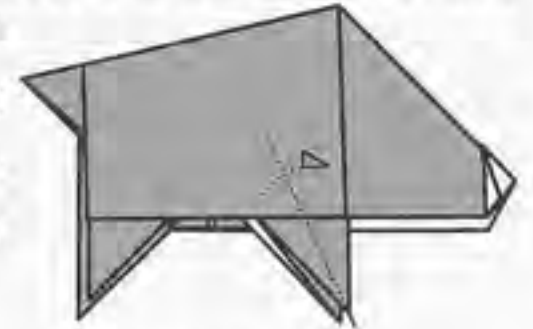
折り図の ミカタ



「図を見てもよくわからないのよねえ」という、折り図が苦手なあなたに贈るコーナー。

に滑空に大切な重心や空気抵抗にも関与しているし、「花の髪飾り」の方は「さしこみ折り」だけでは不安なので、抜けないように念押し of 多重構造にしているんだ。どちらも普通の谷折りと山折りの記号を使っているように、「とめ折り」の記号として特別なものはないから、「折ってとめます」と書くことで「ああ、コレはとめ折りだったのか」と後でわかるという、「とまる」効果を生み出すためのテクニックといえる。

いろいろな「とめ折り」を紹介しよう。右図「いのしし」の前脚内側はまさに「なんのために折るのかその時はわからない」という代表的ケース。しかしこれを折ると折らないのとでは効果がぜんぜん違う。



中で折ります
うらがわも同じ

「いのしし」(松野幸彦 作)
『干支とかぶとを折る』より

(部分図)

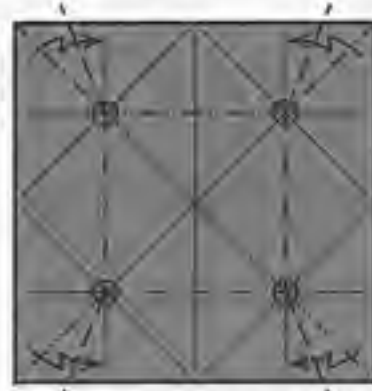
2枚いっしょに折ってとめます

「スペースシャトル」(松野幸彦 作)
『おりがみ傑作選4おってあそぼう!!編』より

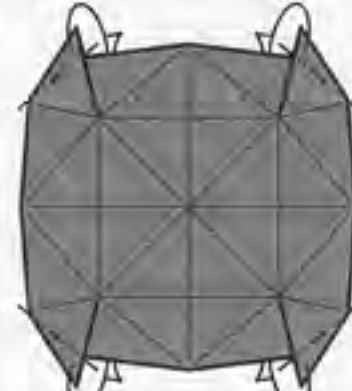
いわゆる「とめ折り」。漢字で「止め」または「留め」と書くように、折った後に開いたり抜けたりすることを防ぐ技法だ。前回紹介した「押さえ折り」「さしこみ折り」は、自然な工程の中で形が固定されたのに比べて「とめ折り」は固定が第一の目的で、何のために折るのか、その時はわからないこともある。タイトル図のスペースシャトルは「とめ折り」の前後で外見が変わらないし、下図「花の髪飾り」も「細くしてるだけか?」と思ってもおかしくない。ところが「スペースシャトル」はこれで垂直尾翼が開かなくなり、さら「花の髪飾り」(市川 学 作)

折ってとめます

『488号』より



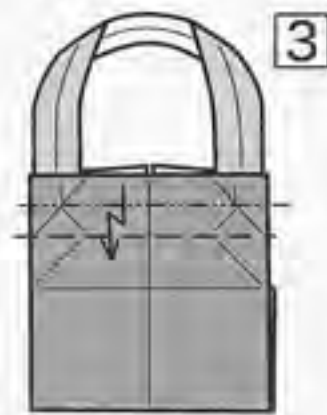
○を出しながら
段折り



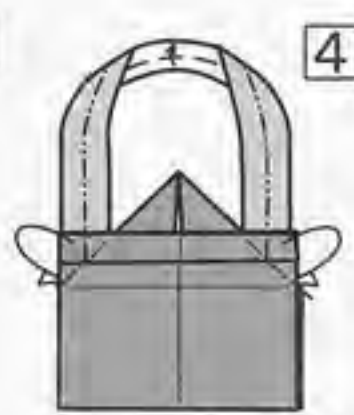
「とめ折り」



「亀の入れもの」
(木村良寿 作)
『箱のオリガミ』より



段折り



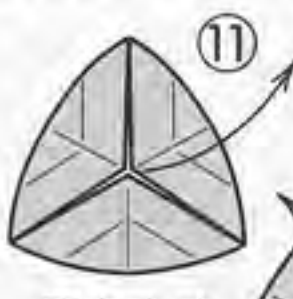
③④が「とめ折り」



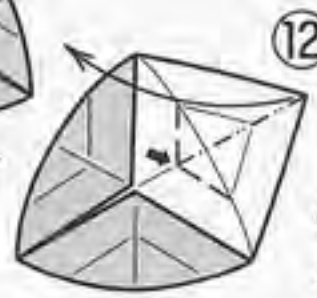
⑦のさしこみ折りも
「とめ折り」

「車掌さんのかばん」
(青柳祥子 作)
『483号』より

「亀の入れもの」では背中の方の丸みがくずれないようにする。「車掌さんのかばん」では取っ手が抜けないようにしたうえ、本体も留め具のように引っかけている。変わったところでは下図のチューリップ。作者の内山興正さんが「隠し折り」と命名した技法で、細工が内からも外からも見えない。お見事。



開きます



つまむように
折りたたみます



○と○を
あわせて折ります



のこりの3か所も
同じように折ります



「チューリップ」
(内山興正 作)
『花のおりがみ』より

左下の「チューリップ」の花も、巻き折りによる「とめ折り」の一種。こちらは隠さずにそのまま表に出しているのが潔い。他にもまだまだいろんな「とめ方」があるから探してみよう(「とめ方」が、とまらない…)。



「チューリップ」(笠原邦彦 作)
『おりがみ4か国語テキスト100』より

◆この連載の感想をお待ちしています◆



まん中
折り込みの
「折り方の記号」も
見てね!

ほのほのデイケア折り紙

いしくら きみよ
石倉 君代

Ms.Kimiyo ISHIKURA



第10回 雨ふり

Rain

小さいころって、雨の日にかささして、長ぐつはいて歩くのがどうしてあんなに楽しかったのでしょうか。かさが重くて、柄をうまく持てずに肩にあずけるので、かさが頭をすっぽりおおってしまいます。水たまりもバシャバシャとへいっちらです。

絵本の場面にもよく描かれる、かわいい子どもの姿を折

り紙で表現したくて作ってみました。そのひとコマを窓から見ているように、色紙のかわりに折り紙で折った額を使いました。

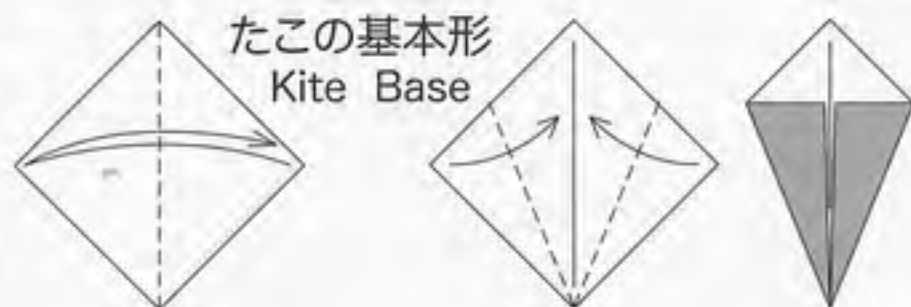
かさの丸みを出すには、かどを少し内側に折ればよいですが、そのままでもよいです。足の開き方もお好みで楽しんでください。

女の子

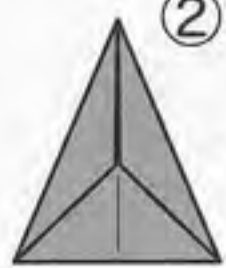
Girl

体

Body



たこの基本形
Kite Base



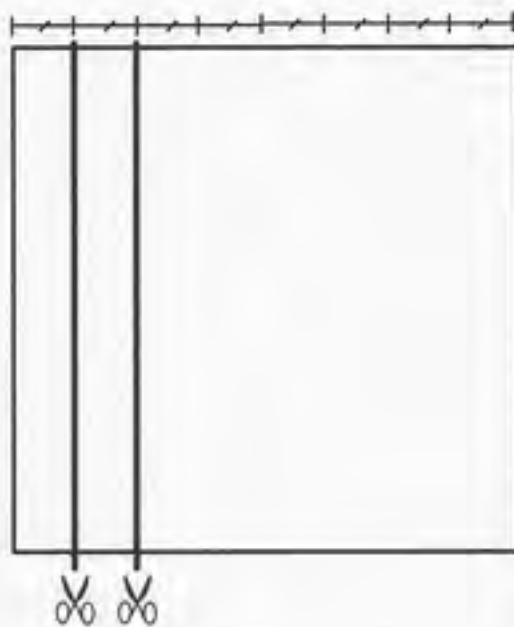
できあがり



7.5cm x 7.5cm の
大きさの紙を使います
たこの基本形より

足

Head



1



2



3



4



5



6

7



8



○と○をあわせて
折りすじをつけます

15cm x 15cm の
大きさの紙を使います
切ります

折ってしるしを
つけます

次ページへ
つづく

前ページから
つづく

⑨

⑩

⑪

⑫ できあがり

まん中を開いて
折りたたみます

もどします

同じものを
2こ作ります

⑩

⑨

⑧

できあがり

折ってしるしをつけます

かさ
Umbrella

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

10cm×10cmの大きさの紙を
使います

上の1枚に
折ってしるしをつけます

2枚いっしょに折ります

折ってすぐ前に
折ります

上の1枚を開きます

額
Frame

①

②

③

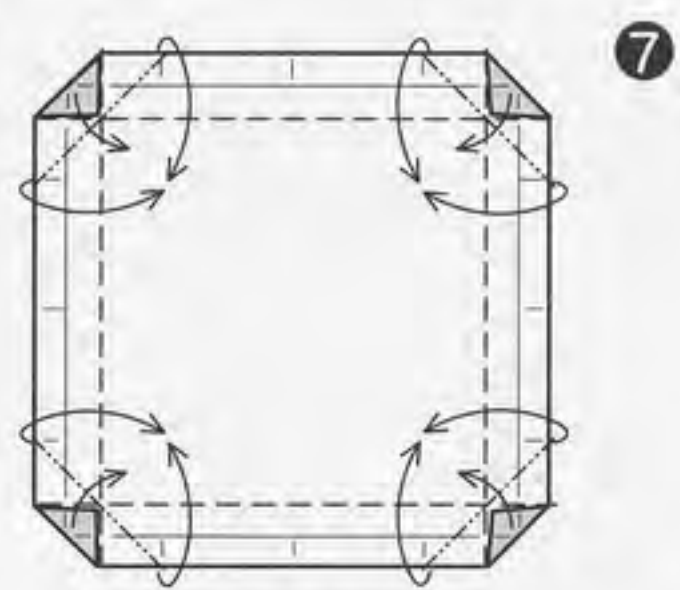
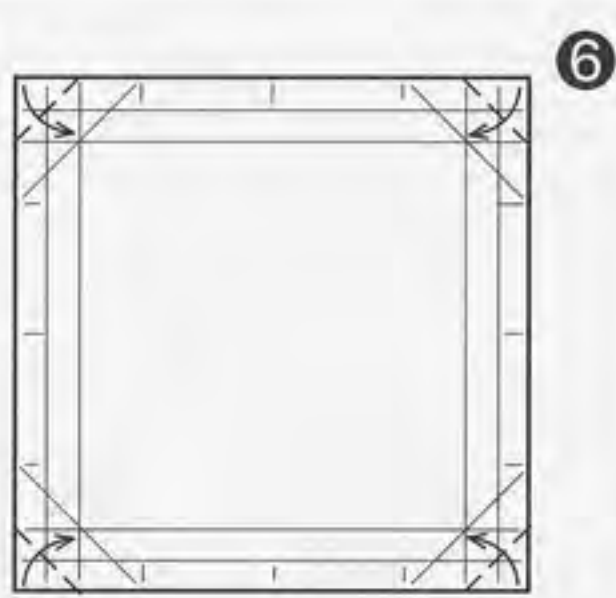
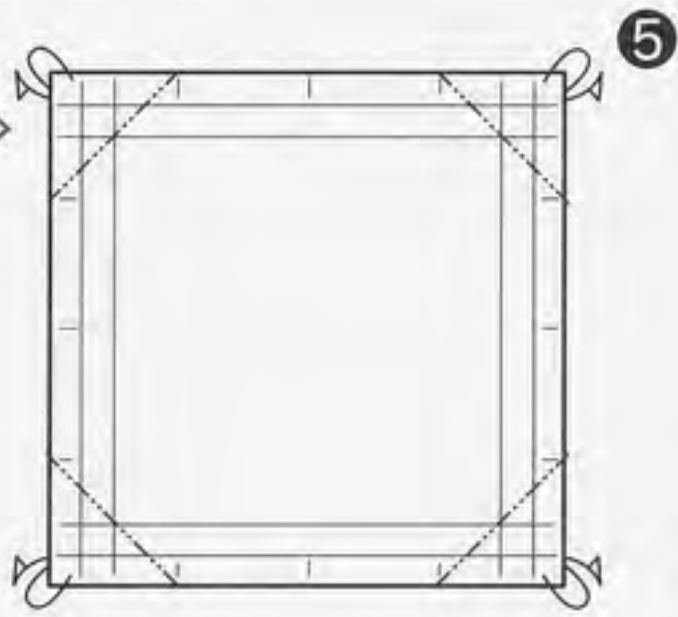
④

24cm×24cmの大きさの紙を
使います
折ってしるしをつけます

折ってしるしを
つけます

次ページへ
つづく

前ページから
つづく



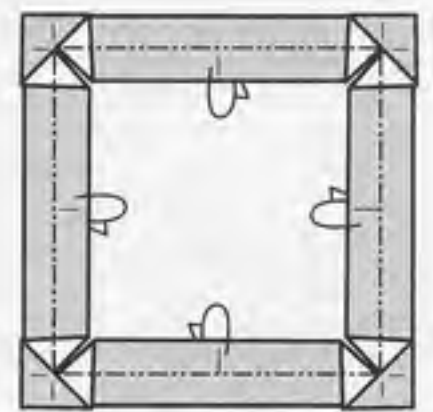
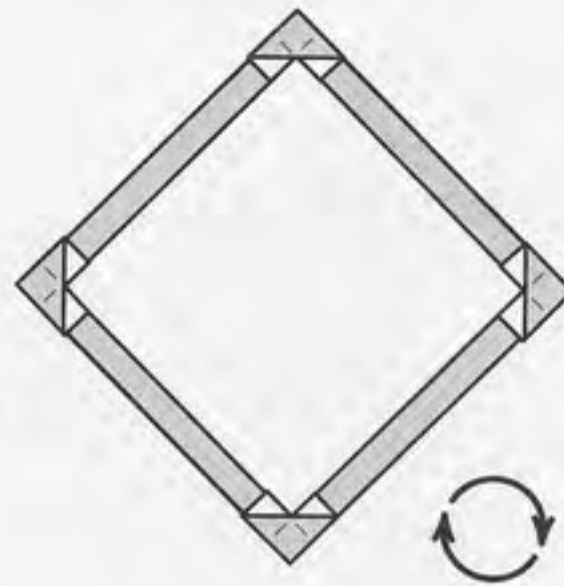
よせるように折りたたみます

できあがり

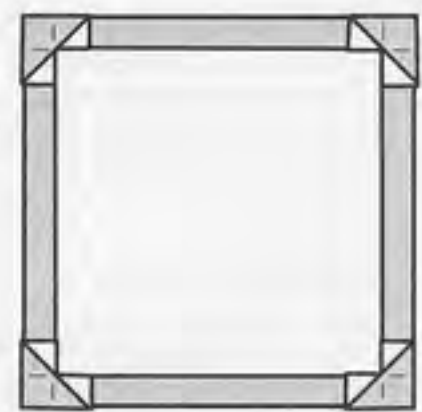


額に女の子の足、体、かさを
形よくのりづけします

できあがり



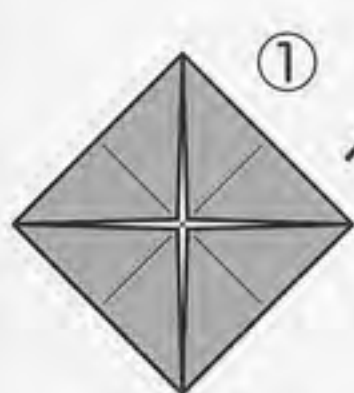
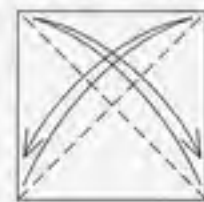
すぐうしろに折ります



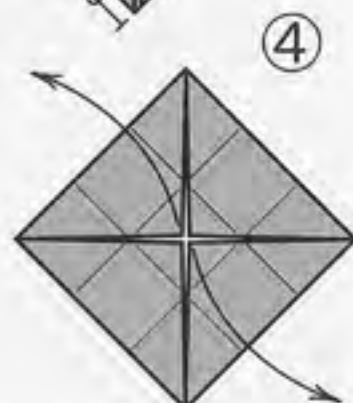
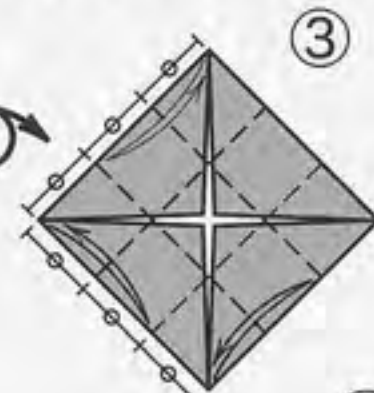
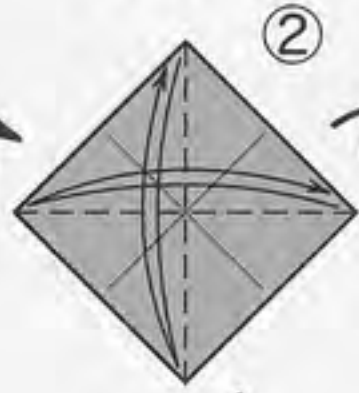
伝承作品介绍

はこ (伝承)
Box (Traditional model)

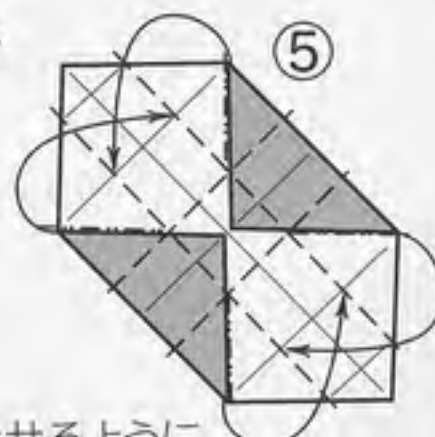
ざぶとん基本形 Blintz Base



ざぶとん基本形
より

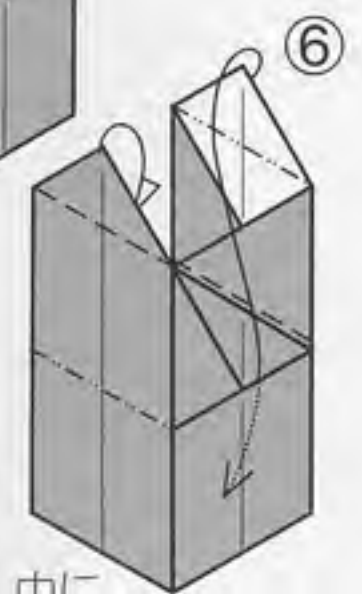
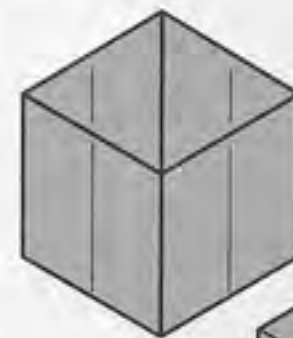


開きます



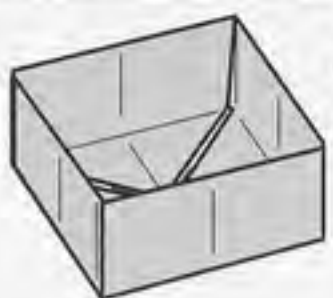
よせるように
折って立体にします

できあがり1

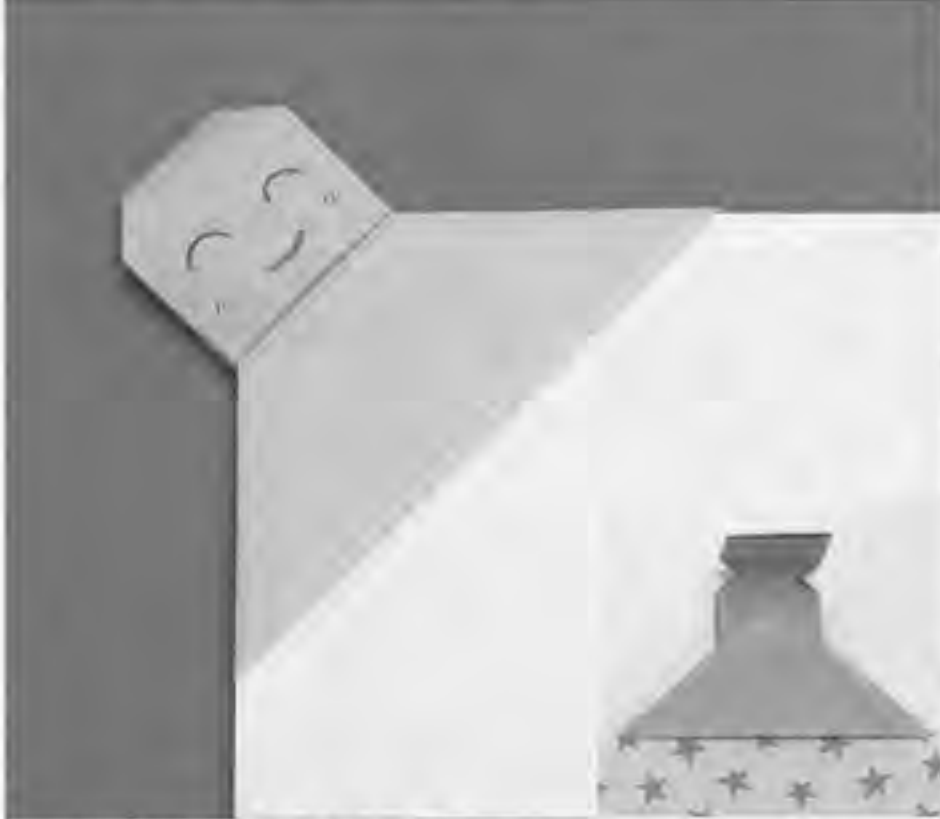


中に
折りこみます

できあがり2



あとは③~⑥と
同じように
折ります



使用枚数: 1枚 / 長方形

「てるてるぼうず」は、次の日の晴れを願って軒先などに吊るす人形です。この作品の前の三角の部分はコーナー飾りとして、後ろの四角の部分はえんぴつキャップや指人形として使えます。なお、下の写真のように、三角のかどにメモをさしこんだまま少し折ってから、⑮のとおりさしこむとしっかりととまってクリップとして使えます。(作者)

"Teru teru bozu" is a doll that people hang under eaves while praying for fine weather of next day. The front triangular part of this model can be used as a corner decoration, and the rectangular part behind can be used as a pencil cap or a finger puppet. As is shown in the photo below, we can use it as a clip by folding the triangle corner a little in which a memo is inserted and following ⑮. (Author)

※ 15cm 角の半分の大きさの紙で、すその部分が 7.5cm になります。

※ With half the size of 15cm square origami paper, the length of the base is 7.5cm.

① 色の面を表にして始めます
Start with a square of paper, color side up.
Fold the paper in half and unfold.

② 切って
半分の大きさの紙を使います
Cut along the crease to use half a piece.

③ 下の辺を上
上の辺にあわせて
折りすじをつけます
Fold the bottom edge to meet the top edge and unfold.

④ 上の辺をまん中の
すじにあわせて
折りすじをつけます
Fold the top edge to meet the middle line and unfold.

⑤ うらがえします
Turn it over.

⑥ 上半分を三角に
折ってもどします
Fold the top corners along respective diagonals and unfold.

⑦ うしろに
折り上げます
Mountain fold.

⑧

⑨ うらがえします
Turn it over.

⑩ 少し折ります
Fold a little.

⑪ 3等分のひとつの
幅を折ります
Mark the place of one third on the top edge and fold the left side.

⑫ 上と下に
折ってさしこみます
Fold the right side while inserting the top and bottom parts.

⑬ ○と○をあわせて
折ります
Fold the points ○ to meet the other points ○.

⑭ ⑬で折ったところを
少しおこします
Open a little the part folded at ⑬.

⑮ 三角のかどを
さしこんでとめます
Insert the corner of the triangle into the upper part.

⑯ 中わり折り
Inside reverse fold.

⑰ できあがり
Completed

顔をかきましょう
Draw the face.

●使いかた● How to use
メモのかどにさしこんで使います
You can insert the corner of notes into this.

お ●Let's Fold ● あ and Play!! ●
 って そぼう!!



2015年8月24日 投稿

かえるのぼうし いしばし ひでお
 石橋 秀夫

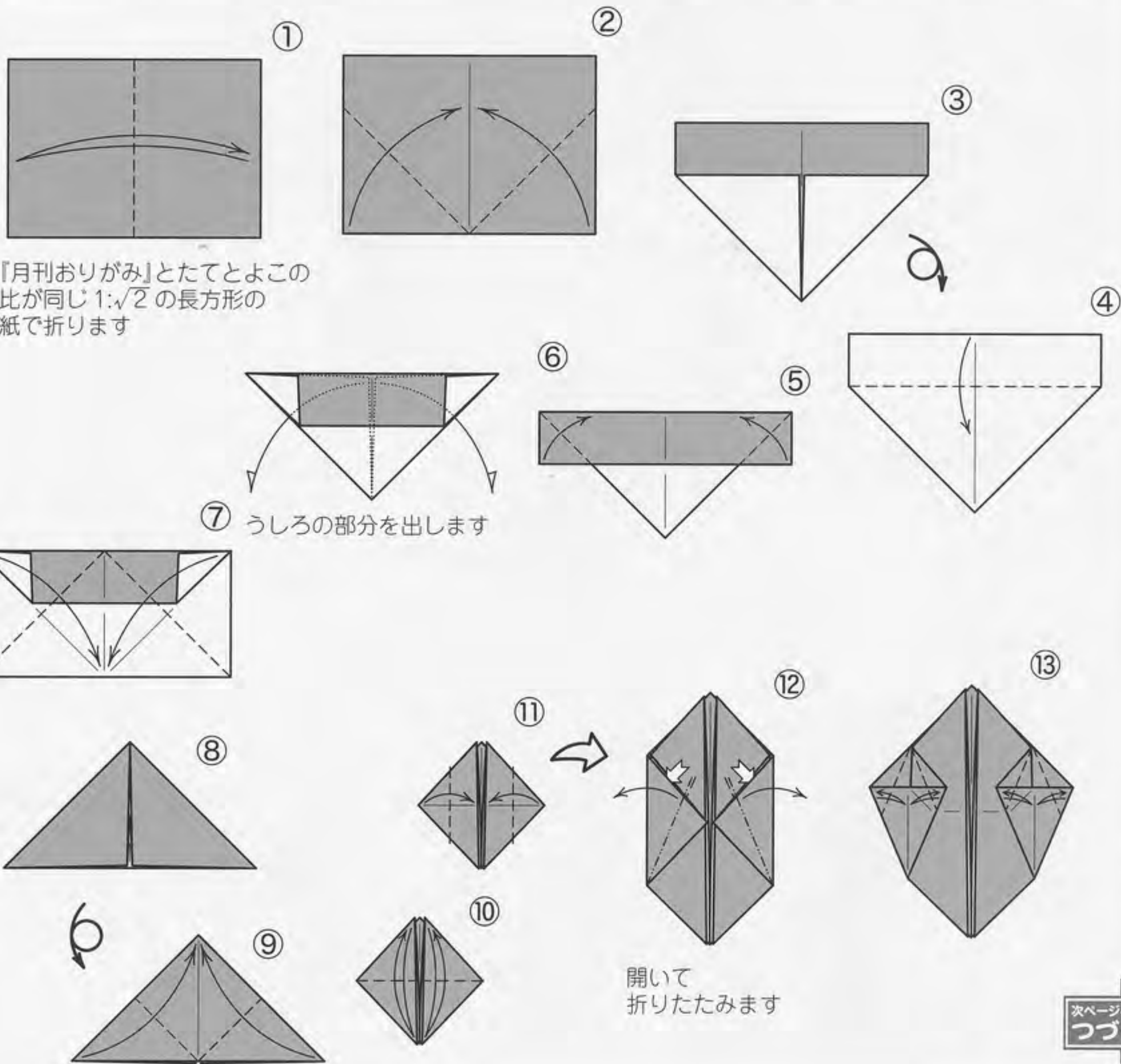
Frog cap by Mr. Hideo ISHIBASHI

『486号』の「鬼さんの帽子」に続く実際にかぶれる作品です。家庭で手に入れやすい大きな紙は、正方形ではなく白銀比(1:√2)の長方形だと思って創作しました。(作者)

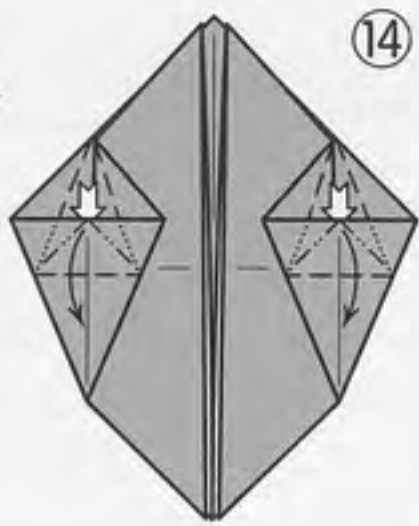
使用枚数:1枚 / 1:√2の長方形

この作品について

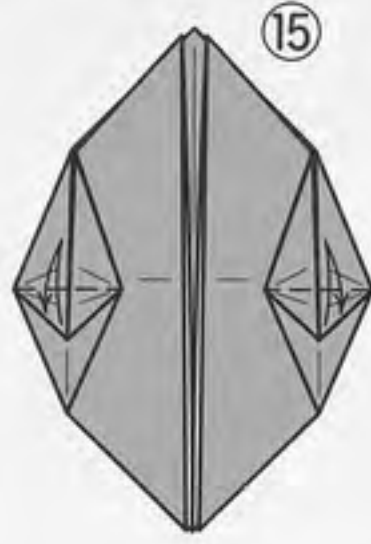
『月刊おりがみ』と同じ大きさの紙で折ると、頭のまわり30cmの大きさのぼうしができます。長い方の辺がぼうしのサイズになります。紙を選ぶときの参考にしてください。たてとよこの比が正しく1:√2でなくても折ることができます。四切の画用紙(39.4cm×54.5cm)で折ると、子どもの頭にちょうどよい大きさのぼうしになります。石橋さんは、パリエーションで右の写真のようなものも作られています。



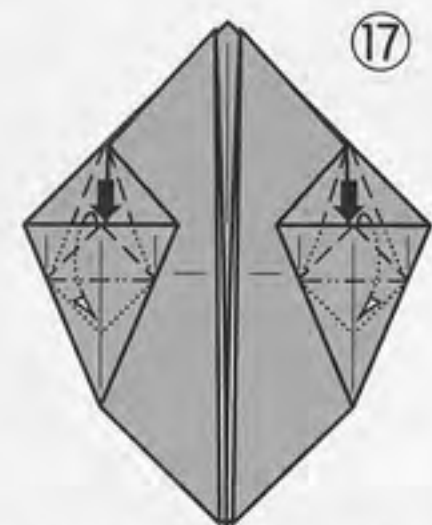
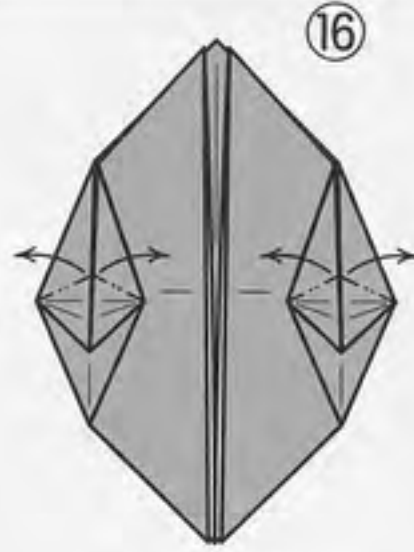
前ページから
つづく



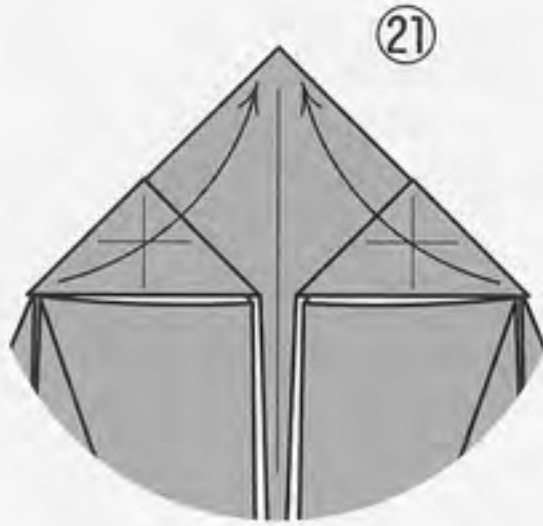
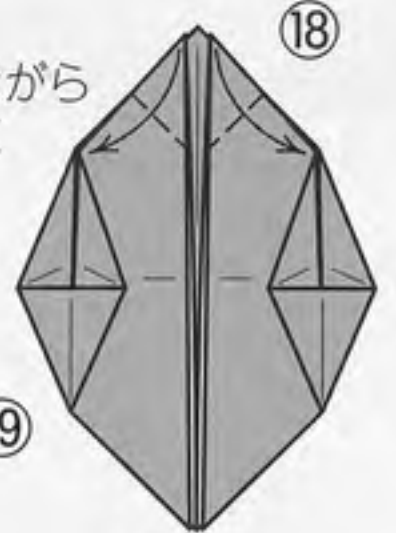
開いて折りたたみます



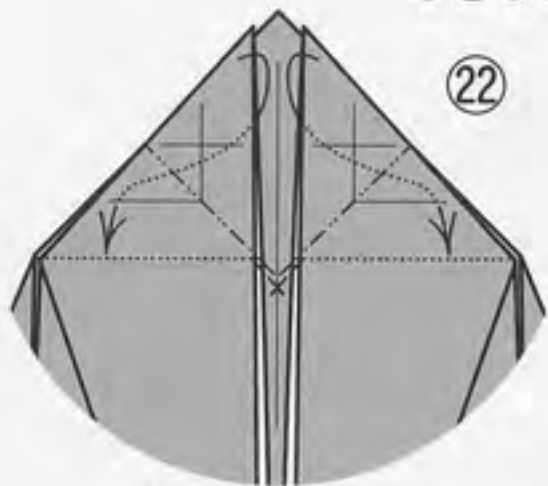
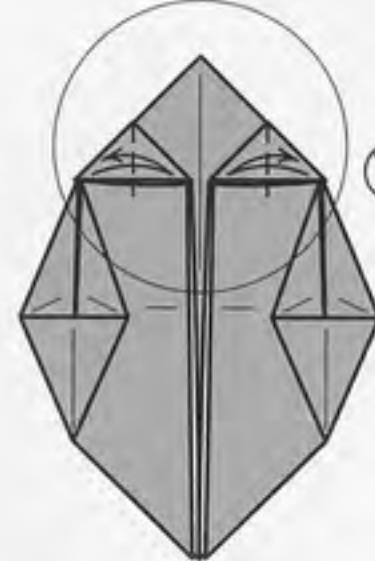
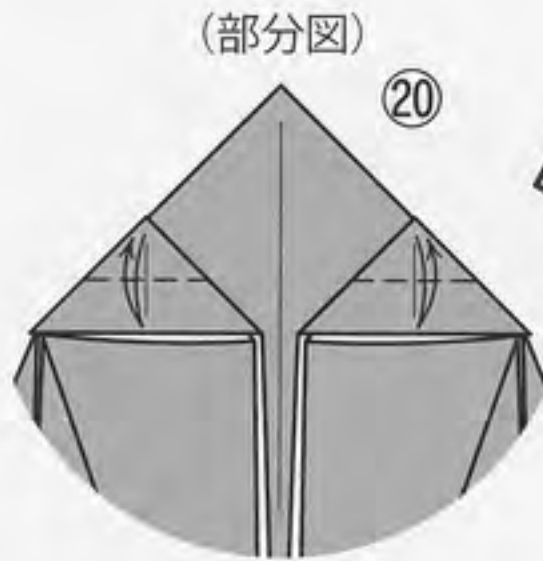
もどします



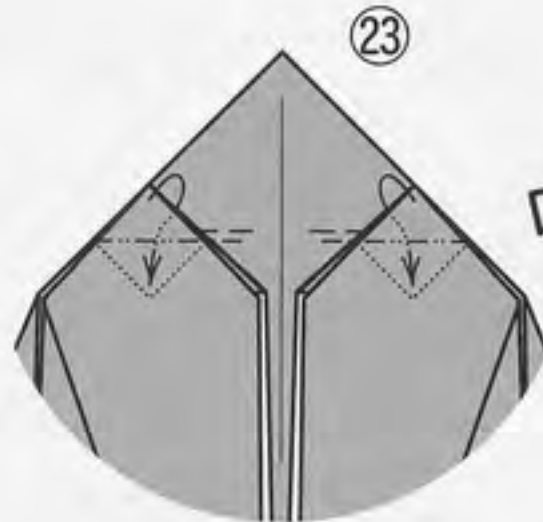
中に折り入れながら
もとのとおりに
折ります



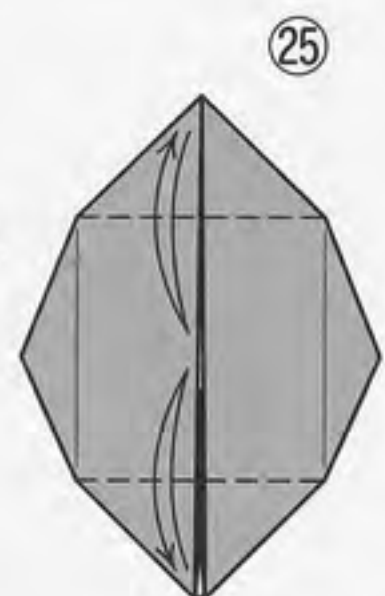
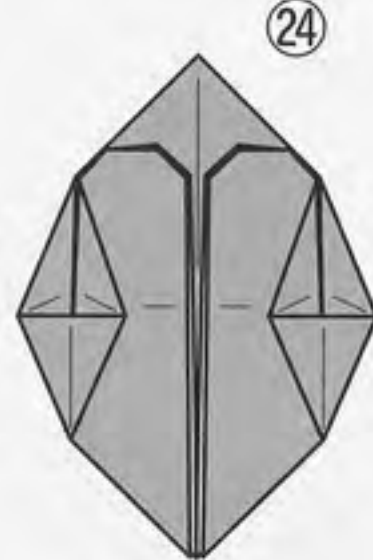
もどします



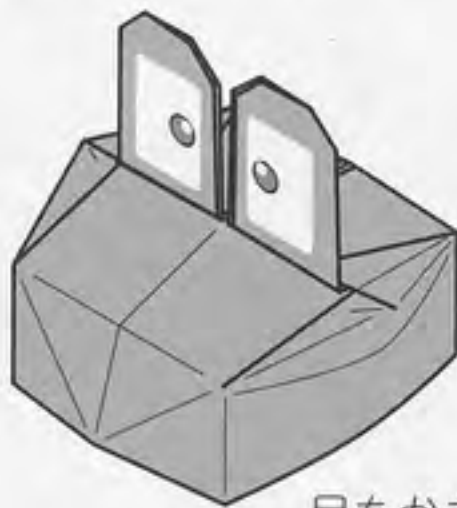
中わり折り



中わり折り



できあがり

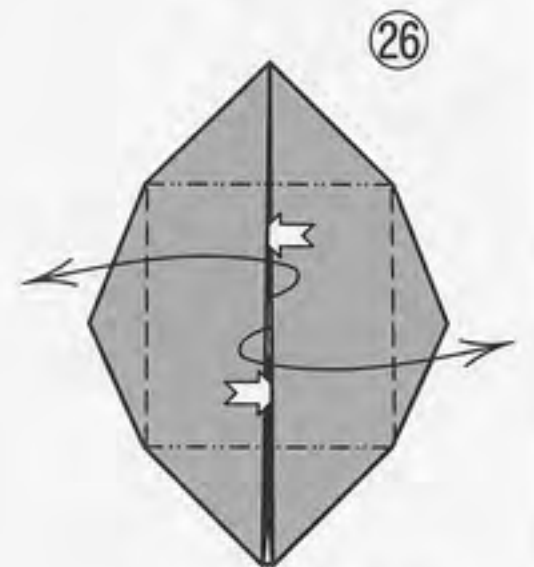


目をかきましょう

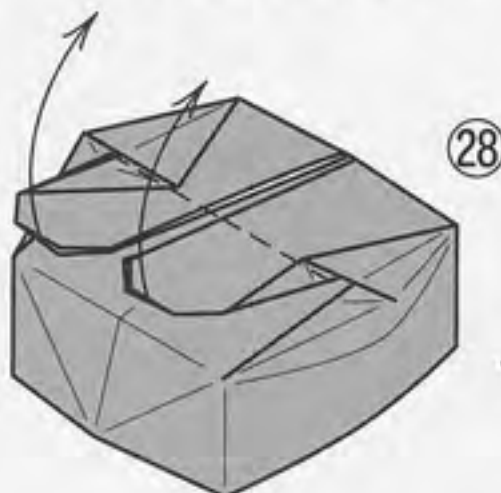
●あそびかた●



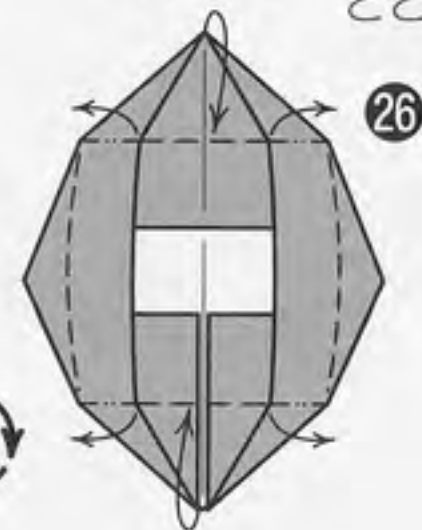
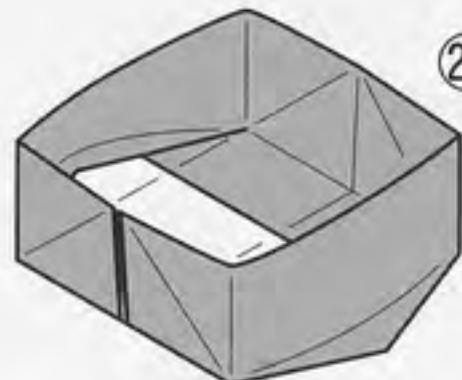
かぶってあそびましょう



上の1枚を開いて
立体に形を
ととのえます



折って立てます



カタツムリ

Snail by Mr. Isao KODAMA



こだま いさお
児玉 功



この作品は『2015シンポジウム折図集』用に投稿したものです。比較的簡単につくれて「カタツムリ」の特徴をうまくとらえることができたところが気に入っています。(作者)

使用枚数: 1枚 / 正方形

2014年9月17日 投稿

この作品について

15cm角の大きさの紙で折ると、長さ8cmのカタツムリができます。作者自身の折り図が掲載されている『2015シンポジウム折図集』には、「渦巻き」を折る角度(⑰⑱)の目安が細かく示されています。

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ (部分図) ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑

うしろをおこしながら折ります

ぜんぶいっしょに折ります

2枚いっしょに折ります

○と○をあわせて折ります

上の1枚を折ります

よせるように折りたたみます

はんたいがわも⑬~⑮と同じように折ります

うしろによせるように折りたたみます

段折りしてうしろに折りこみます

立てて立体に形をととのえます

できあがり

このページの作品は、日本折紙協会認定講師による「折り紙教室」の範囲内のコピー利用を認めています。「折り図の見方」の指導と学習のために、ご活用ください。
(注)コピーの際、折紙講師は右欄に署名をお願いします(署名なきものは認められません)。また、二次利用(講師の管理下でない転載、二重複写)はおやめください。

花びんとセットケース

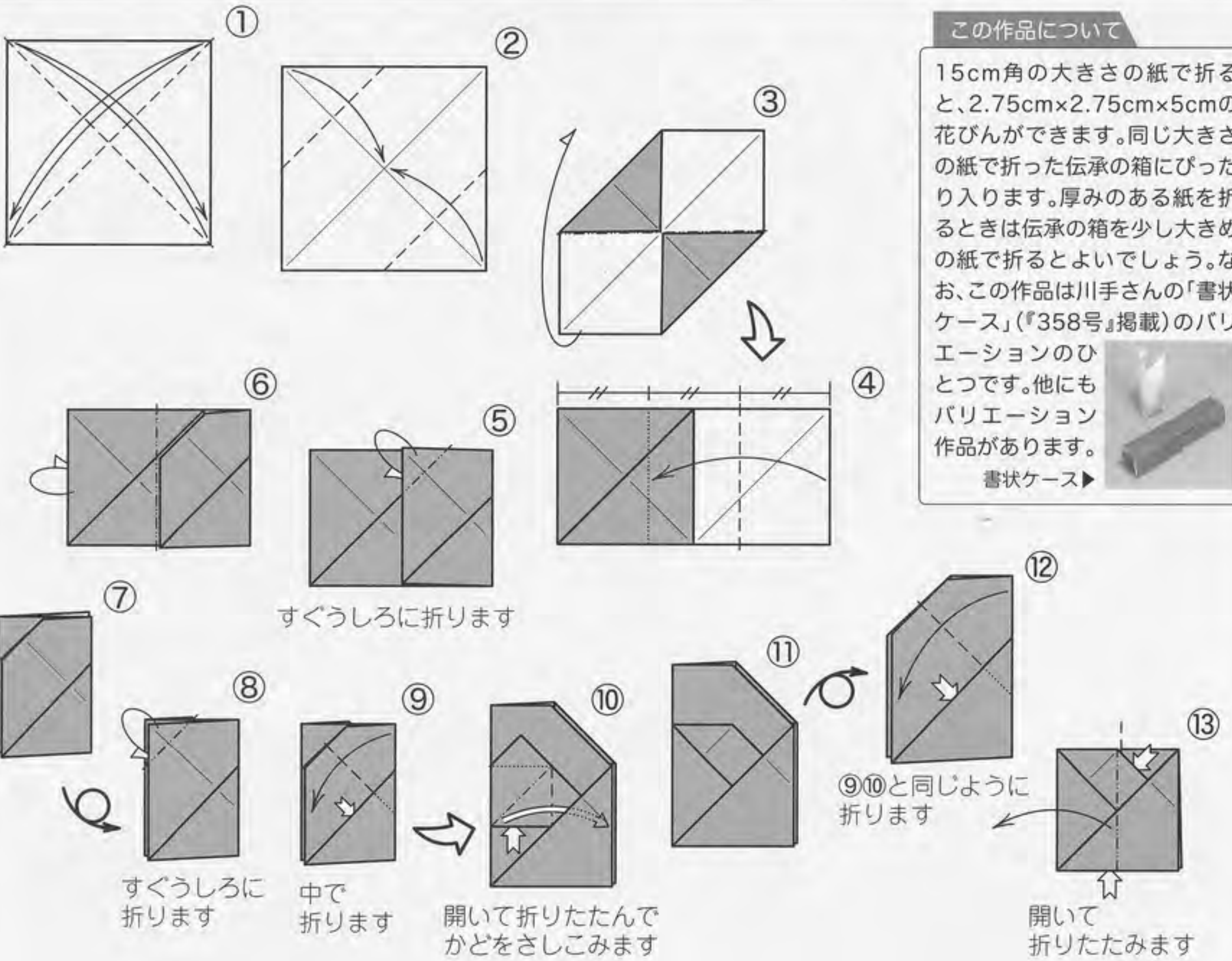
Vase by Ms. Ayako KAWATE

かわて あやこ
川手 章子

色の組み合わせにより、表情も変わりますので、いろいろの色と柄で楽しんでみてくださいね。(作者)

使用枚数:花びん…1枚/正方形、セットケース…5枚(同じ大きさ)/正方形

2006年3月22日 投稿



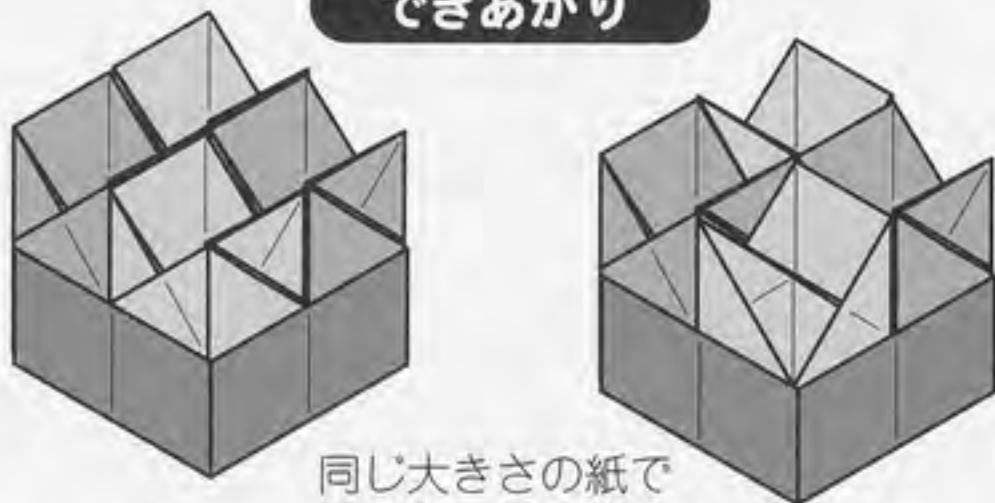
この作品について

15cm角の大きさの紙で折ると、2.75cm×2.75cm×5cmの花びんができます。同じ大きさの紙で折った伝承の箱にぴったり入ります。厚みのある紙を折るときは伝承の箱を少し大きめの紙で折るとよいでしょう。なお、この作品は川手さんの「書状ケース」(『358号』掲載)のバリエーションのひとつです。他にもバリエーション作品があります。



書状ケース▶

できあがり

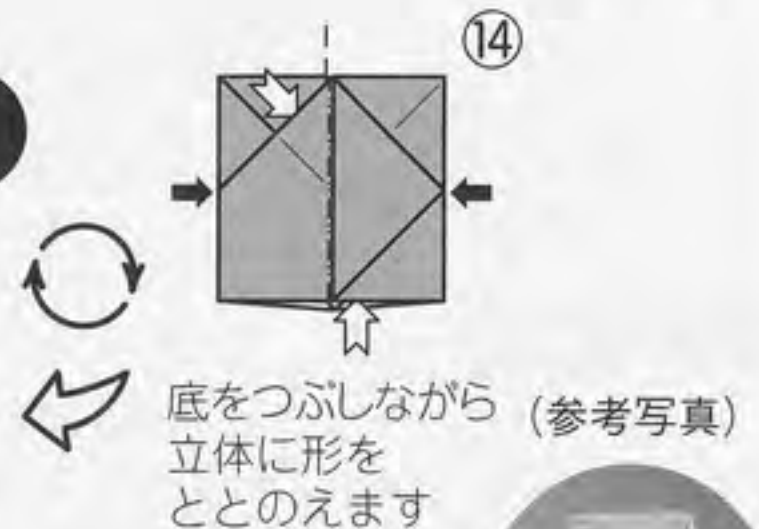


同じ大きさの紙で折った伝承の箱※に4こさしこみます。花びんの向きを変えたり色を変えたりしましょう

花びんできあがり



同じものを4こ作ります



(底を見たところ)

※P12の「はこ2」を使いましょう



イワン オクスコフ
Iwan OKUSKOV

イワンさんは、ロシアの方で、折紙シンポジウムに2回ほど参加されています。『485号』のおりがみギャラリーでも紹介しています。この作品は小さい子にも折れるように考えたそうです。

使用枚数:3枚/正方形2枚と長方形1枚

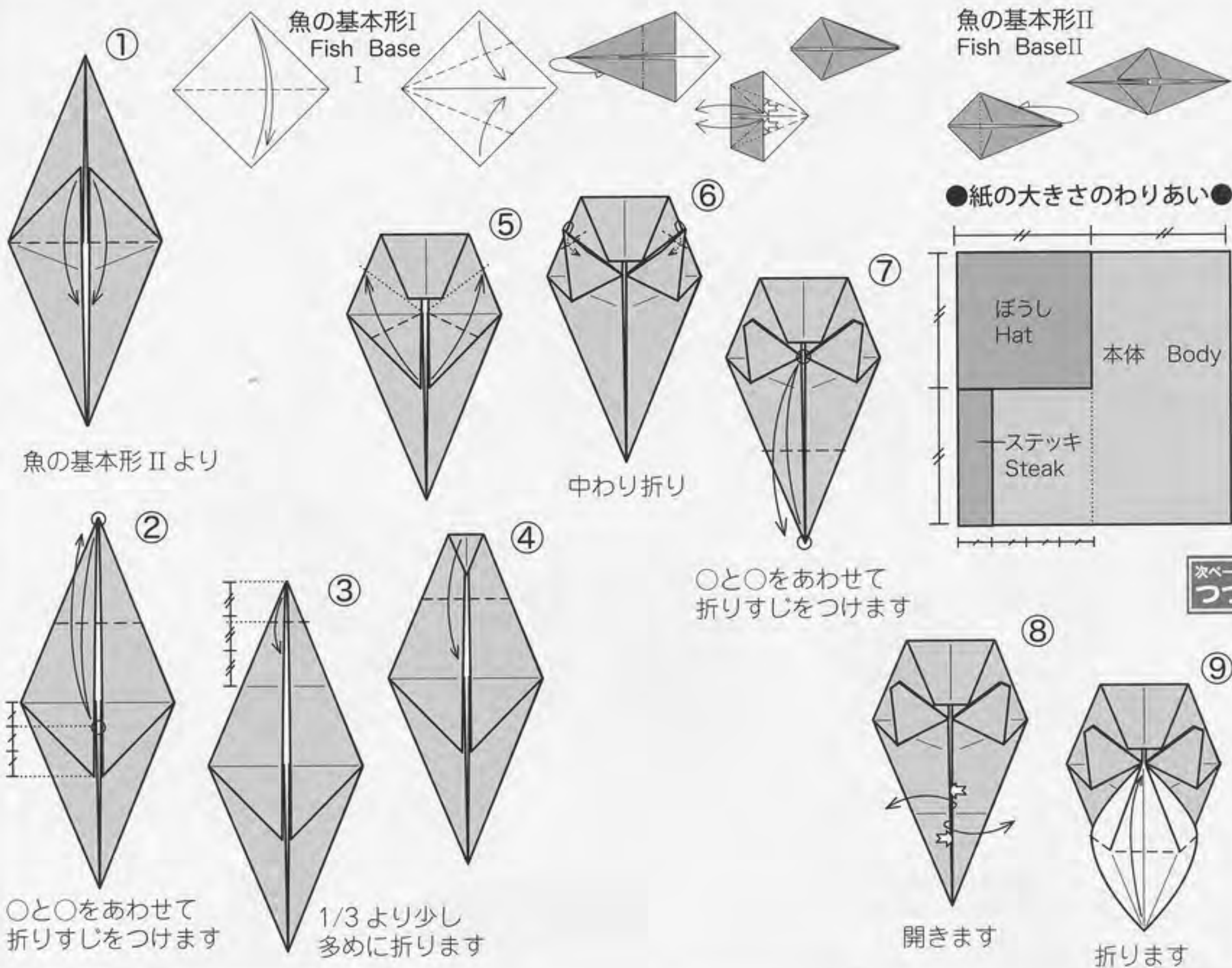
2014年11月18日 投稿

本体

Body

この作品について

15cm角の紙で本体を折ると、身長10cm、胴回り6.5cmになります。



ミニ知識

○カエルの日…6月6日。カエルの鳴き声のケロケロが6が重なるように聞こえることから決められました。埼玉県 蕨市にある河鍋暁斎記念美術館には、幕末から明治時代にかけての絵師、河鍋暁斎がカエル好きだったことから、「かえる友の会」があります。

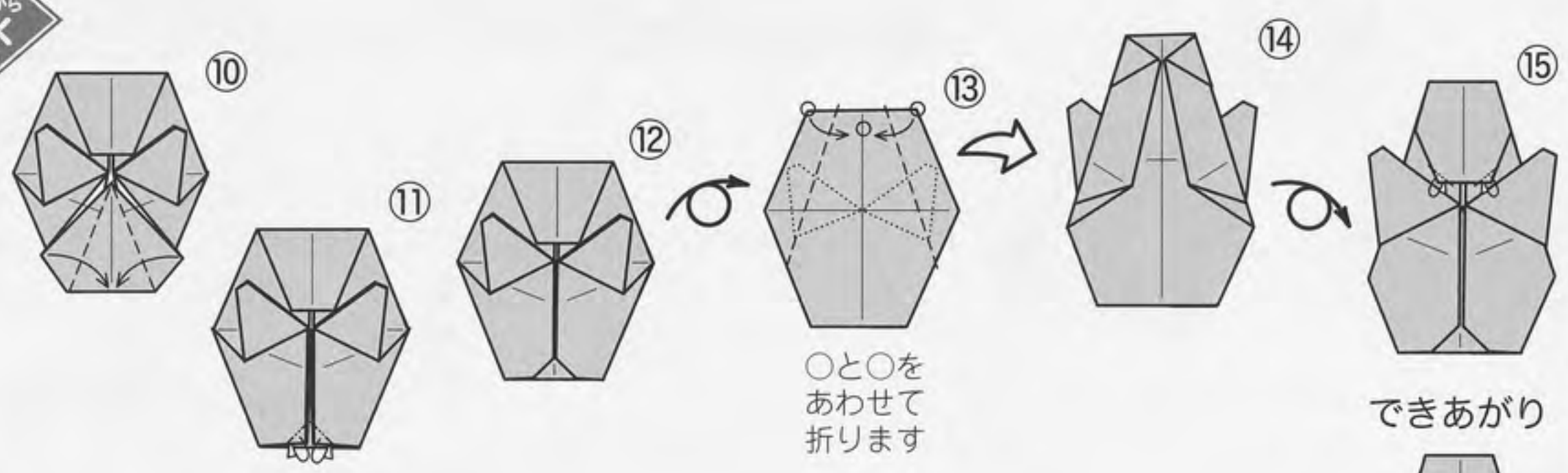
○時の記念日…6月10日。671年(天智天皇10年)4月25日にはじめて水時計(漏刻)を使って時を知らせたという『日本書紀』の故事にちなんで、4月25日を太陽暦にした6月10日を記

念日として1920年から実施されています。

○和菓子の日…6月16日。江戸時代、旧暦の6月16日に菓子を食べる厄をはらう嘉祥という行事が盛んに行われていました。明治に入って廃れていましたが、1979年、嘉祥にちなんで、全国和菓子協会が制定しました。

○父の日…6月の第3日曜日。2016年は6月19日。父に感謝する日で、アメリカで始まりました。日本へは1950年ごろ伝わったそうです。

前ページから
つづく

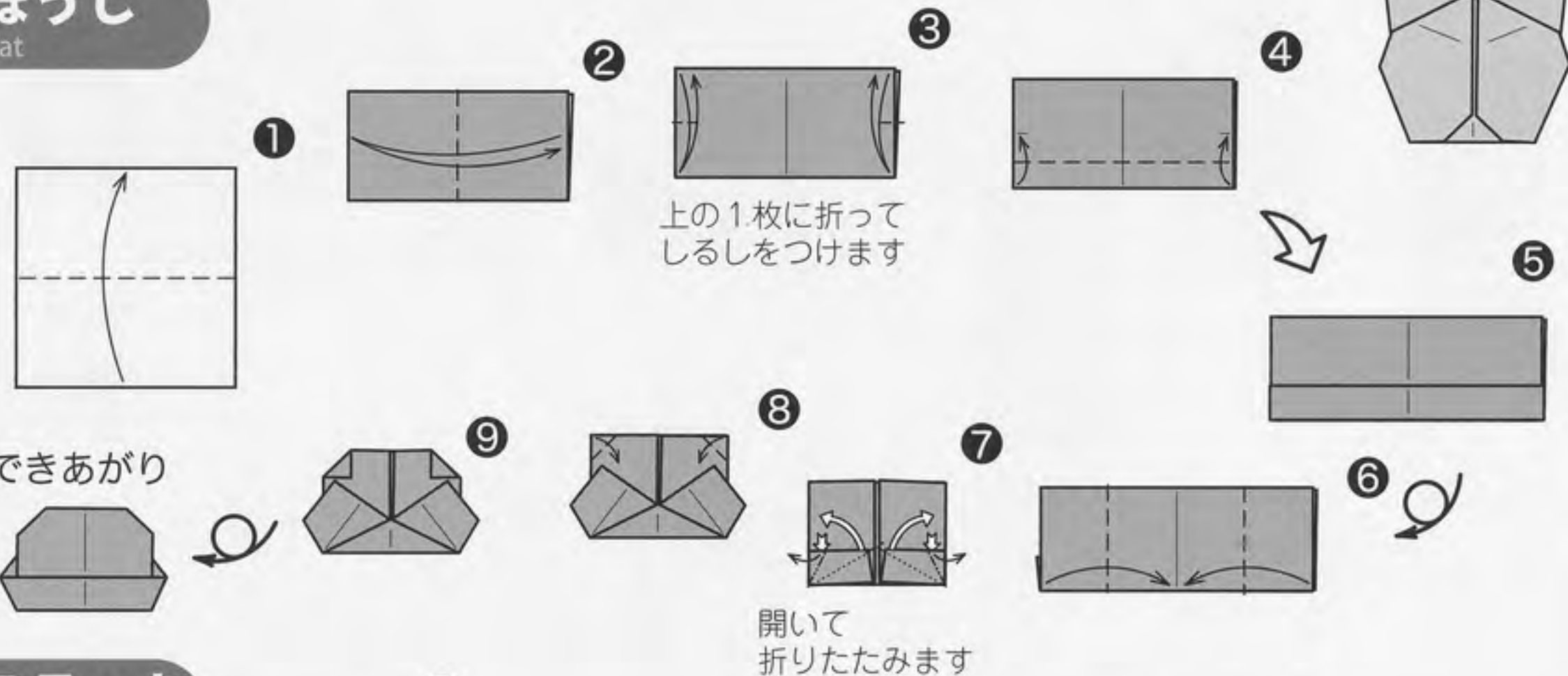


○と○を
あわせて
折ります

できあがり

ぼうし

Hat



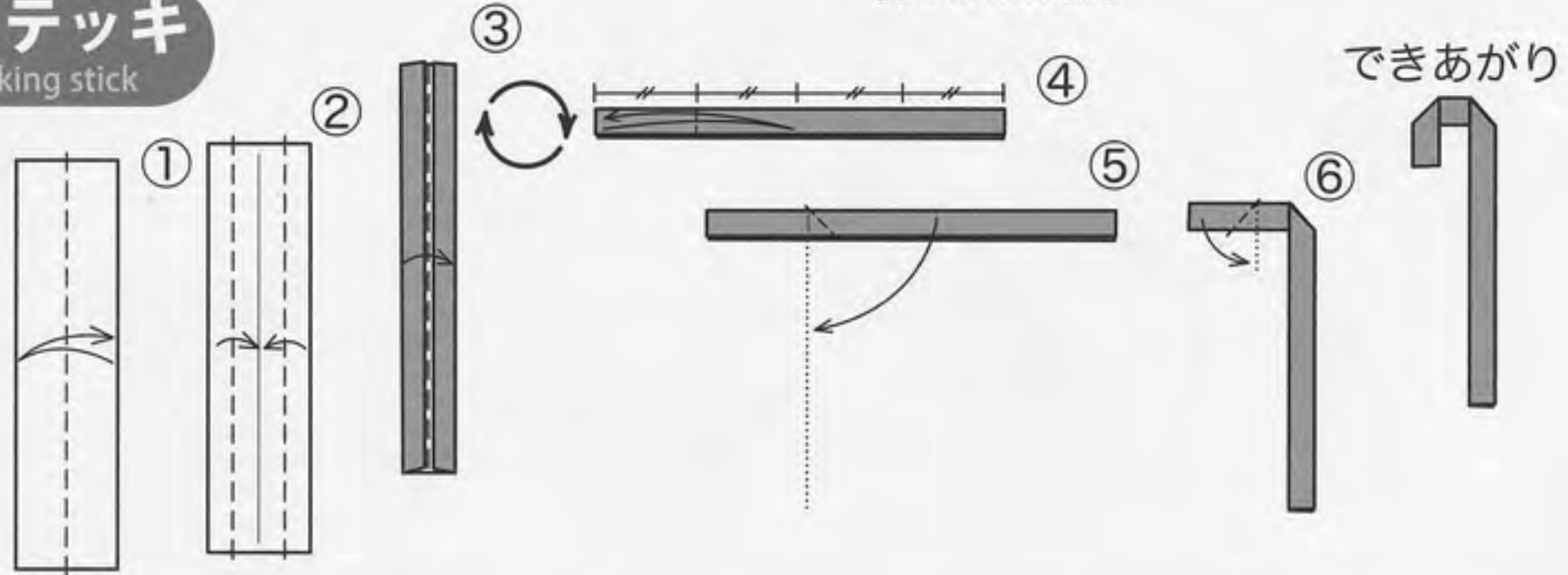
上の1枚に折って
しるしをつけます

開いて
折りたたみます

できあがり

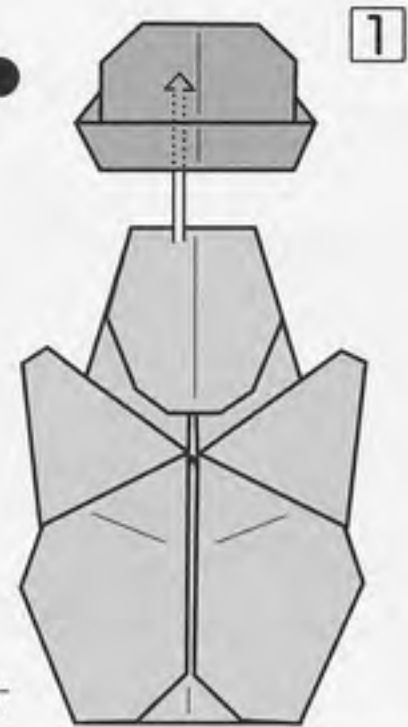
ステッキ

Walking stick



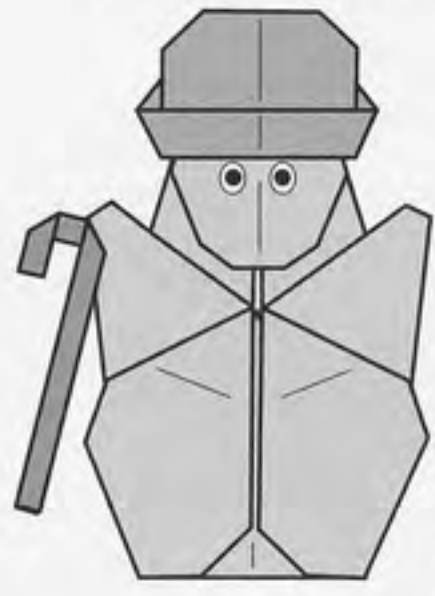
できあがり

●くみあわせかた●



ぼうしに
頭をさしこみます

できあがり



顔をかいて
ステッキをのりづけします

チャレンジ
コーナー

あじさいの器

Japanese hydrangea by Ms. Masako FUTAWATARI

ふたわりり まさこ
二渡 昌子



丸いあじさいがフタになったら面白いなと思って考えました。四角い器に五角のフタは無理があるので、器の上にあじさいをポンとのせる感じです。わりあい異なりますが、花15cm角の紙、葉25cmの紙で折るとおさまりがよいです。できあがり直径13cm角になります。(作者)

使用枚数：7枚(花…6枚、葉…1枚) / 正方形

2013年1月15日 投稿

花 Flower

① かのん基本形より

② 開きます

③ 開きます

④ 開いて折りたたみます

⑤ 開いて折りたたみます

⑥ 開いて折りたたみます

⑦ 開いて折りたたみます

⑧ 折って開きます

⑨ 開いて折りたたみます

⑩ 開いて折りたたみます

⑪ ぜんぶいっしょに折りすじをつけます

⑫ 折りすじをつけ直します

⑬ 折りすじをつけ直します

⑭ 折りすじをつけ直します

⑮ 中わり折り

⑯ 中わり折り

●紙の大きさのわりあい●

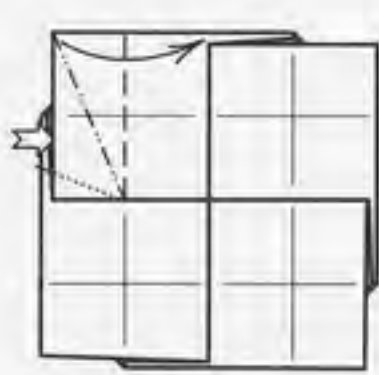
葉 Leaves (1枚)
花 Flower (6枚)

この作品について

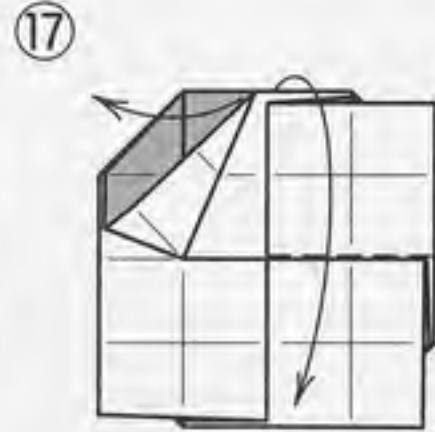
花7.5cm角、葉15cm角で折ると、できあがり5cm角ほどになります。花はたとうの折りを発展させた形です。パリエーションの「バラの器」は『454号』で紹介しています。

かのん基本形 Door Base

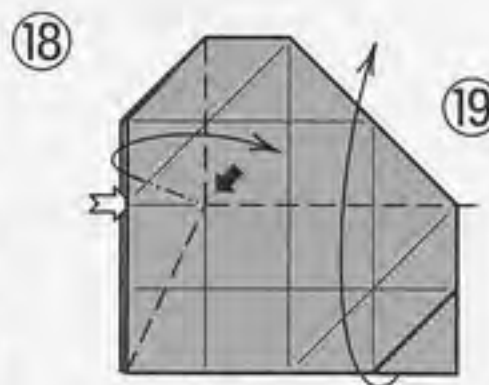




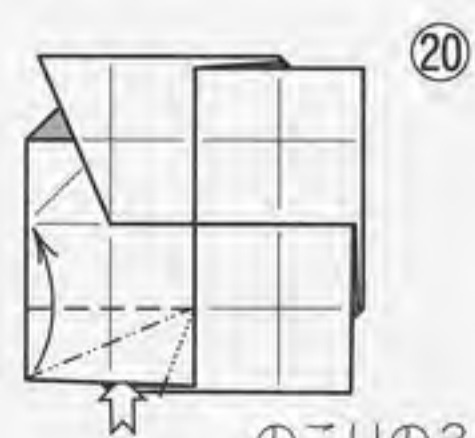
開いて
折りたたみます



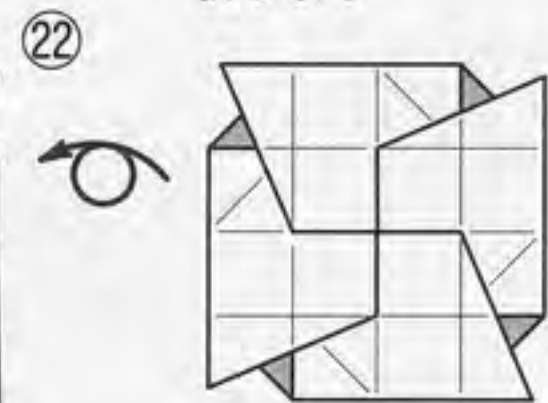
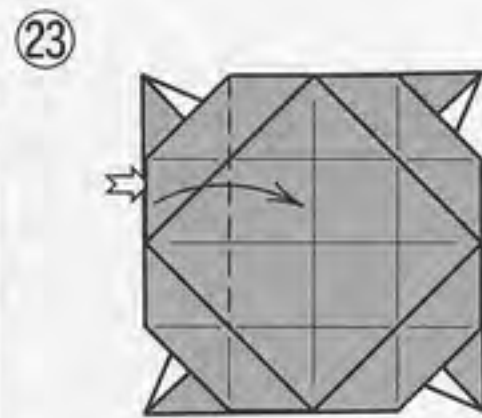
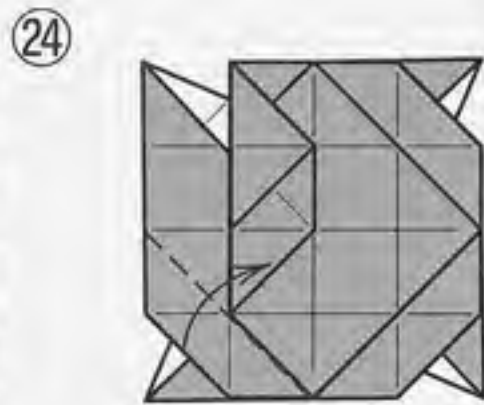
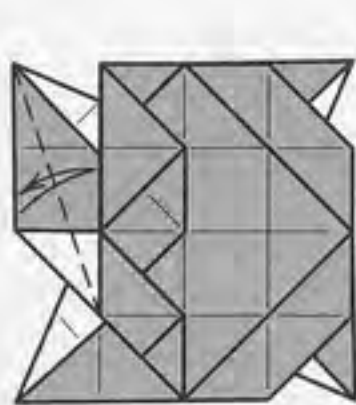
①7で折ったところを
もどしながら折ります



よせるように
折りたたみます



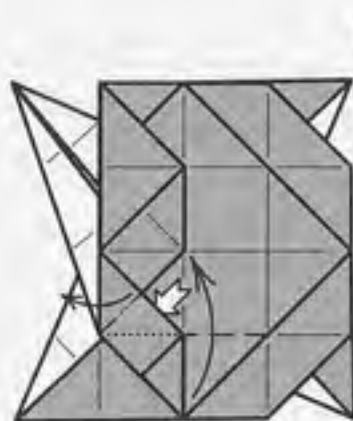
のこりの3か所も
じゅんに①7~①9と
同じように
折ります



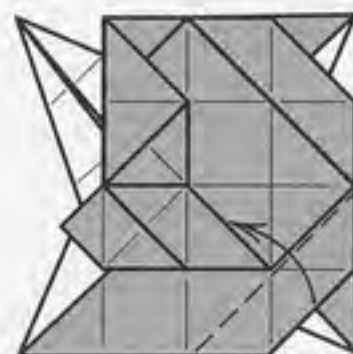
②1



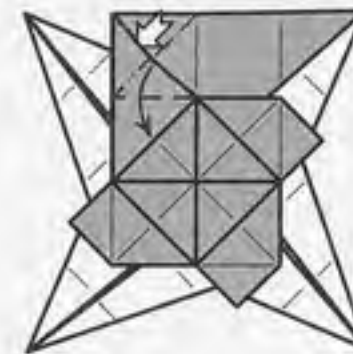
ずらすように
うちがわに
折りこみます



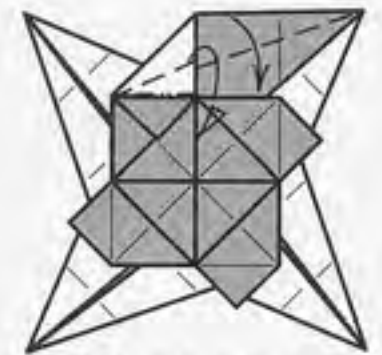
開いて
折りたたみます



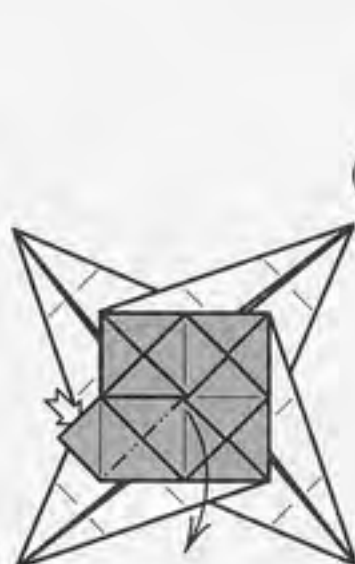
つづく2か所を
じゅんに②3~②6と
同じように折ります



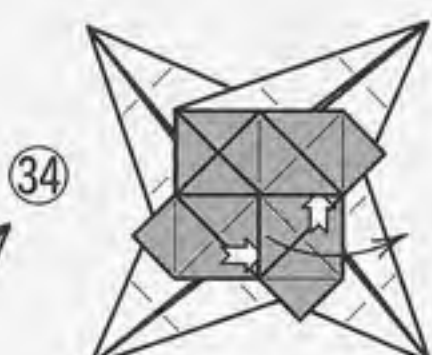
開いて
折りたたみます



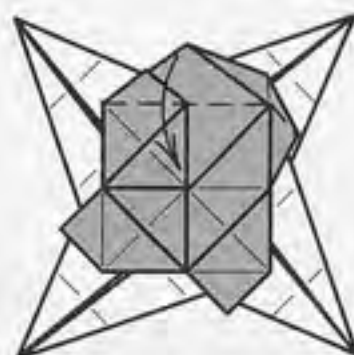
ずらすように
うちがわに
折りこみます



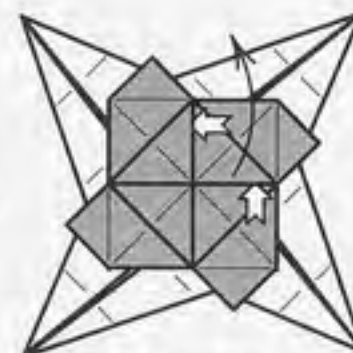
開いて
折りたたみます



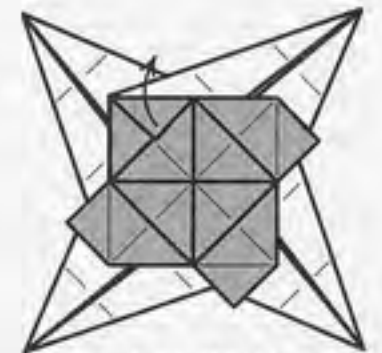
つづく2か所も
③1③2と同じように
折ります



折りたたみます



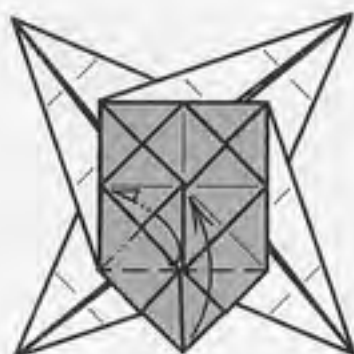
開きます



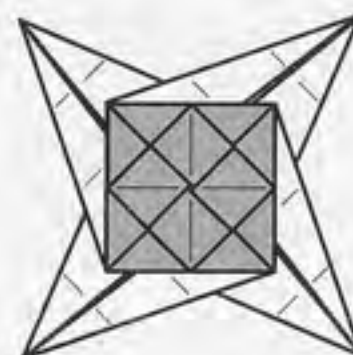
三角の部分
をおこします



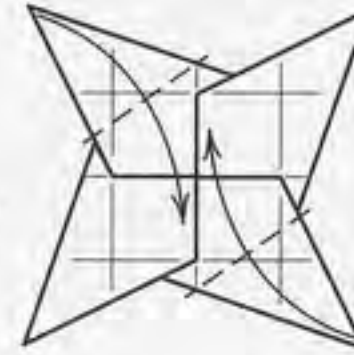
花の中心
できあがり



うちがわに
折りこみます



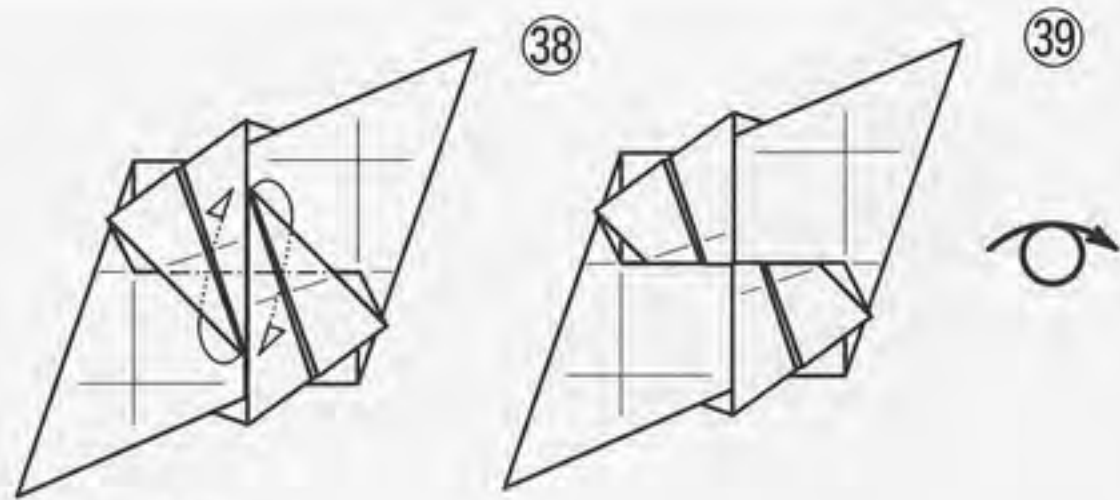
③6



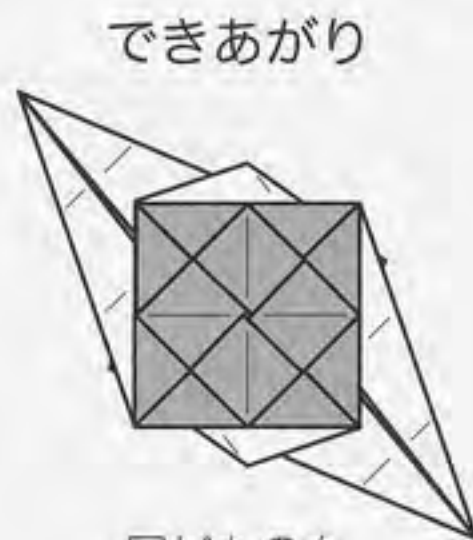
③7



前ページから
つづく



うしろに
折ってさしこみます

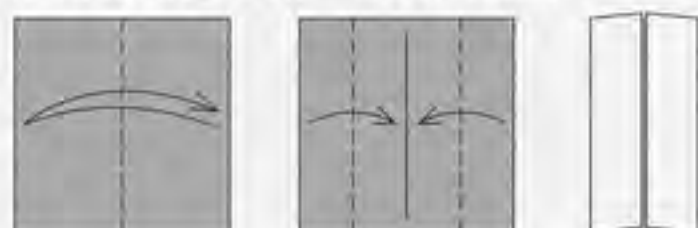


できあがり

同じものを
5こ作ります

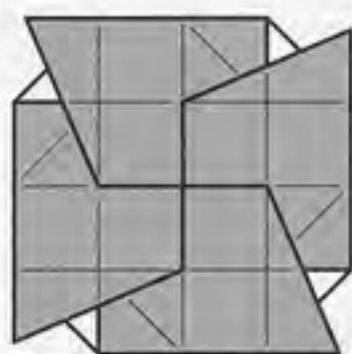
葉 Leaves

かんのん基本形 Door Base

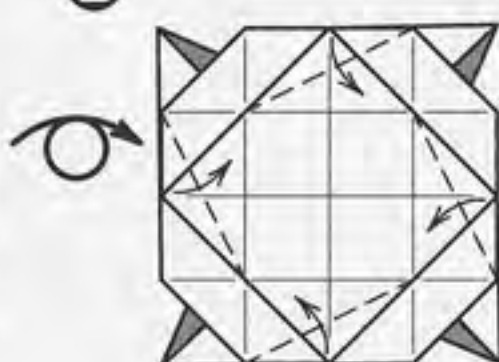


①

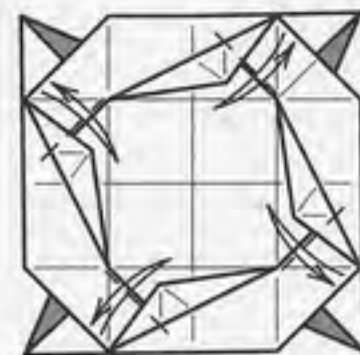
かんのん基本形
より
花の②までと
同じように
折ります



②

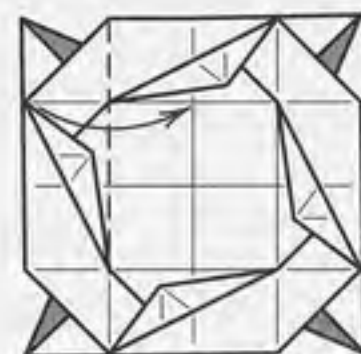


③

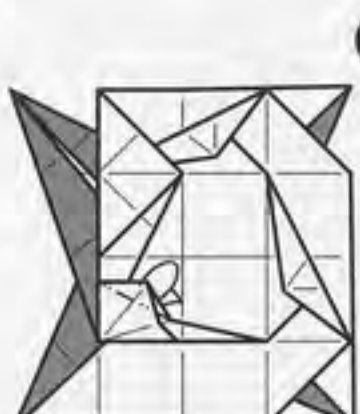


④

折りすじを
つけます

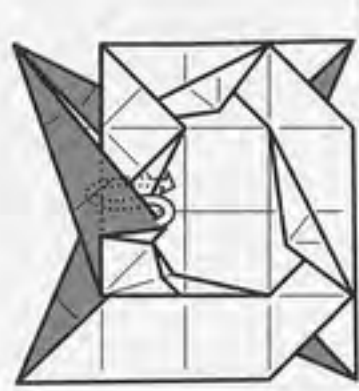


⑤



⑧

うしろに折って
とめます



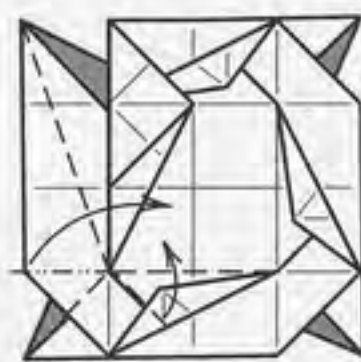
⑦

中にさしこみます

(参考写真)



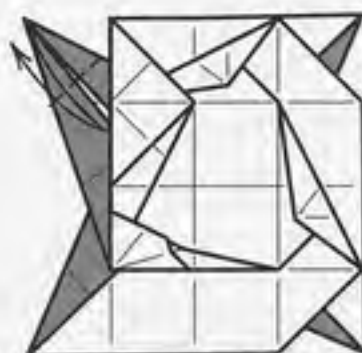
⑦



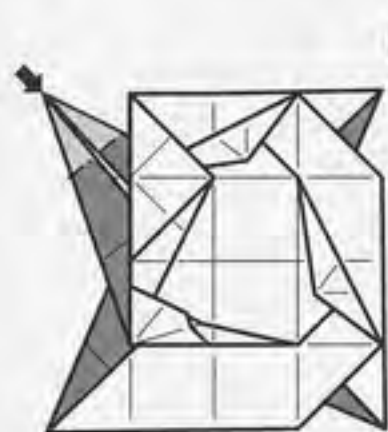
⑥

よせるように
折りたたみます

(立体になります)

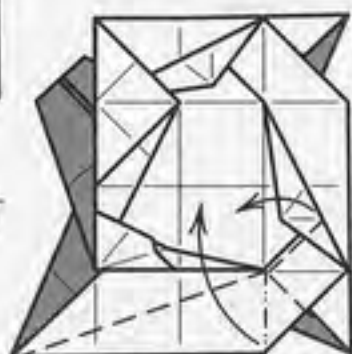


⑨



⑩

の部分を
中に折りこみます



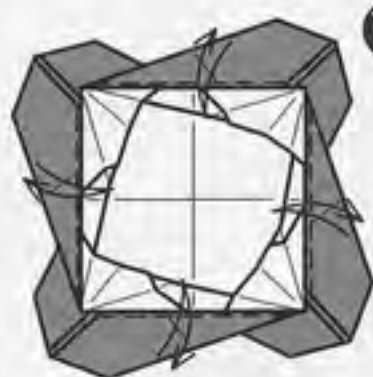
⑪

のこりの3か所も
⑥~⑩と同じように
折ります



⑬

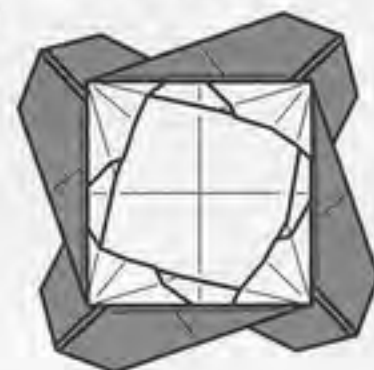
立体に形を
ととのえます



⑭

ふちにそって
折りすじをつけます

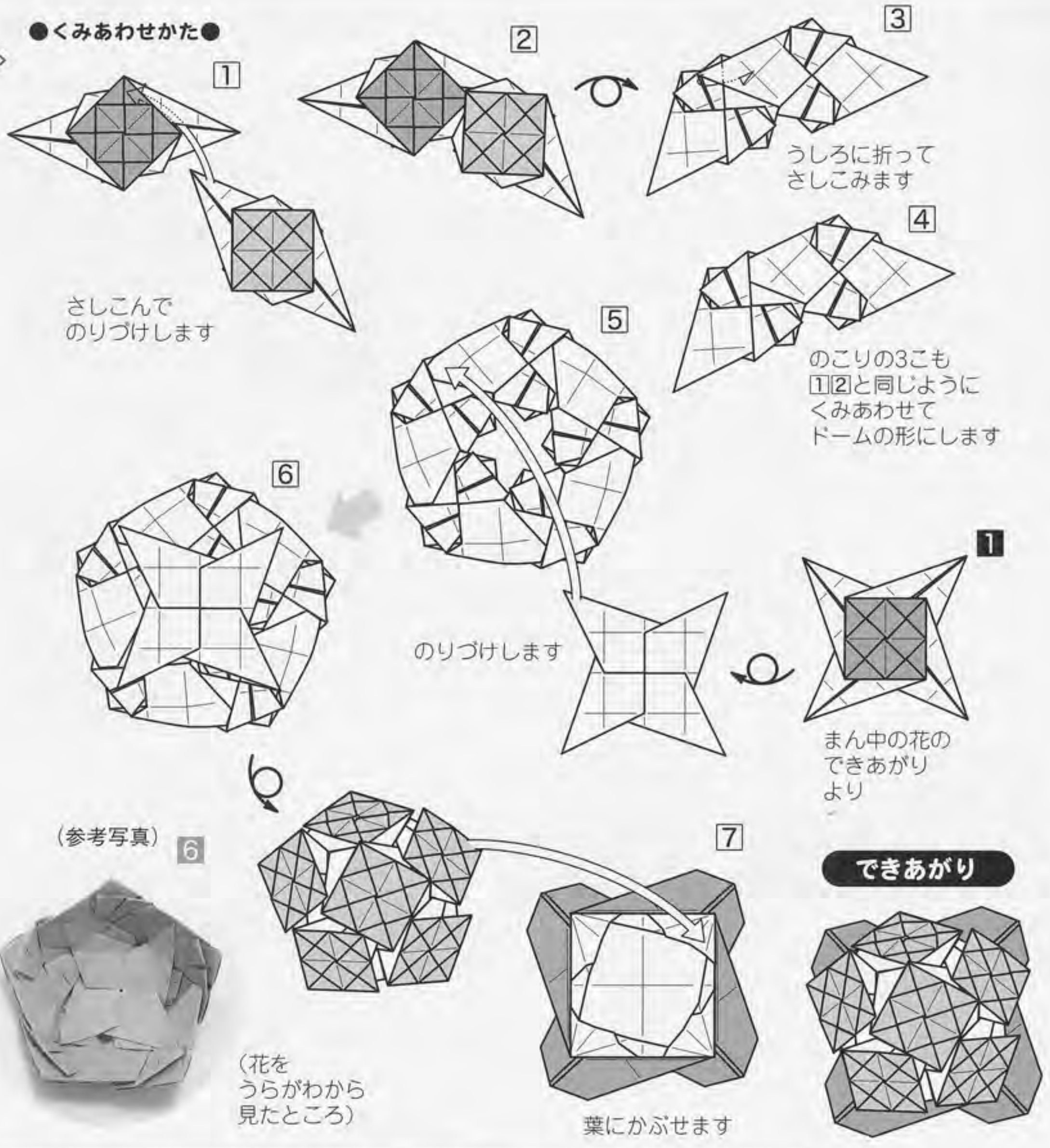
できあがり



次ページへ
つづく

●くみあわせかた●

前ページからつづく



このページの作品は、日本折紙協会認定講師による「折り紙教室」の範囲内のコピー利用を認めています。「折り図の見方」の指導と学習のために、ご活用ください。
 〈注〉コピーの際、折紙講師は右欄に署名をお願いします(署名なきものは認められません)。また、二次利用(講師の管理下でない転載、二重複写)はおやめください。

ミニ知識

○アジサイ…日本で生まれた花で、その母種はガクアジサイです。1000年以上も前の大間違いからこの花に「紫陽花」という漢字が当てられました。平安時代の学者の源順が、もともと中国にはないアジサイに、白居易(白楽天)の詩にあった紫陽花を当てたそうです。
 ○カタツムリ…雨の日にアジサイに登るカタツムリはミスジマイマイというカタツムリだそうです。好物は腐った葉で名前は殻についた3本の筋からつけられました。

○不思議の国のアリス…1865年、イギリスで出版された児童文学です。数学者チャールズ・ラトウィッジ・ドジソン(1832-1898)がルイス・キャロルというペンネームで書きました。人気イラストレーター、ジョン・テニエルが挿絵を担当したこともあり、評判になりました。白うさぎ(時計うさぎ)、チェシャ猫、三月ウサギ、女王など、さまざまなキャラクターが登場し、ナンセンスな物語りを繰り広げます。

●ミニ知識参考図書：『鳩居堂の日本のしきたり豆知識』(マガジンハウス)、『和菓子の世界』(岩波書店)、『植物ごよみ』(朝日出版社)、『日本の生きもの図鑑』(講談社)、『不思議の国のアリス』(角川文庫)、『和ごよみと四季の暮らし』(日本文芸社)、『和のしきたり』(日本文芸社)、『年中行事事典』(三省堂)、『年中行事辞典』(吉川弘文館)、『江戸暦江戸暮らし』(亜紀書房)、『江戸ごよみ十二月』

(人文社)、『おりおりと和暦のある暮らし』(角川書店)、『大字源』(角川書店)、『英語語源辞典』(研究社)、『世界大百科事典』(平凡社)

今月号では小学校4、5年生で、図形の性質を勉強する「しきつめ角」で脳を元気にしましょう。皆さんの身のまわりを見てください。道路や壁や塀など、あらゆる所に図形をすき間なく、しきつめた模様が見られると思います。

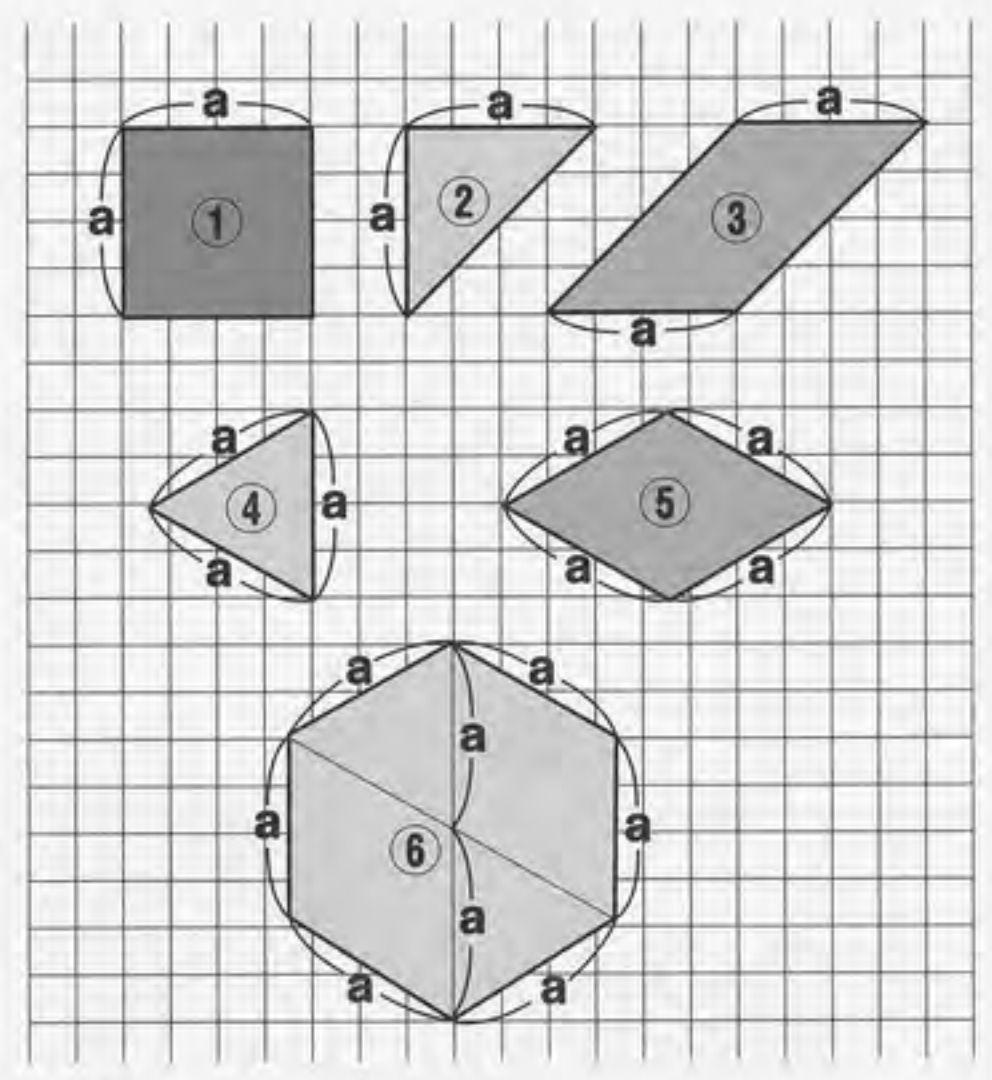
折り紙で6種類の図形を何枚も折るところから始めます。①～③はこの連載の第3回めのタングラムと同じものです。種類も枚数も多いので折るのは大変ですが、その枚数によって整然とした美しい模様が広がりを持ちます。がんばって折って、きれいな模様を作しましょう。

ひと休みしたいとき、正六角形のうらがわに忍者が隠れています。目を描いて楽しみましょう。

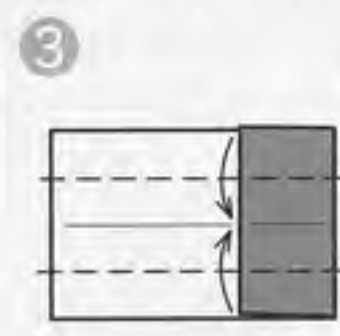
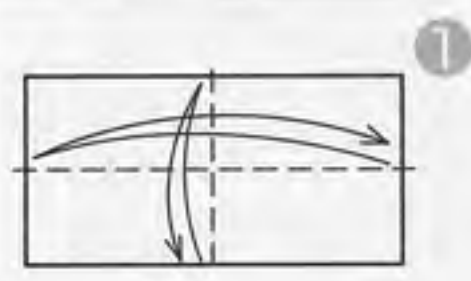


右の図のような、辺の長さ (a) がすべて同じ長さの、
①正方形、②直角二等辺三角形、③平行四辺形、
④正三角形、⑤ひし形、⑥正六角形の6つの図形を作しましょう。

下の図のようなわりあいの大きさの紙で折ります。正方形と平行四辺形と正六角形がふつうの折り紙を半分に切った紙で、直角二等辺三角形と正三角形と正六角形とひし形は4等分した紙で折るとよいでしょう。



①正方形 Square



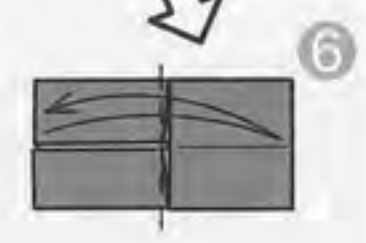
できあがり



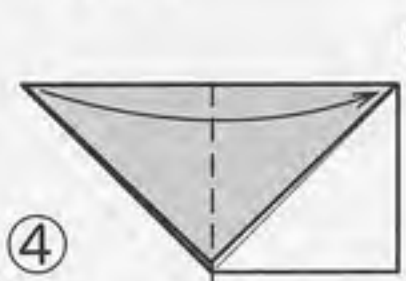
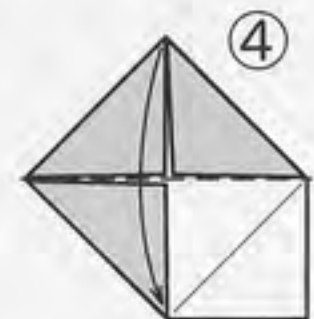
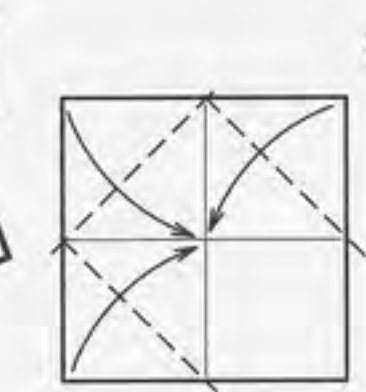
折ってさしこみます



かどを少し折ります



②直角二等辺三角形 Isosceles right triangle



できあがり

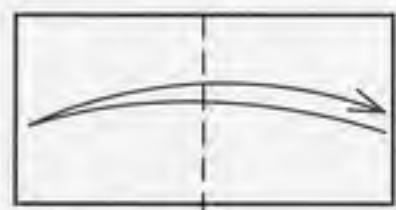


折ってさしこみます

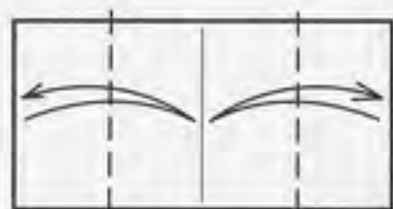


3 平行四辺形

Parallelogram



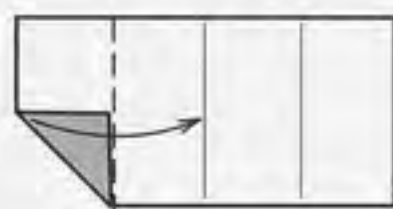
①



②



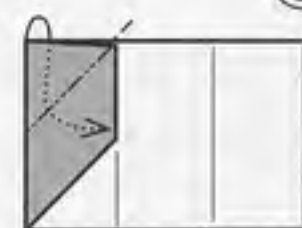
③



④

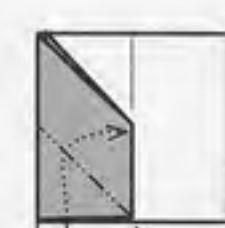


⑤



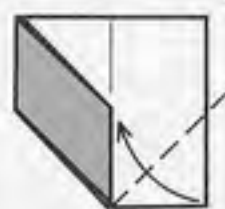
⑥

中わり折り

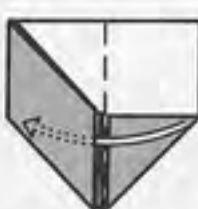


⑨

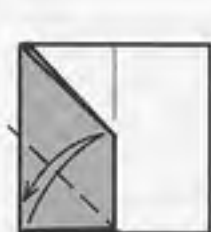
中わり折り



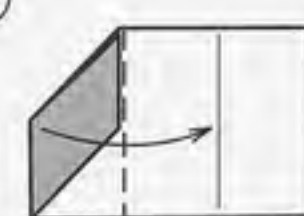
⑩



⑪



⑧



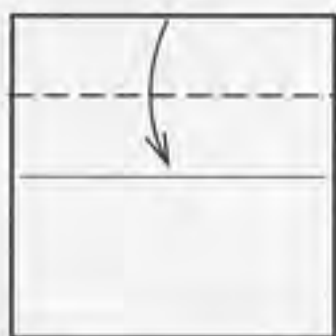
⑦

4 正三角形

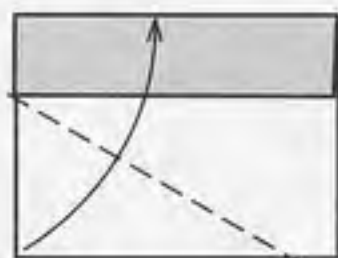
Regular triangle



①



②



③

上のすきまに
折って
さしこみます



⑫

折って
さしこみます



⑬



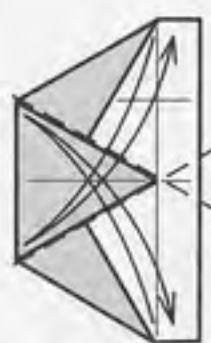
⑭

できあがり



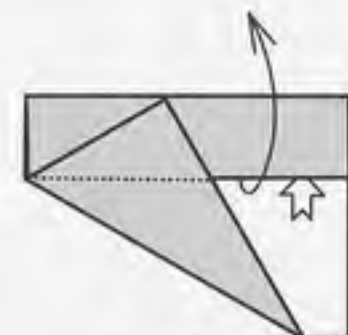
⑪

開きます

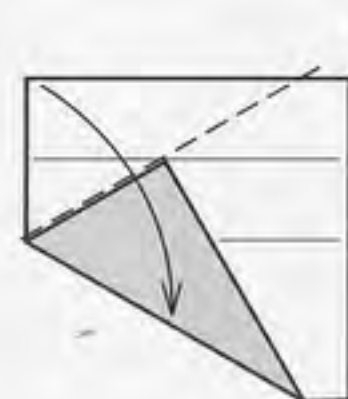


⑩

中の部分を
開きます



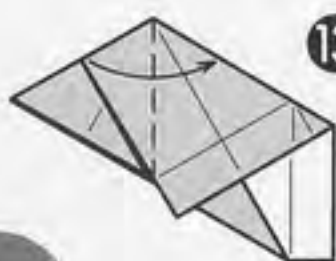
④



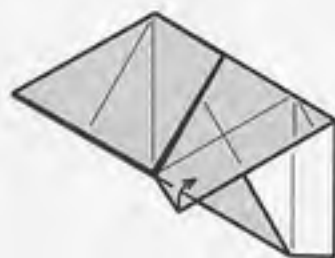
⑤

開いて
折りたたみます

⑫

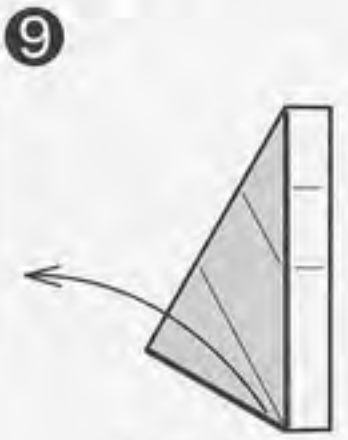


⑬



⑭

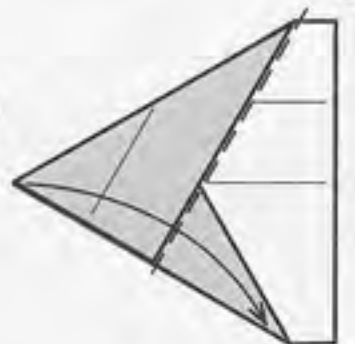
開きます



⑧



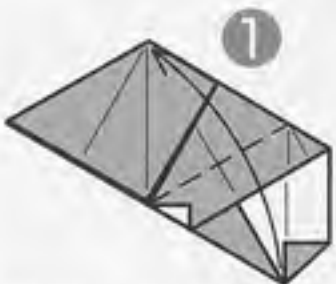
⑦



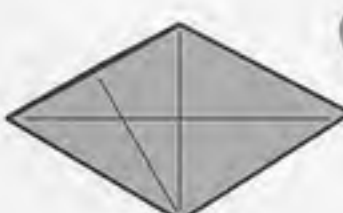
⑥

5 ひし形

Diamond

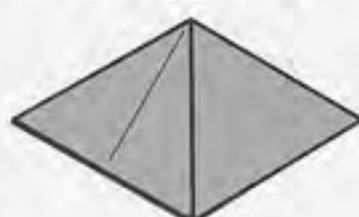


①



④

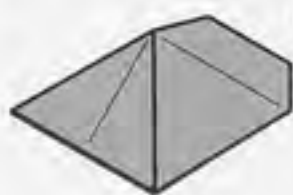
できあがり



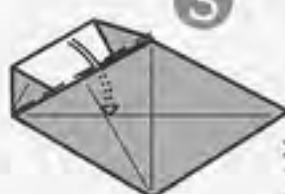
③

折って
さしこみます

正三角形の⑬まで
折ってから始めます



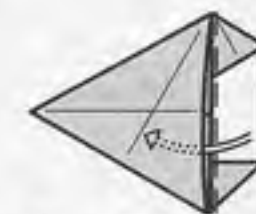
②



できあがり



⑬



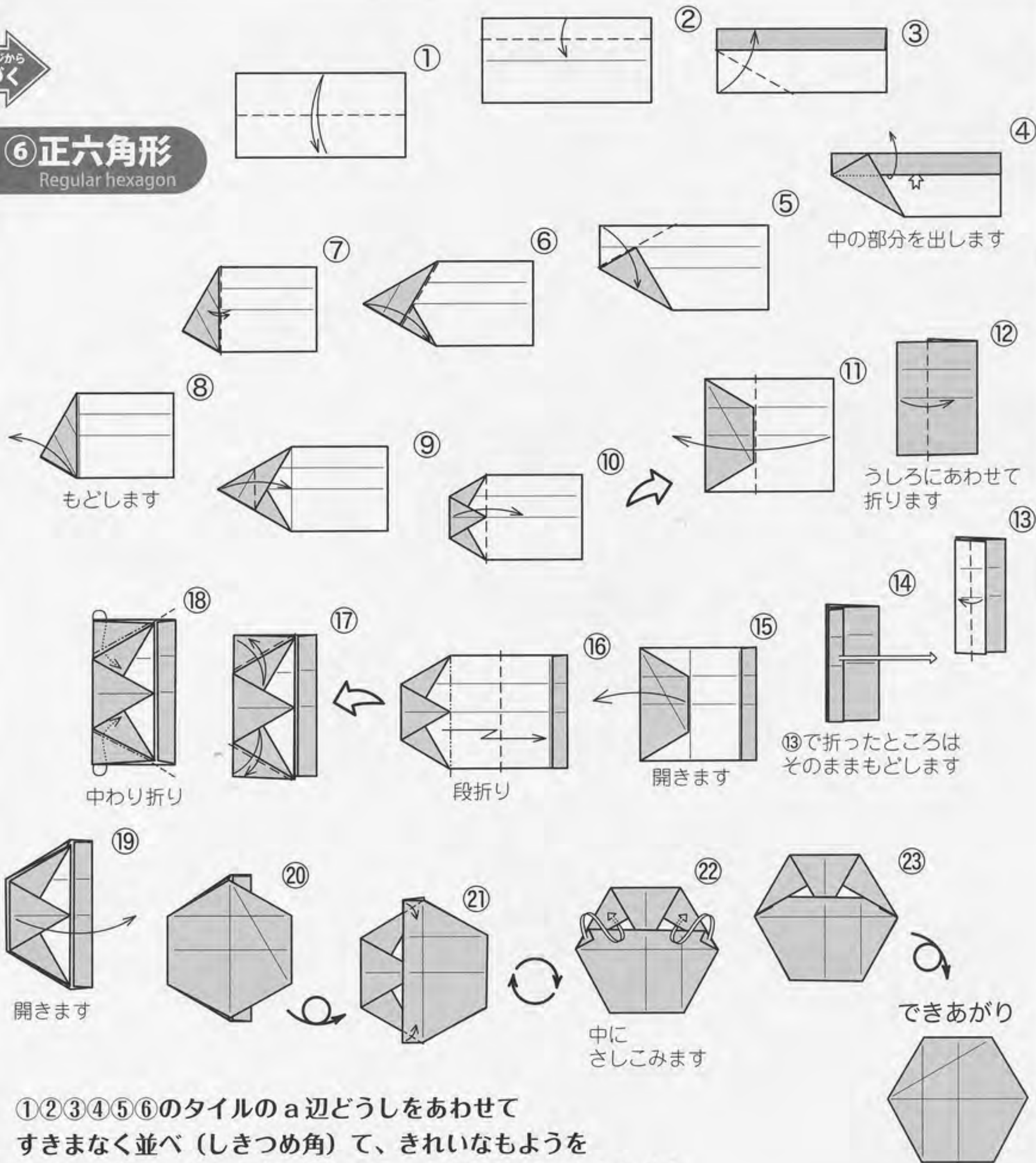
⑱

折って
さしこみます

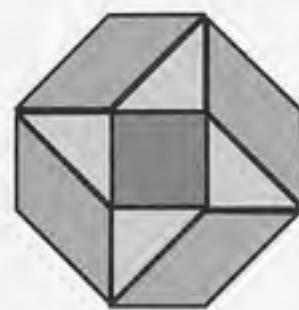
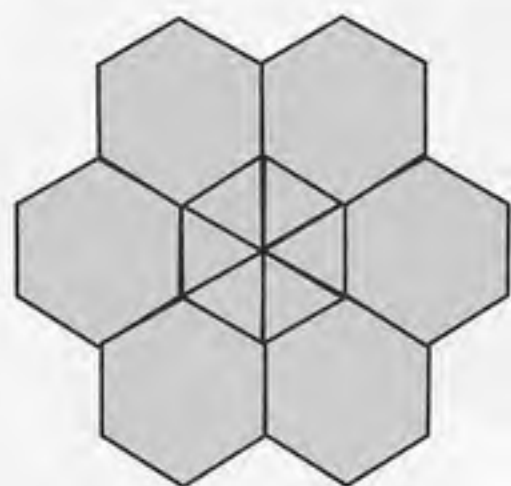
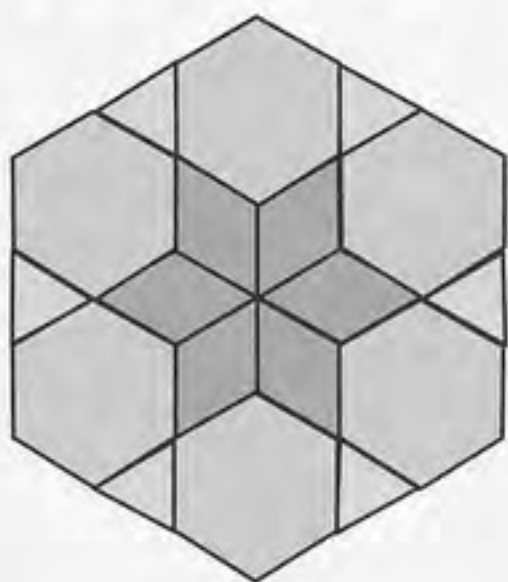
次ページへ
つづく

⑥ 正六角形

Regular hexagon



①②③④⑤⑥のタイルのa辺どうしをあわせて
すきまなく並べ(しきつめ角)て、きれいなもようを
作ろう。他のもようも考えましょう。角の勉強ができますよ!



先月号の答え

- ①ふみ台の体積
180cm³
- ②へこみのある
直方体の体積
568cm³
- くり抜いた柱の形の
直方体の体積
200cm³

(②は問題の文章が2通りに読み取れるので
200cm³も正解とします)

P9「折り図のミカタ」も
読んでください

次の図の形をよく
見て折りましょう



日本折紙協会の
マスコット
「ノアちゃん」

折り方の記号 ~ SYMBOLS ~

次の記号によって折り方が示されていますので皆さんもおぼえてください。

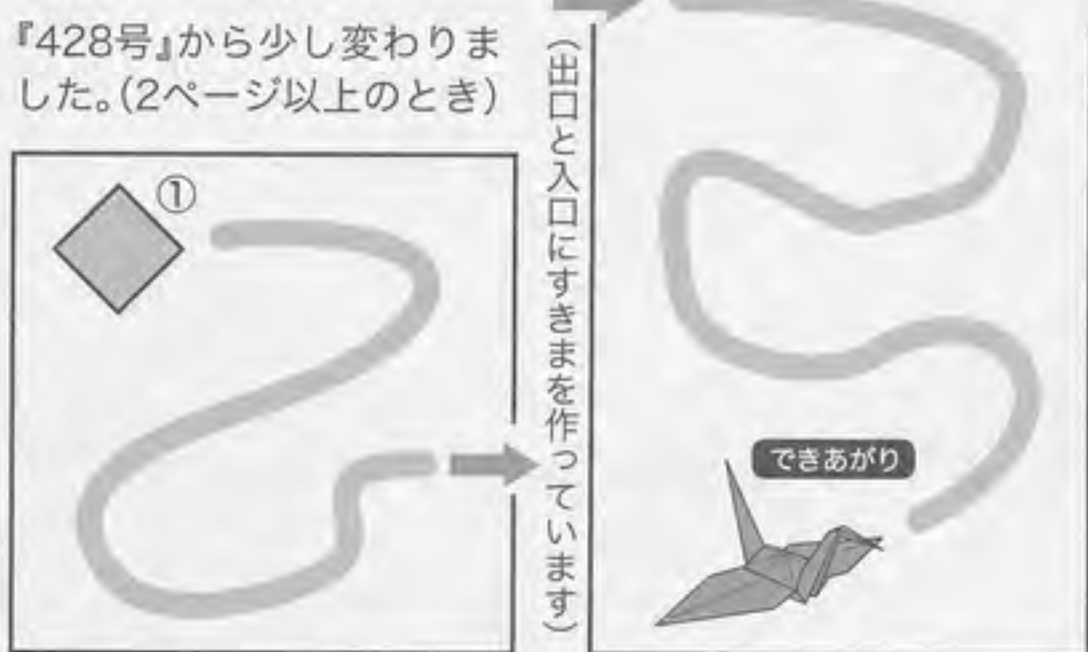


<p>谷折り VALLEY FOLD</p>	<p>まくまたは同じ方向にくりかえし折る FOLD OVER AND OVER</p>	<p>仮想線(元の形または次の形などを示す) IMAGINARY LINE</p>
<p>山折り MOUNTAIN FOLD</p>	<p>切りこみを入れる CUT</p>	<p>段折り FOLD AND FOLD</p>
<p>うらがえす(天地の移動はありません) TURN THE MODEL OVER</p>	<p>折りすじをつける FOLD AND UNFOLD TO CREASE</p>	<p>中わり折り INSIDE REVERSE FOLD</p>
<p>おもてに折る FOLD IN FRONT</p> <p>うしろに折る FOLD BEHIND</p>	<p>ひらく OPEN</p> <p>つぶす SQUASH 押しこむ PUSH IN</p> <p>へこませる</p> <p>ときどき このように変わる こともあります</p>	<p>図を拡大する ENLARGE</p> <p>図を縮小する REDUCE</p> <p>位置の転換 TURN THE MODEL</p> <p>さしこむ INSERT 引き出す PULL OUT</p> <p>ふくらます BLOW UP</p>

<折り図の見かた> 折り図は、図・工程番号(折り順)・補助文字のくみあわせでできています。

- ⑩ ・ 工程番号(折り順)は丸数字で表します。
2枚以上の紙を使用する作品は、次の単体の番号を白抜きなどにして区別します。
- ⑩⑩
- ① ② ③ ・ 単体をくみあわせる工程番号は四角数字です。
- できあがり ・ 単体や部分のできあがり(くみあわせ前)
- できあがり ・ 作品のできあがり(最終的な完成)
- (途中図) ⑩ ・ 難しい工程の間に図を追加したもの。
番号は直前の図と同じ白抜き文字です。
- (部分図) ⑩ ・ 一部のみ描いて、折りに関係のない部分は描いていません。部分図がいくつか続くときは、はじめの図だけにこの文字が入ります。
- (途中写真) ⑩ ・ 「途中図」でなく写真です。
記号はありませんが立体感がつかめます。

<折り図の流れ>



誌面を流れるように、順につながっている折り図。最初のページは今までとおりですが、次ページは基本的に「左上から」始まります。将来の電子書籍化などを視野に入れた、「1ページ単位で見やすい」レイアウトにしました。ご理解ください。

(登録番号)

月刊『おりがみ』投稿作品記録用紙

Recording form of Origami model (World Origami Center, NOA)

(投稿受付日)

(ふりがな)

(英文)

作品名 (Title)

- 作品について(動機、工夫点、等。また、参考にした作品があれば作品名・作者名・出典をご記入ください)
(Please write down the titles and authors of the models if your models have some original models.)

会員番号(Membership)	ふりがな	性別 男 (male) ・ 女 (female)
<input type="text"/>	氏名 (Name)	生年月日 (The date of birth) (西暦) 年 月 日
住所 (Address) 〒 <input type="text"/> - <input type="text"/>	Tel./Fax. ()	電子メールアドレス (e-mail)
都道 府県		

- 読者からの折り図希望に応じられる はい いいえ (「はい」にお答えのとき、「おりがみガーデン」に作品の写真
を掲載させていただいたときに住所を掲載いたします)

- 使った紙の形 1. 正方形 2. 長方形 3. 直角二等辺三角形 4. 正_角形 5. その他 6. 異なる紙形での複合 ●使用枚数 () 枚

- 切り込み 0. なし 1. あり

- のりづけ 0. なし 1. あり

- 完成形の状態 1. 立体 2. 平面(前面のみ) 3. 平面(両面) 4. 平面的だが立つ

●見立ての分類(複数可)

- A. 鳥 B. 虫 C. 動物(陸生) D. 魚・水にすむ生物 E. 恐竜 F. 空想の生物 G. 花・植物
 H. 家具・家電 I. 乗り物 J. 食べ物 K. 衣服・履物 L. 人 M. キャラクター(映画・TVその他)
 N. 道具・食器 O. 実用品 P. 玩具・置物・装飾品 Q. 宝石・貴金属 R. くす玉・ユニット
 S. 建物・遺跡 T. 図形・記号 U. 自然の風景・天文気象
 V. 平面構成(色紙等) W. 季節行事関連(行事名) X. 抽象 Y. その他

●基本構造の分類

▼用紙の向き(対称性/細部を除く)

1. 縦横対称(たて置き) 2. 対角線対称(ななめ置き) 3. 点对称 4. 放射状(同心円) 5. 非対称

▼基本形(複数可)

- a. 肩掛け(三角折り) b. 折り本(四角折り) c. ざぶとん d. 正方 e. 風船 f. 鶴
 g. 蛙(あやめ) h. 凧 i. 菱形 j. 魚 k. かんのおん
 l. 二そう舟 m. かぶと n. コップ o. オルガン(お家) p. ぶた
 q. いずれにも該当しない r. その他既作品 s. 部分的応用(半基本形)

- 発展機能 1. なし(鑑賞用)

2. あり(A. 動く B. 飛ぶ C. 鳴る D. 変形 E. 封筒 F. 容器 G. ホルダー/スタンド H. 装身
 I. その他:具体的に)

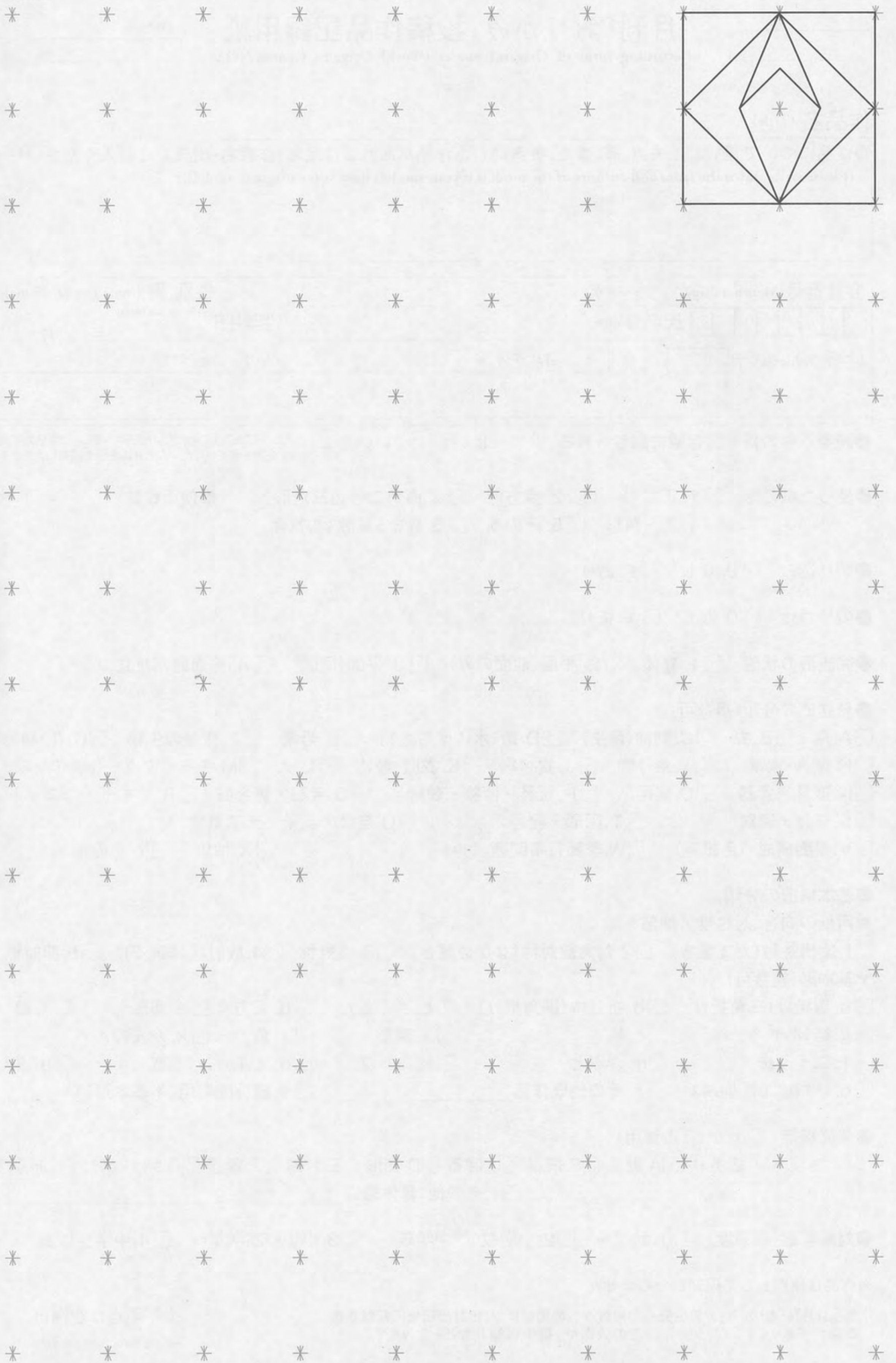
- 対象年齢(難易度) 1. 幼児～ 2. 小学校低・中学年～ 3. 小学校高学年～ 4. 中学生以上

※作品は原則として返却いたしません

※作品は月刊『おりがみ』や協会発行の単行本への掲載ほか、他社出版物に転載される場合があります。インターネットでの公開や、電子書籍化などを含みます。

※不明点は空欄可

→折り図・展開図は裏面をご利用ください。



各駅から
東京おりがみ
ミュージアム
までの案内です。
お役立てください。



〒130-0004
東京都墨田区本所 1-31-5
☎03-3625-1161

交通▶地下鉄都営大江戸線・浅草線
「蔵前」駅下車、徒歩約12分
「浅草」駅下車、徒歩約14分
営業時間▶9:30~17:30
休業日▶土・日・祝日、12/30~1/4
(都合により臨時休業あり)
▶東京おりがみミュージアムは
土・日でない祝日、12/30~1/4
ご来局、お電話でのお問い合わせは、
営業時間内をお願いいたします。

(JR 主要駅からの推奨ルート)

- 東京▶1)八重洲口から都営バス「都 42 甲」系統「蔵前駅」下車
2)JR 山手線・京浜東北線乗り換え「御徒町(おかちまち)」下車、
都営バス「都 02」系統(錦糸町方面行き)「本所一丁目」下車
- 上野▶東京地下鉄銀座線(浅草方面行き)「浅草」下車
- 新宿▶都営地下鉄大江戸線「新宿西口駅」(飯田橋方面行)「蔵前」下車
- 錦糸町▶錦糸町駅前から都営バス「都 02」系統(大塚駅前方面行き)「本所一丁目」下車



(コピーしてご利用ください。注文方法はカタログまたは『488号』をご覧ください)

カタログ **2015**

注文用紙

*4/29(金/祝)~5/8(日)の期間中にご注文
いただいた商品は、5/9(月)以降の発送と
なります。あらかじめご了承ください。

※ 03-3625-1162へFAXまたは、郵送後に送金してください

ご注文日	月	日	会員番号		
<input type="checkbox"/> 注文代金引換希望			お名前		
ご希望なら□に✓を入れてください 手数料324円(税込)をご負担ください			ご連絡先		
日中ご連絡可能なところ					
【お願い】商品カタログ2015版から商品番号を選んでご注文ください 代金引換の場合、価格、重量計算は無用です。商品番号、注文数のみご記入ください ※ 旧版のカタログから注文する場合は、ご注文前に在庫の確認を事務局にしてください					
商品番号	商品名		注文数	価格×注文数 (a)単位:円	重量×注文数 (b)単位:g
商品代金合計[A]=会員価格×注文数(a)の合計と、重量合計[B]=商品重量×注文数(b)の合計+梱包材重量(b')を、それぞれ計算して記入してください			商品代金合計 [A]=(a)合計	会員価格×注文数の合計	150g 梱包材重量(b')
梱包材相当の重さ150g(b')を重量×注文数(b)合計に足した総重量[B]を送料表[F]に照らしてご記入ください			送料(c)		重量合計[B]
ご注文代金の引換をご希望される場合は、代引手数料324円(税込)を加算した金額を配達時に支払ってください			ご注文代金 [T]=[A]+(c)		
送料表 [F]	250g以内	500g以内	501g以上*		
	250円	400円	540円		
	※沖縄県、離島在住の方の500gを超える送料も共通となりました				
事務局使用欄	入金日		発送日		伝票番号

おりがみ級制度

《おりがみ級制度とは》

主として講師資格取得年齢に達していない16歳未満の方のための制度で、当協会認定の折紙講師・折紙師範認定制度とは別の制度です。

《受級資格》

- 日本折紙協会会員であること。(ご家族の方は級制度に限り、参加できます)
- 年齢・性別は問いません。ただし原則として、すでに“折紙講師”の資格を取得された方は除きます。

《受級申請規定》

- 規定の作品は、月刊『おりがみ』各号の☆印のある作品(目次参照)、またはあなた独自の創作作品(★印を貼付のこと)を合わせて15点分です。(1作品1点とします。)
- 規定の作品(下記参照)を折り、各号の折り込みに添付してある☆、★印を必ず作品にクリップでとめて提出してください。
- 作品に折り込みの☆印がそえられていない場合は、無効となります。
《例えば…》 (毎月の☆印3点)×5か月=15点
(毎月の☆印3点)×4か月+★印3点=15点
(毎月の☆印2点)×7か月+★印1点=15点 ※申請は必ず1級ごとにしてください。

《進級》

- 10級からスタートし、最上級は1級です。
- 送られた作品を審査会で審査し、適当と認められた方には、各級ごとに「認定書」をお送りします。
(作品に間違いがある場合、添削し、お手紙にてお知らせします)

《特典》

- 1級まで取得した方が“折紙講師”資格の取得申請をする場合、申請料(2,160円:税込み)が免除されます。

《受級申請方法》

【1】～【4】をまとめて下記にお送りください。

- 【1】15点分の作品(作品15点未満の申請は受け付けません)
- 【2】受級申請書(受けようとする級、会員番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、規定作品の掲載号を必ず記入のこと)
- 【3】返信用封筒(受級申請者の住所、氏名を明記、82円切手貼付の定形サイズ/14～23.5cm×9～12cm)
- 【4】受級申請料=540円(郵便切手)

※送付作品の中に立体作品がある場合は丈夫な箱でお送りください。

※創作作品がある場合は、おりがみガーデン用投稿用紙も記入してお送りください。

※作品は返却いたしません。

《送り先》〒130-0004 東京都墨田区本所1-31-5
日本折紙協会「おりがみ級制度」係

《こどもおりがみ博士》

16歳未満で、「おりがみ級制度1級取得者」には申請により「こどもおりがみ博士」の称号が与えられます。「こどもおりがみ博士」には、NOAバッジが進呈されます。

「おりがみ級制度」受級申請書

- _____ 級を申請します。

- 規定作品 A. _____ 号 (のっている号をならべて書いてください) の作品 計 _____ 点

B. 創作作品 作品名 _____ 計 _____ 点

合計 _____ 点

会員番号 _____ (ふりがな) 氏名 _____

住所 〒 _____

TEL _____ 年齢 _____

「おりがみ級制度」受級用星印



● **振替用紙記入方法** ● バックナンバーや書籍のご注文は郵便振替で...

本誌折り込み添付の郵便振替用紙(または郵便局備え付けの振替用紙)で日本折紙協会にご送金ください。(振替 00110-6-188035)

会員の方は必ずご記入ください

バックナンバー、書籍などのご注文は、定価(税込み)のほかに、送料が別途かかります。(年会費は送料サービスです)

いずれかに☑してください

※継続は原則として期限号の翌号から(途切れず)お届けします。

【記入例】※楷書でハッキリとご記入ください。

《職業別》

1	幼稚園児・保育園児
2	小学生・中学生
3	高校生・大学生・各種学校生
4	会社員
5	公務員
6	保育士・幼稚園教諭
7	教職
8	自営業
9	主婦
10	その他

※職業欄は上の表の数字と職種の方をご記入ください。

*会員番号	01012345	講師資格	※ご入金内訳(税込)	<input type="checkbox"/> 正会員費(月刊おりがみ年購読料含む) (税込み) 13,000円
*会員種別	<input type="checkbox"/> 正会員 <input checked="" type="checkbox"/> 購読会員		<input checked="" type="checkbox"/> 購読会員費(月刊おりがみ1年分) (税込み) 9,000円	
*会費内容	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> プレゼント(プレゼントは別窓で送り先でお知らせください)		バックナンバー 305号	786円
フリガナ			バックナンバー 314号	786円
*氏名	あなたのお名前	男・女		円
フリガナ				円
*住所	(郵便番号 □□□-□□□□) (集合住宅にお住まいの方は部屋番号までご記入ください)	都道 府県	送 料	116円
	あなたのご住所		入金合計	10,688円
*電話	() -	紹介者氏名または入会動機		
*職業		紹介者氏名または		
*生年月日	西暦 年 月 日	入会動機(右欄番号)		

《入会動機コード》

1	紹介
2	おりがみ展
3	月刊誌を見て
4	折り紙の広告
5	その他
6	インターネット

※紹介の場合は紹介者の氏名を、それ以外の場合も上表の数字をご記入ください。

振替用紙の記載事項はすべて表面の枠内です。枠外・裏面はご記入できません。
 ※ご注文の品物がお手元に届くまで、ご入金より約2週間前後お待ちください。
 ご入金より約2週間前後で注文品が届きますが、在庫切れなどでそれよりも時間がかかる場合もあります。
 ※送料不明の場合などは、お気軽にお問い合わせください。(☎03-3625-1161)
 ※郵便振込手数料は各自ご負担いただいております。ご了承ください。

お支払いいただいた金額に差額が生じた場合、200円以下の金額は事務処理の都合上、ご返金もご請求もいたしておりません。ご了承ください。

「おりがみガーデン」作品投稿の注意事項

※作品投稿は日本折紙協会会員に限ります。

＜作品に関して＞

- 正方形など単純な形で折った作品であること
- 必ず自分の創作であること
- 元となる作品、ヒントとなった作品がある場合は、出典を明記
- 作品保存の都合上、以下の規格をなるべくお守りください

平面作品…24cm×27cm 程度まで
 立体作品…12cm×12cm×12cm 程度まで

＜送付上の注意＞

- 作品は同じものを2点、必ず折り図か折り順をつけてください
- 立体作品の場合は、作品を写した写真(サービス判)もお送りください(その際、写真裏面に作品名と作者名を書いてください)
- ユニット作品の場合は、単体もお送りください
- 1作品につき1枚「投稿作品記録用紙」を記入の上、作品とともにお送りください
- 投稿作品は返却いたしません

《送り先》〒130-0004 東京都墨田区本所1-31-5
 日本折紙協会「おりがみガーデン」係

※投稿作品の受け付けは、本文「作品をお寄せくださった皆さん」一覧表を持って、かえさせていただきます

投稿作品の著作権/取り扱い等について

日本折紙協会に投稿された作品は、
 ・月刊「おりがみ」に折り図を掲載
 ・月刊「おりがみ」に写真を掲載
 などに使用されます。
 1) 作品の構造(折り方)は永久に創作者に帰属します。
 2) 月刊「おりがみ」など日本折紙協会の出版物に折り図や写真が掲載された場合、その図版(折り図や写真)の著作権は、図版制作者(日本折紙協会)に帰属します。
 3) 投稿作品(すでに投稿された作品)の折り図が日本折紙協会より先に他社出版物に掲載された場合でも、後に日本折紙協会の出版物へ掲載の権利があります。
 4) 日本折紙協会の出版物に掲載された作品の折り図を他社出版物に掲載する場合も、特に使用の制限はなく、掲載の可否は創作者の判断に委ねられます。この場合、図版は各出版社が独自に作成するものとします。

「おりがみ教室」での作品使用について

折紙講師の皆さんは、「おりがみ教室」の中で、月刊「おりがみ」や協会発行単行本に収録されている作品を教材として活用されています。本誌に作品を投稿される方は、折り図掲載後、作品が講習に使われることをご了承ください。(編)

テキストが変わりました - 2015.10.1 ~ 折紙講師認定制度のご案内 (※旧「おりがみ4か国語テキスト」による申請も、2016年9月30日まで有効です)

日本折紙協会の会員で年齢が16歳以上の方は、折紙講師の資格を取ることができます。まず、日本折紙協会発行の「おりがみ4か国語テキスト100」*(税込み定価1,080円/送料350円)をご購入ください。テキストに掲載の全100作品を自作し完成させた形で(立体作品は立体のまま。全作品に番号を記入してください)、認定申請書の必要事項をご記入の上、申請料3,240円(税込み)を郵便振替で(「折紙講師申請料」と明記)別送いただき、ゆうパックなどで(「折紙講師作品」と明記)、事務局までお送りください。本協会の審査員が審査し、適格と判断された方には、その旨、ご通知いたします。通知後、認定登録料16,200円(税込み)をご納入いただきますと「折紙講師認定書と資格証」を授与します。会員でなくなった場合(月刊「おりがみ」の定期購読を継続していない場合)は、資格は失うものとします。
 ※4か国語の理解を審査するものではありません。 *資格は5年ごとに更新料2,160円(税込み)を支払い、更新する必要があります。

・料金表示は税率8%のものです。2014年4月から変わりました

払 込 取 扱 票

00	東京	口座記号										口座番号 (右詰で記入)										金 額	千	百	十	万	千	百	十	円						
0	0	1	1	0	6	1	8	8	0	3	5																									
日本折紙協会															料 金											備 考										

各票の※印欄は、ご依頼人様において「記入ください。」	加入者名	日本折紙協会															金 額											備 考										
	*会員番号	*会員種別											講師 資格 有・無	<input type="checkbox"/> 正会員費 (月刊おりがみ年間購読料含む) (税込み) 13,000円 <input type="checkbox"/> 購読会員費 (月刊おりがみ1年分) (税込み) 9,000円										円														
																								円														
											<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> プレゼント (プレゼントは別冊で送り先をお知らせ下さい)										円																	
																					円																	
																					円																	
																					円																	
																					円																	
																					円																	
																					円																	

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (私製承認東第 11417 号)
 これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0 0 1 1 0 6																																											
加入者名	日本折紙協会																																											
金額											千											百											十											円
ご依頼人	おなまえ																																											
料金																															円													
備考																																												

記載事項を訂正した場合は、その箇所訂正印を押してください。
 切り取らないでお出しいください。

この受領証は、大切に保管してください。

(ご注意)

・この用紙は、機械で処理しますので、口座記号番号及び金額を記入する際は、枠内にはっきりとご記入ください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。

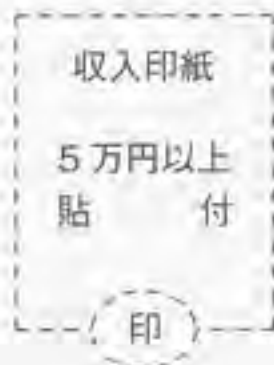
・この用紙は、ゆうちょ銀行または郵便局の払込機能付 ATM でもご利用いただけます。

・この払込書をゆうちょ銀行または郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証等を必ずお受け取りください。

・この用紙による払込料金は、ご依頼人様が負担することとなります。

・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。

・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。



「ノアブックス」会員価格のお知らせ (ご入会と同時にご注文の場合も会員価格が適用されます)

- ・おりがみ4か国語テキスト100 *本体1,000円
 - ◆定価1,080円(税込み)送料350円
 - ◆正会員のみ864円(税込み)送料350円

- ・みんなくすだま 本体1,300円
 - ◆定価1,404円(税込み)送料215円
 - ◆購読会員価格1,264円(税込み)送料120円
 - ◆正会員価格1,123円(税込み)送料120円

- ・ものづくりのための立体折紙折り紙の達人
 - ・季節をつなぐ12か月のユニットおりがみ
 - ・鶴のおりがみ
 - ・箱のオリガミ
 - ・おりがみでクリスマス2
 - ・おりがみでクリスマス3～サンタのおうち～
 - ・おりがみ傑作選1 *8種共通
 - ・おりがみ傑作選2 本体1,800円
 - ◆定価1,944円(税込み)送料300円
 - ◆購読会員価格1,750円(税込み)送料155円
 - ◆正会員価格1,555円(税込み)送料155円
 - ・おりがみ傑作選4 おってあそぼう!!編
 - ◆定価1,404円(税込み)送料300円
 - ◆購読会員価格1,264円(税込み)送料155円
 - ◆正会員価格1,123円(税込み)送料155円

- ・ものづくりのための立体折紙練習帳折り紙の達人 最新刊 本体2,500円
 - ◆定価2,700円(税込み)送料460円
 - ◆購読会員価格2,430円(税込み)送料230円
 - ◆正会員価格2,160円(税込み)送料230円

- ・花のおりがみ *5種共通 本体1,600円
 - ・おりがみってたのしい! (新作家シリーズ)
 - ・おりがみくうかん (※)
 - ・折り紙四季の作品集 - おもいで - (※)
 - ・干支とかぶとを折る～松野幸彦おりがみ作品集～ (※)
 - ◆定価1,728円(税込み)送料300円
 - ◆購読会員価格1,555円(税込み)送料155円
 - ◆正会員価格1,382円(税込み)送料155円
 - ・月刊「おりがみ」バックナンバー *本体728円
 - ◆定価786円(税込み)送料92円
 - ◆正会員のみ629円(税込み)送料92円
- *価格表記は2014年4月より、税率8%のものです。

みんなでふやそう おりがみなかま! にこにこネットワーク

いま、新規会員3名をご紹介くださった方に「おりがみ4か国語テキスト100」1冊をさしあげております。あなたのまわり楽しいおりがみなかまを増やしてください!

この場所には、何も記載しないでください。

時計うさぎ

The white rabbit by Mr. Hideo ISHIBASHI

いしばし ひでお
石橋 秀夫

「時の記念日」にちなんで、創作してみました。市販の折り紙を4枚使って、うさぎと懐中時計を折ります。360°のどこから見てもOKな3Dタイプの作品になったかなと思います。「頭」の⑪から顔や耳の形を作っていきますが、折る位置を変えると、「表情」を変えることができます。試してみてください。(作者)

使用枚数:同じ大きさの正方形4枚からとる正方形3枚と長方形4枚

2015年5月18日 投稿

うさぎ

Rabbit

頭

Head

風船基本形 Waterbomb Base



●紙の大きさのわりあい●

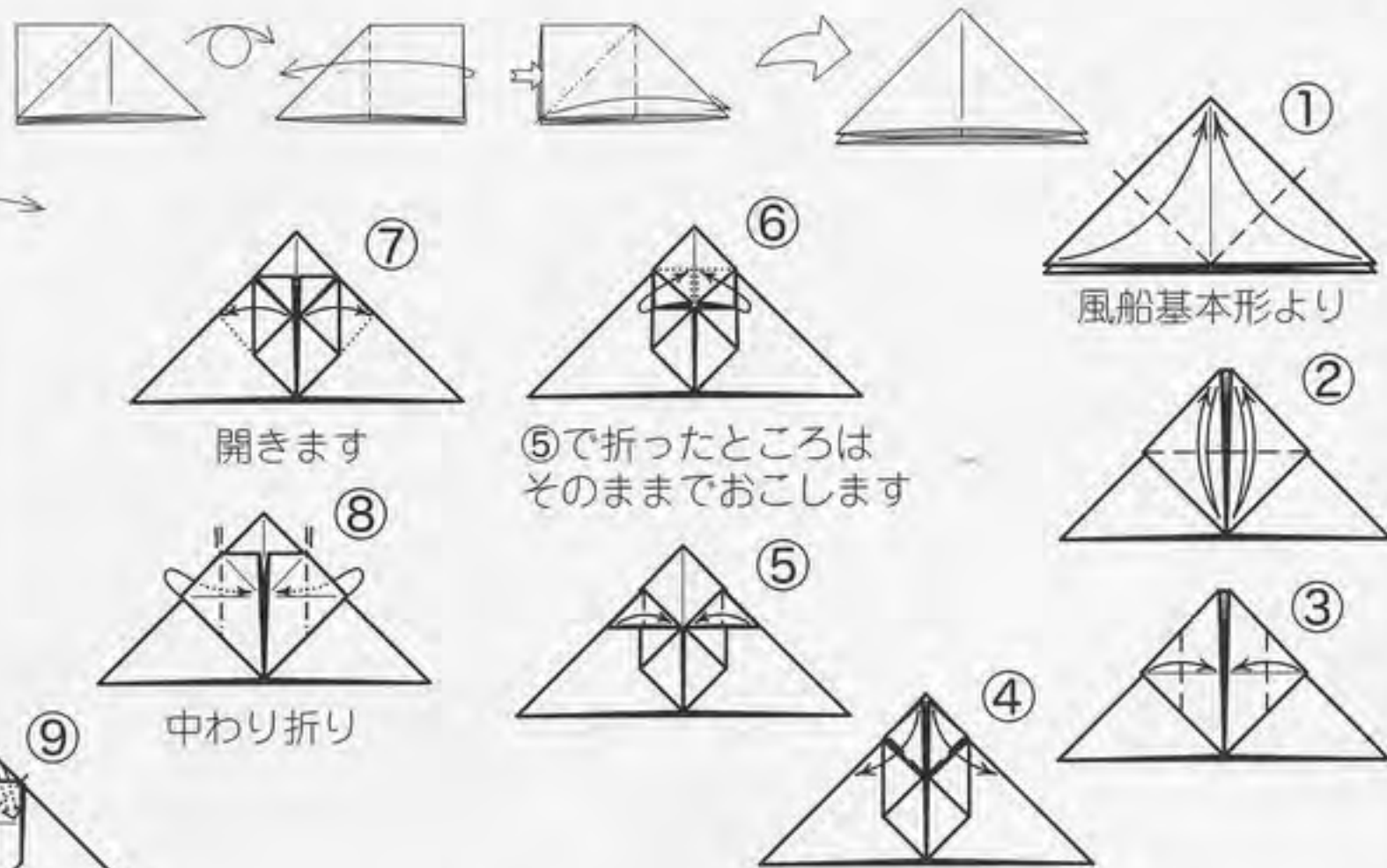
頭 Head
体 Body

しっぽ Tail
上着 Jacket

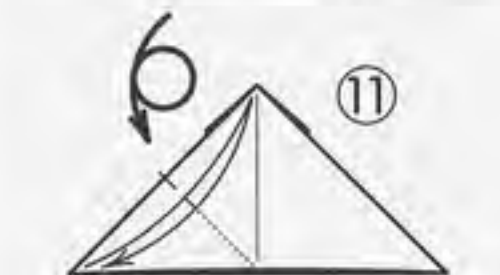
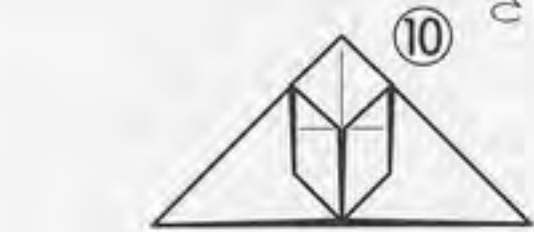
懐中時計 Pocket watch	ひも(短)
文字盤 Clock face	
ひも(長) Strap	

この作品について

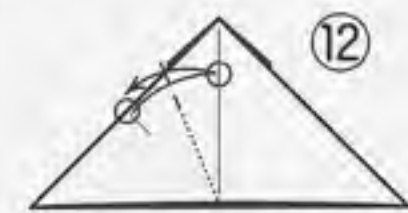
15cm角の紙で折ると、身長10cmのうさぎができます。この作品は伝承の風船、羽つき風船、うさぎなどの折りを利用しています。なお、時計うさぎとはイギリスの児童文学「不思議の国のアリス」に登場し、主人公のアリスが不思議の国に舞い込むきっかけとなったうさぎです。原作では「白ウサギ」と書かれていますが、懐中時計を持って、いつも時間を気にしているので「時計ウサギ」と呼ばれるようになりました。



下のすきまに折って
さしこみます



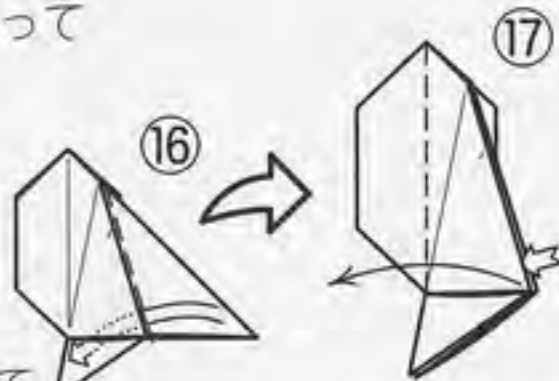
折ってしるしをつけます



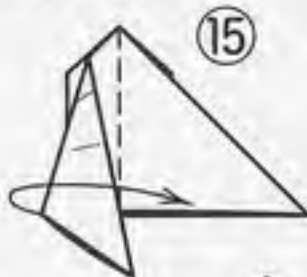
○と○をあわせて
折ってしるしを
つけます



○と○をあわせて
折りすじをつけます



折って
さしこみます



開きます

⑤で折ったところは
そのままおこします

中わり折り

開きます

折って
さしこみます

上の1枚を
折ります

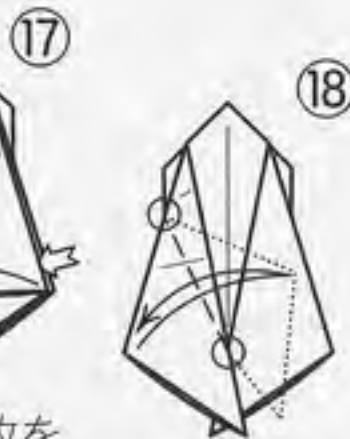
○をとる線で
上の1枚に
折りすじをつけます

引きよせて○にあわせて
折ります

開きます

くみかえます

○をとる線で
折ります



くみかえます

○をとる線で
折ります

開きます

引きよせて○にあわせて
折ります

くみかえます

○をとる線で
折ります

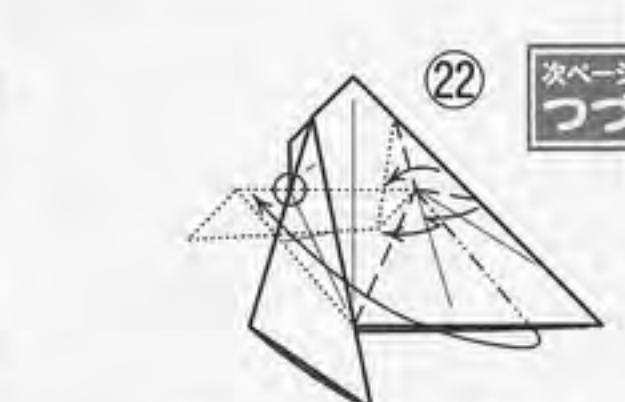
開きます

引きよせて○にあわせて
折ります

くみかえます

○をとる線で
折ります

開きます



引きよせて○にあわせて
折ります

くみかえます

○をとる線で
折ります

開きます

引きよせて○にあわせて
折ります

くみかえます

○をとる線で
折ります

開きます

引きよせて○にあわせて
折ります

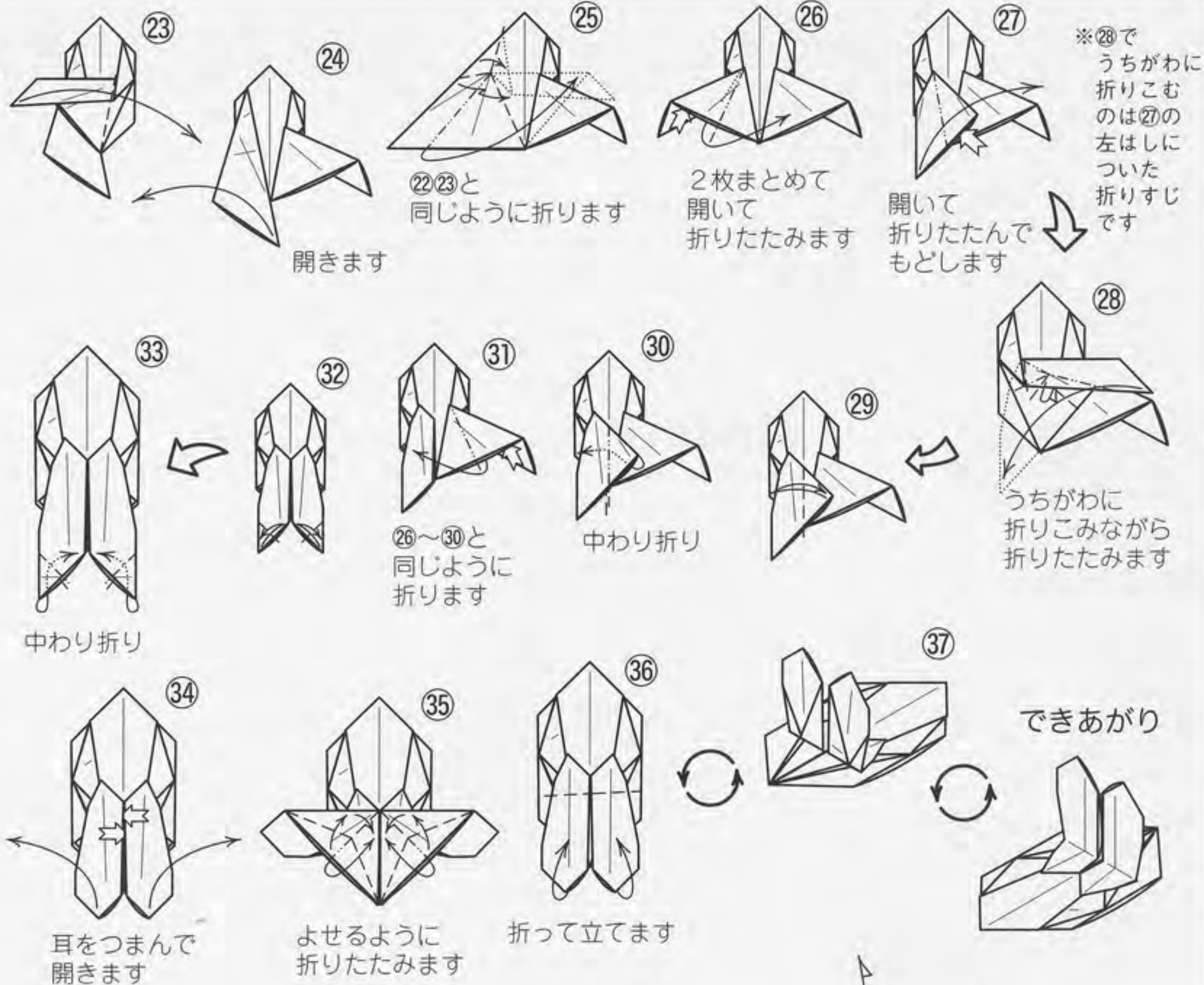
くみかえます

○をとる線で
折ります

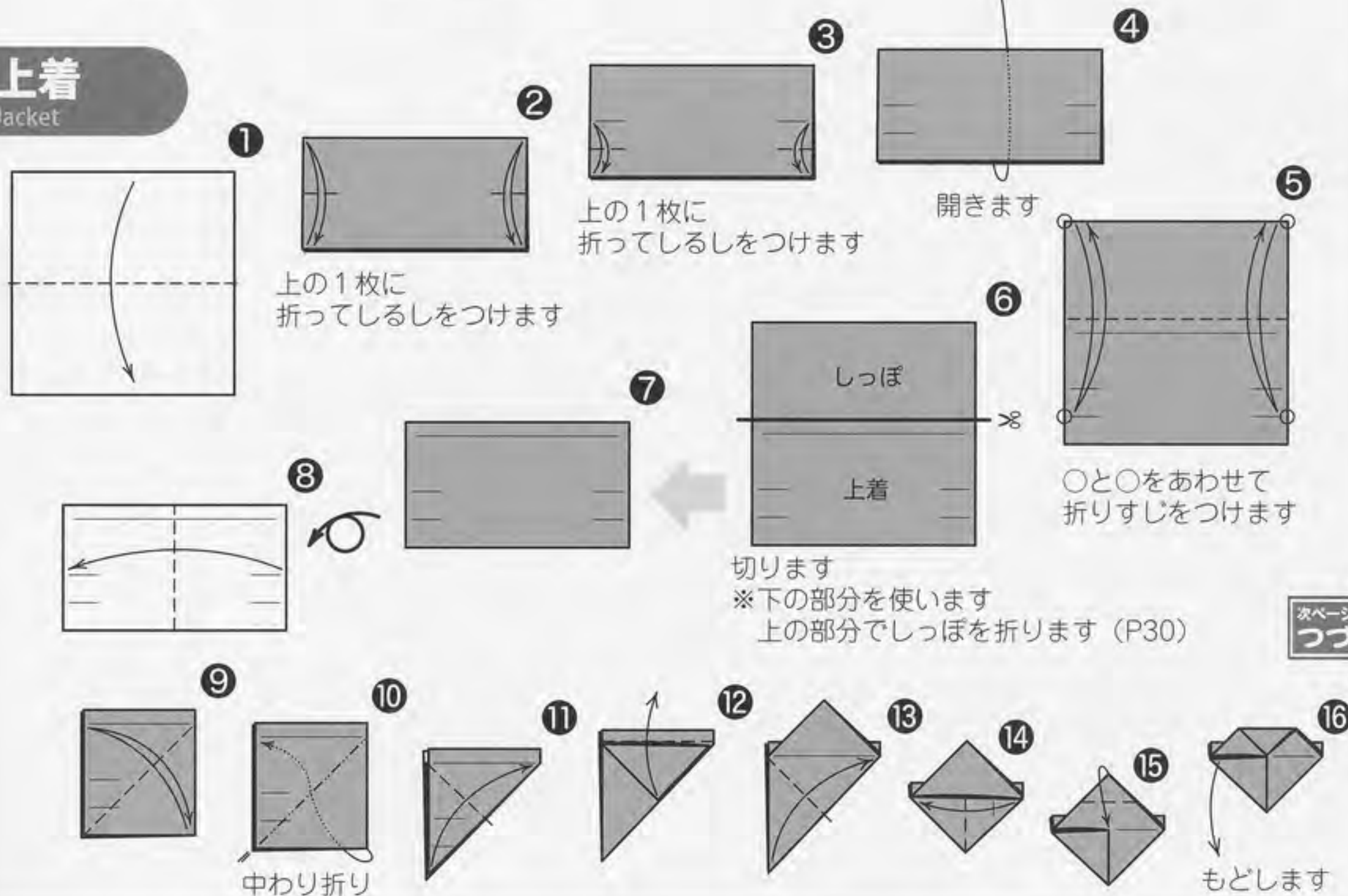
開きます



前ページから
つづく

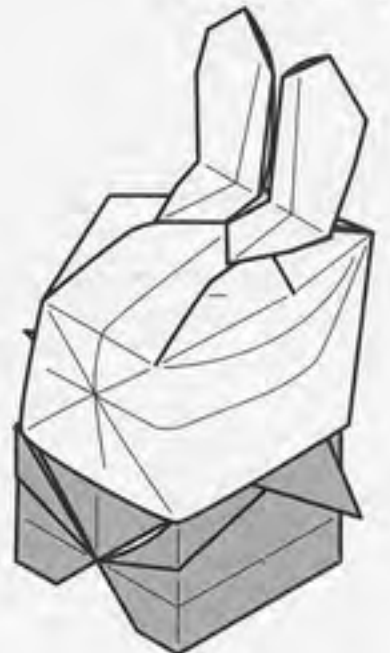
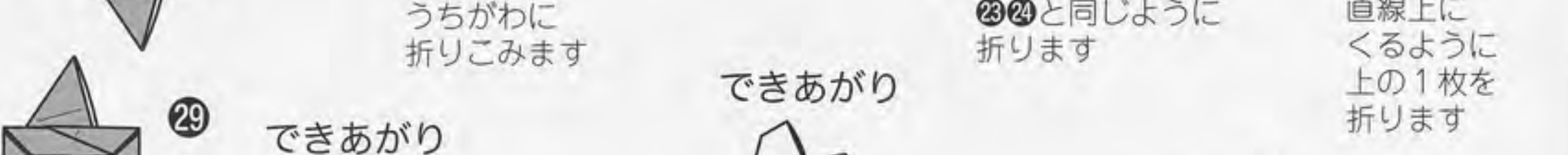
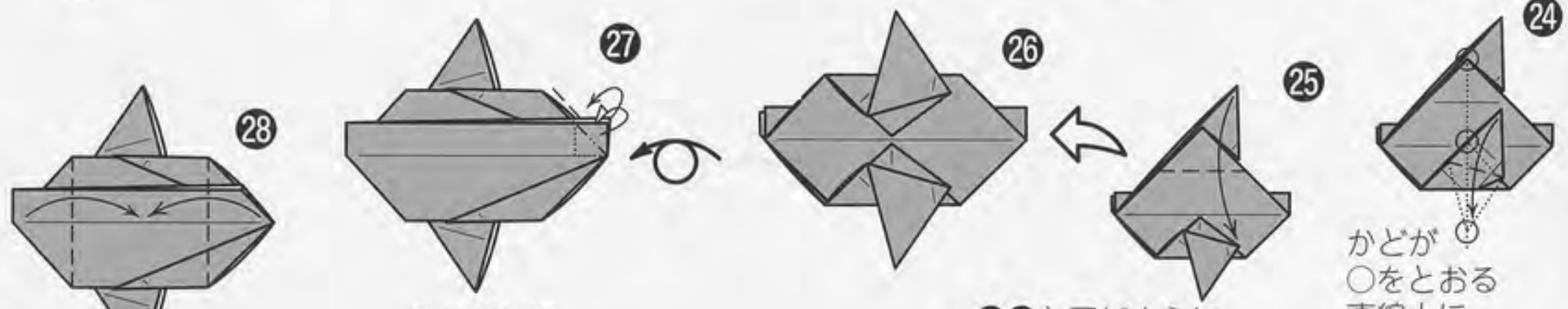
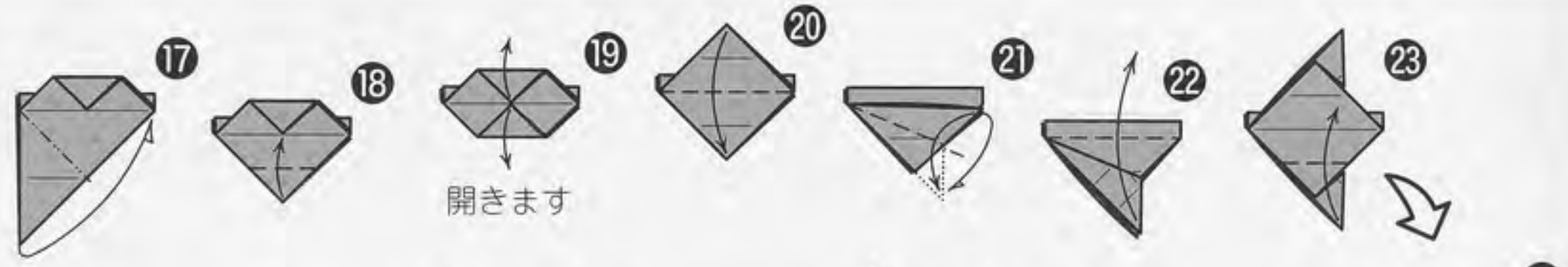


上着 Jacket

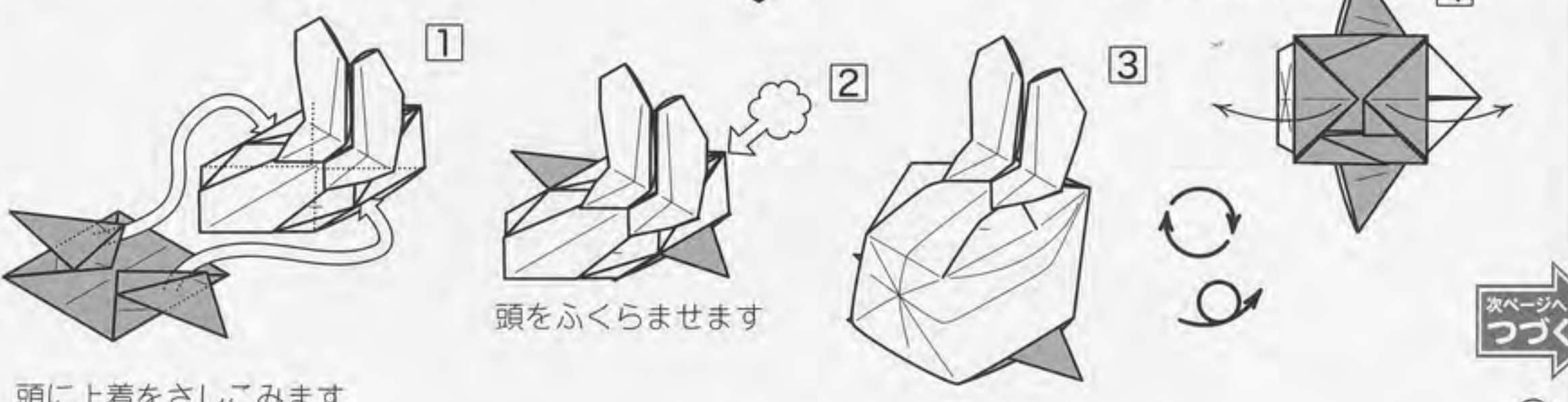


次ページへ
つづく

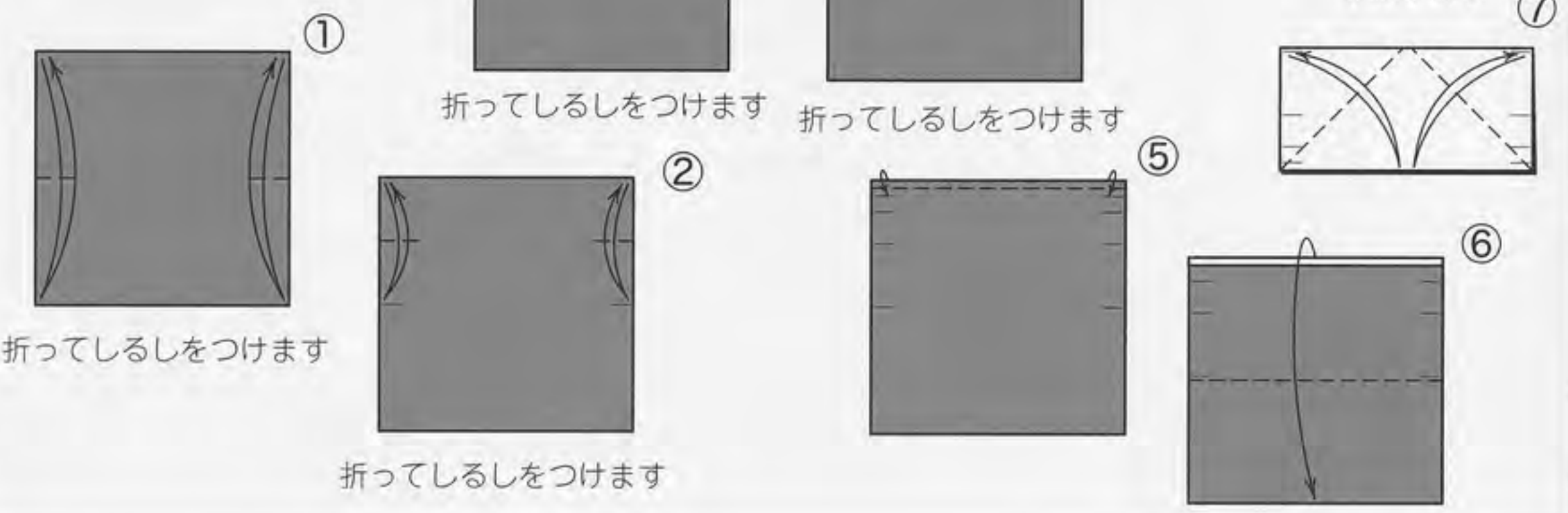
前ページから
つづく



●頭と上着のくみあわせかた●

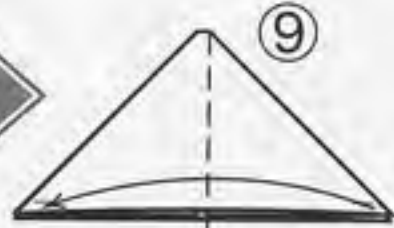


体
Body

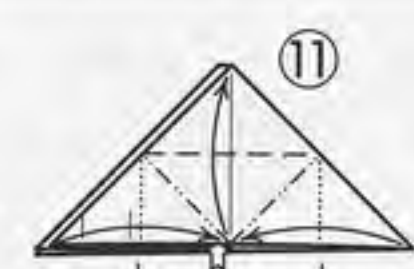
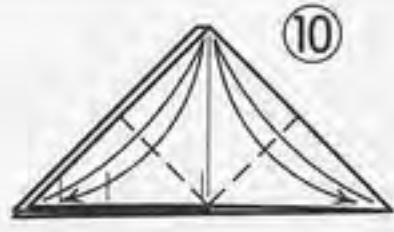


次ページへ
つづく

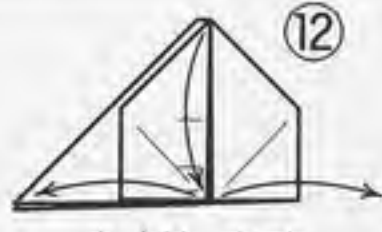
前ページから
つづく



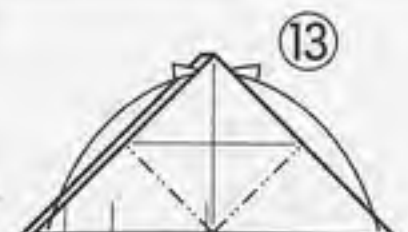
上の1枚を折ります



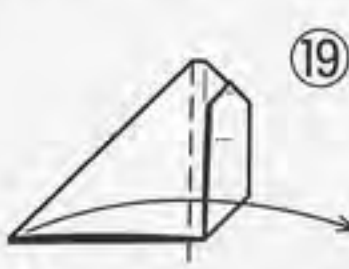
開いて折りたたみます



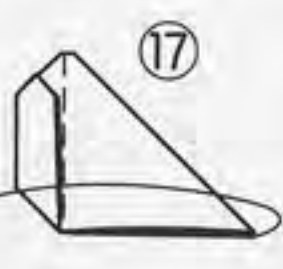
もどします



14



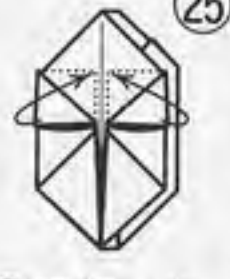
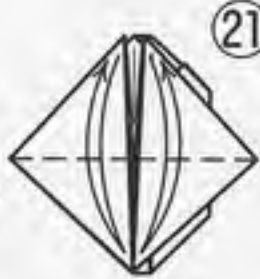
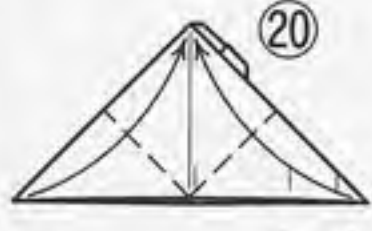
中わり折り



中わり折り



15



26



27

折って
さしこみます

24で折った
ところは
そのまま
もどします

できあがり

28



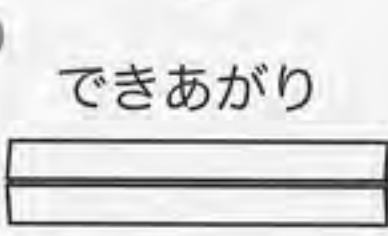
上の1枚を
折ります

しっぽ

Tail



1



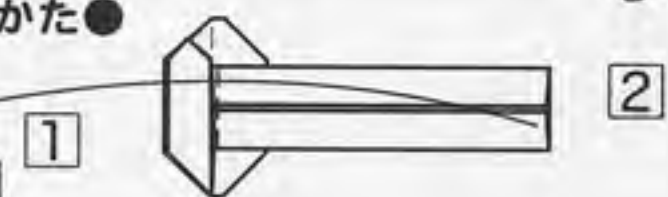
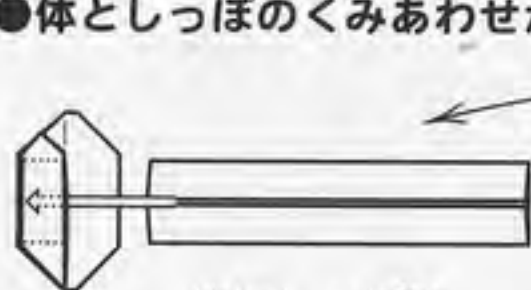
できあがり

2



上着の1~6まで折って
しっぽ用の紙を作ります

●体としっぽのくみあわせかた●



体にしっぽを
さしこみます

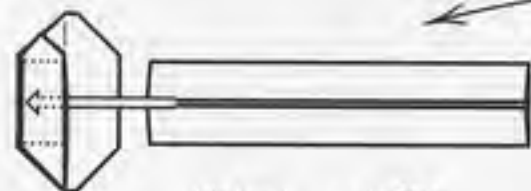
3



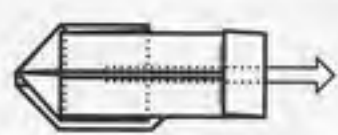
4

しっぽを引き出します

5



しっぽを
○をとる線で折ります



しっぽを
引き出します



開きます



折りすじを
つけ直します



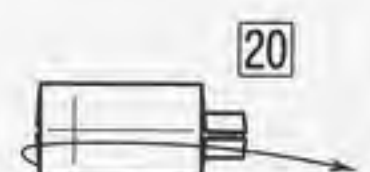
○と○を
あわせて折ります



14



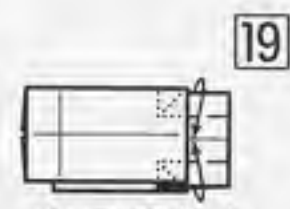
15



上の1枚を開きます



21



中の部分を
よせながら
折ります



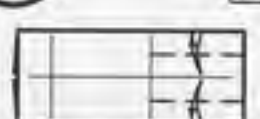
りょうがわを
段折り



○をとる線で
折りすじをつけます



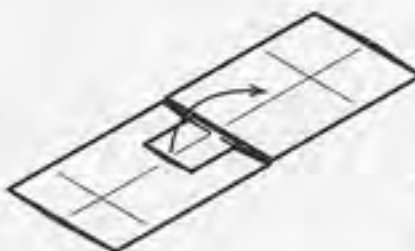
16



25

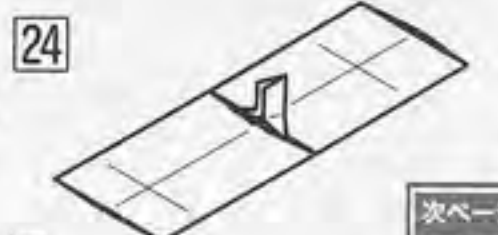


22



23

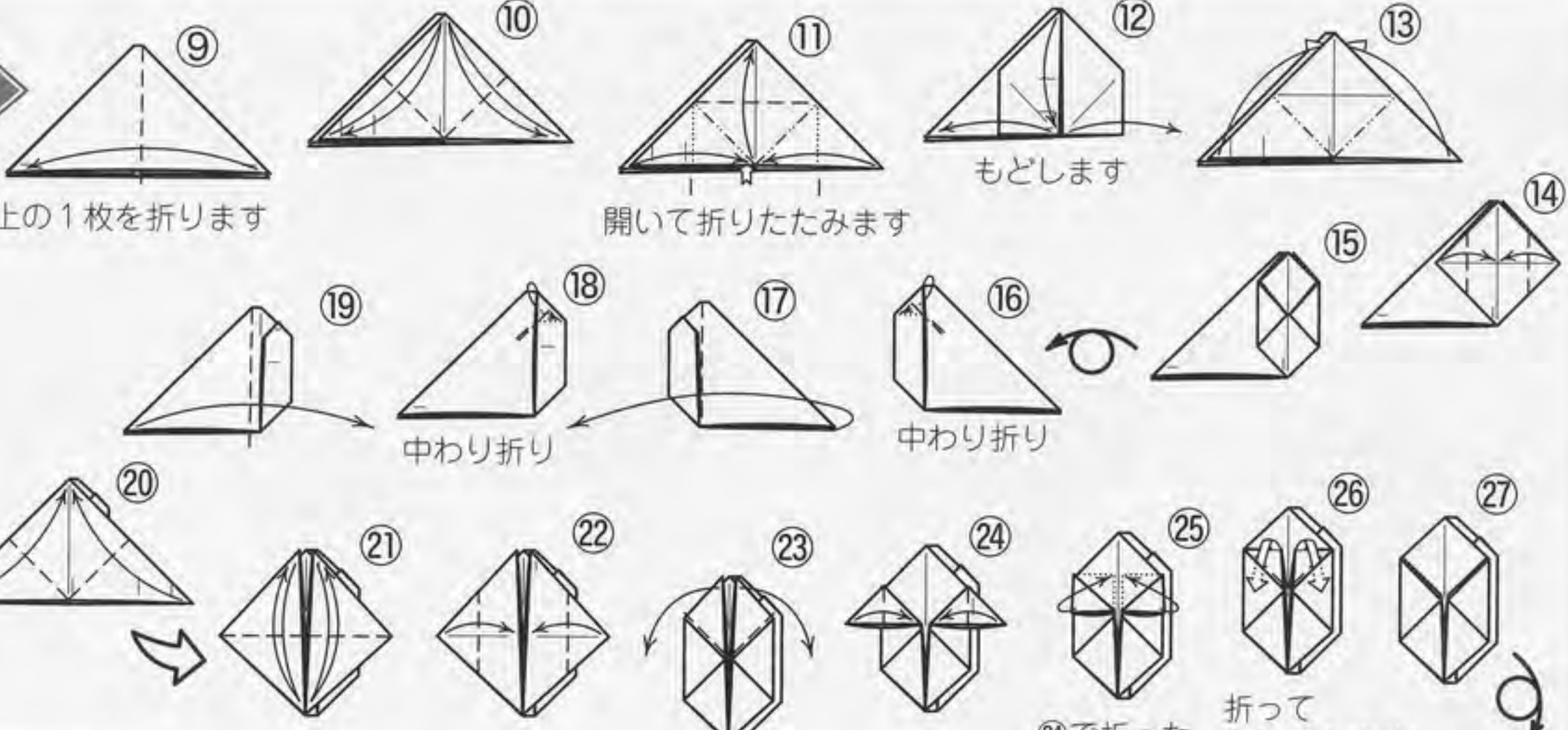
よせるように
折って立てます



24

次ページへ
つづく

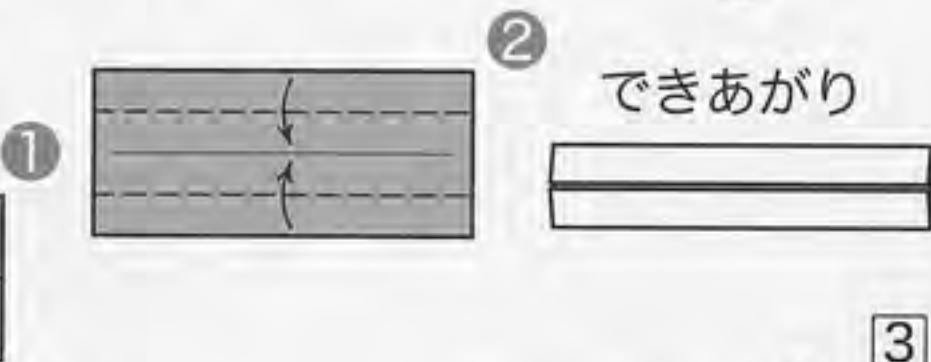
前ページから
つづく



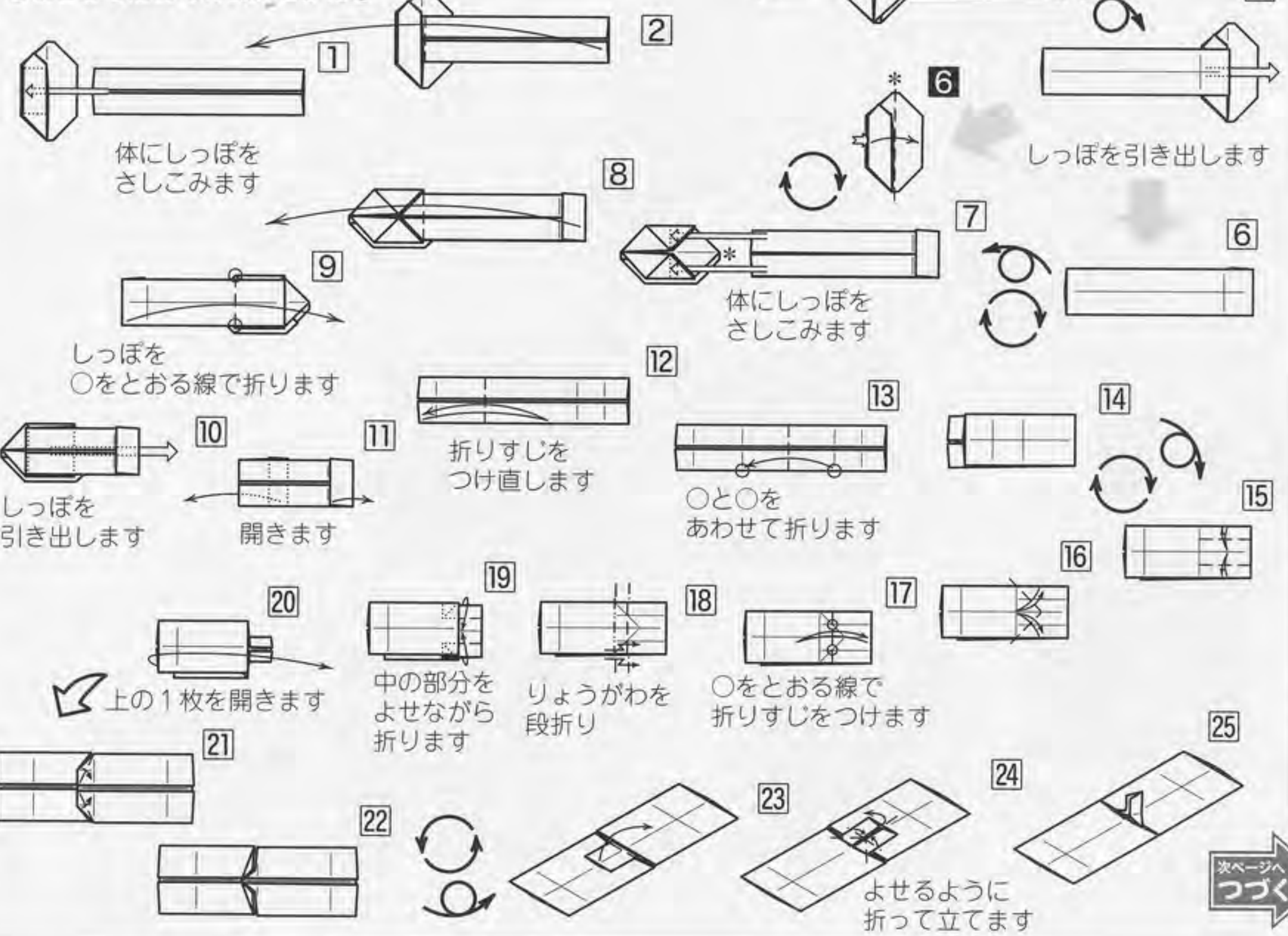
しっぽ
Tail



上着の①～⑥まで折って
しっぽ用の紙を作ります



●体としっぽのくみあわせかた●



次ページへ
つづく

前ページからつづく

1 体よりふくらませます

2 しっぽをさしこみます

26

27

28

29 折ってさしこみます

30

31 体に上着をさしこみます

できあがり

懐中時計

Pocket watch

ひも

Strap

1 懐中時計をかけましょう

2 折ってしるしをつけます

3 開きます

4 上の1枚を折ります

5 開きます

6 開きます

7 切ります

8 ひも(長いもの) Longer

9 ひも(短いもの) Shorter

10 開きます

11 開きます

12 開きます

13 開きます

14 Oをとめる線にあわせて折ります

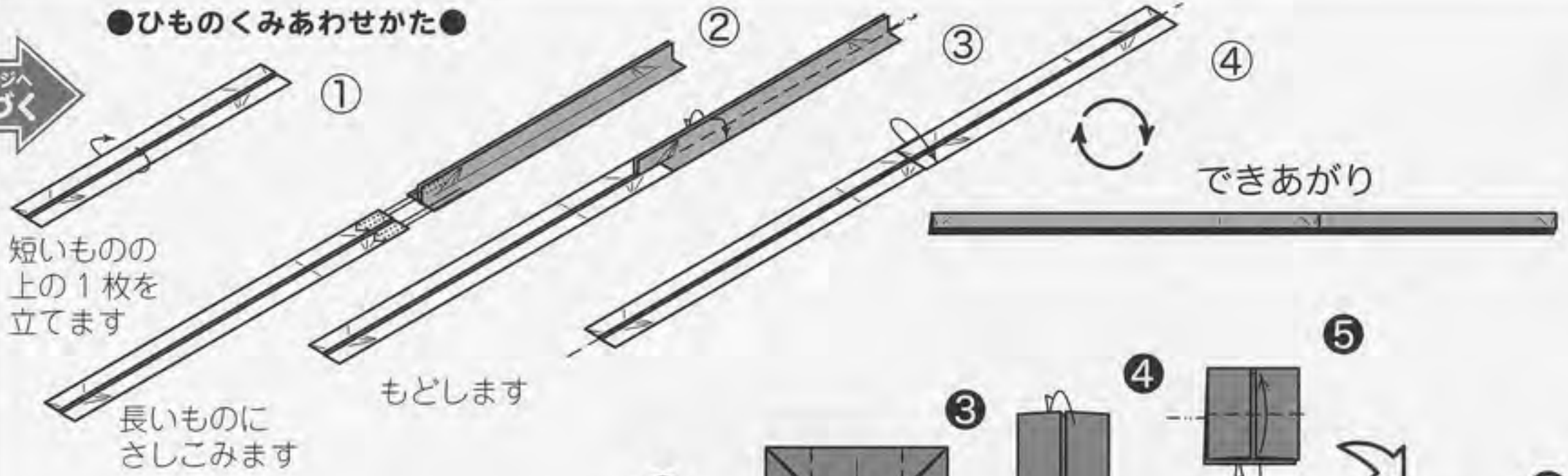
15 開きます

16 上の1枚を折ります

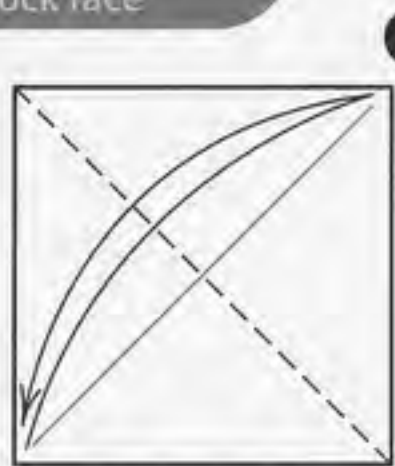
できあがり

●ひものくみあわせかた●

次ページへ
つづく

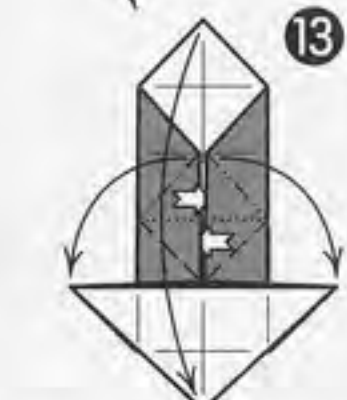
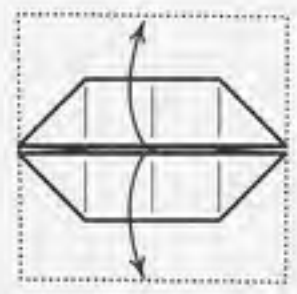
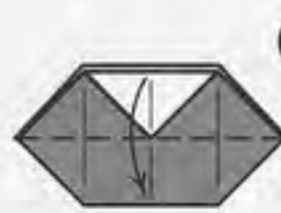
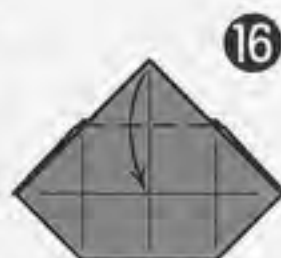
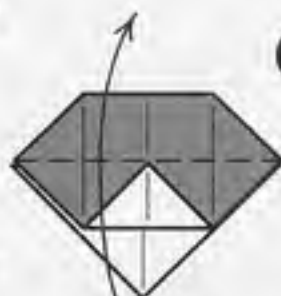
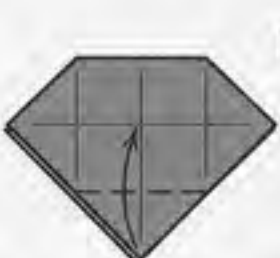
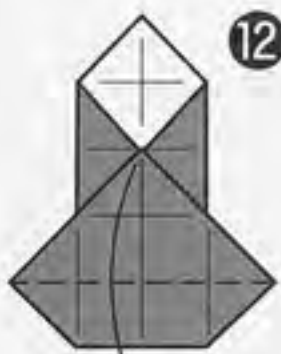
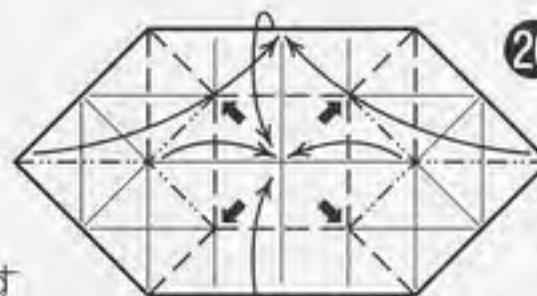
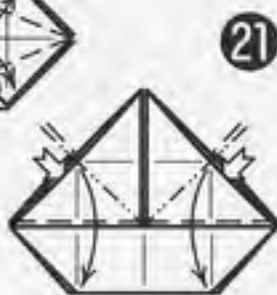
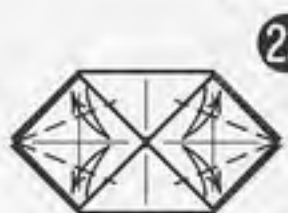
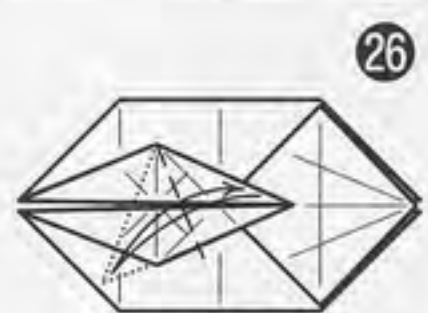
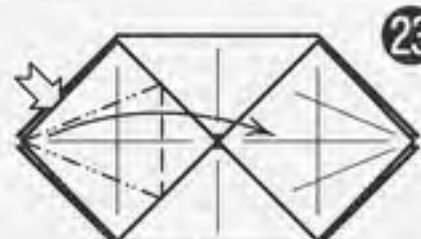
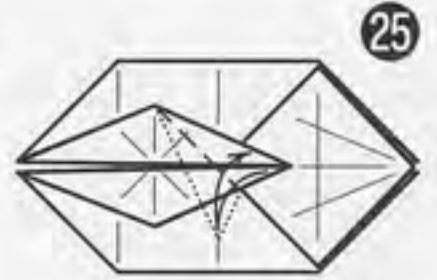
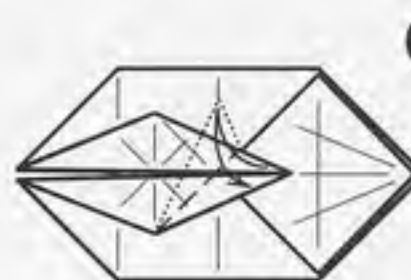
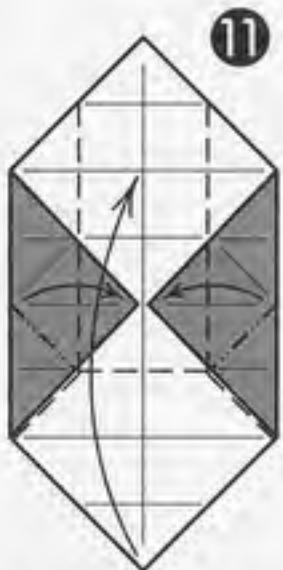
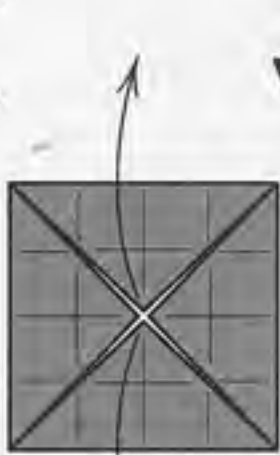
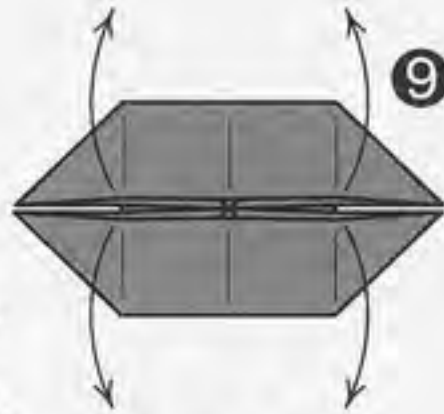
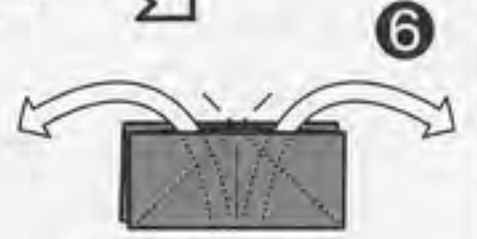
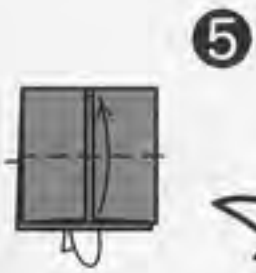
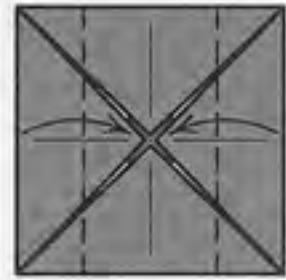
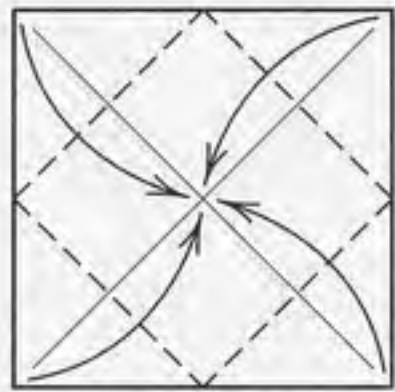


文字盤
Clock face



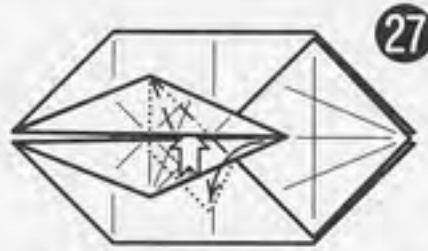
ひも用の紙から切り出した正方形より

※ひもの①でつけた折りすじはかいてありません

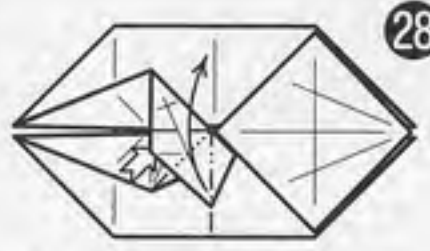


次ページへ
つづく

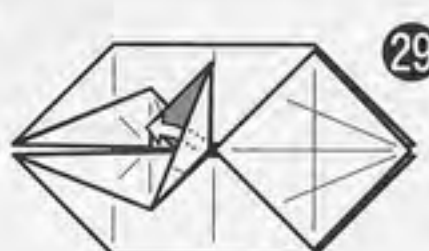
前ページから
つづく



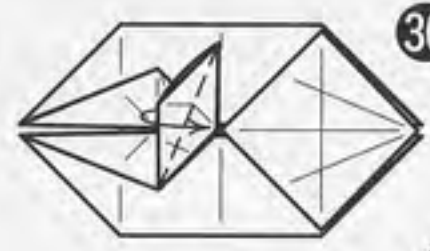
開いて折りたたみます



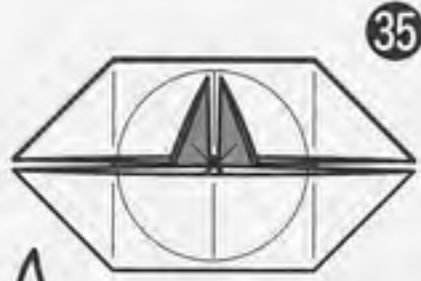
よせるように折って
開きます



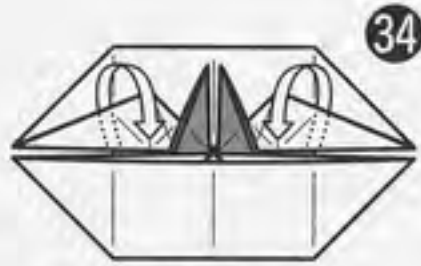
中の部分を
引き出します



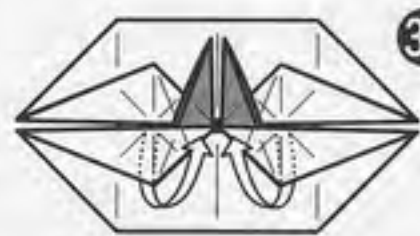
うしろに
よせるように
折りたたみます



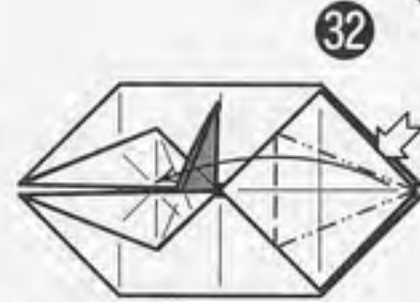
(部分図)



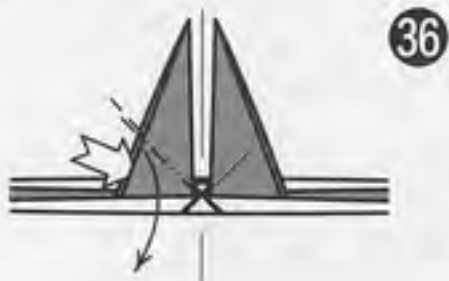
中の部分を
出してかぶせます



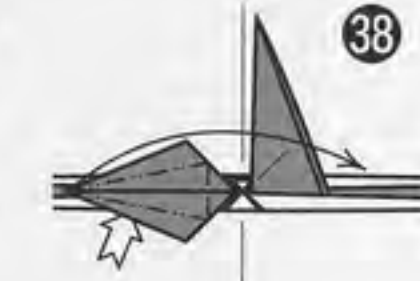
中の部分を
出してかぶせます



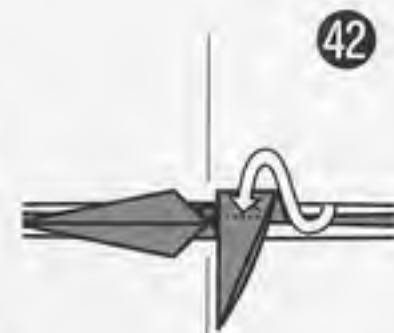
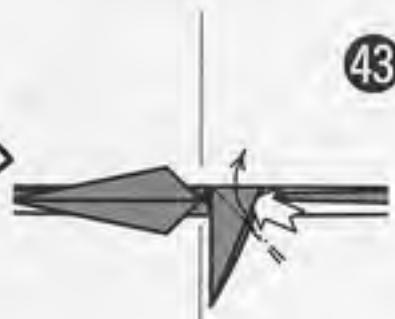
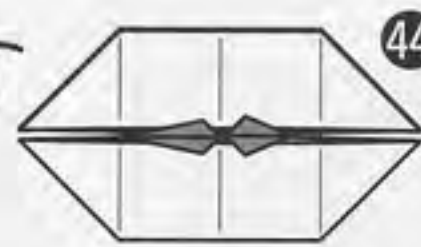
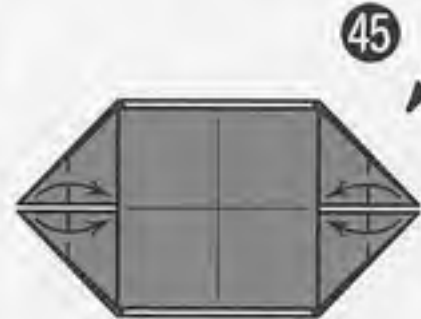
はんたいがわも
23~31と同じように折ります



開いて折りたたみます



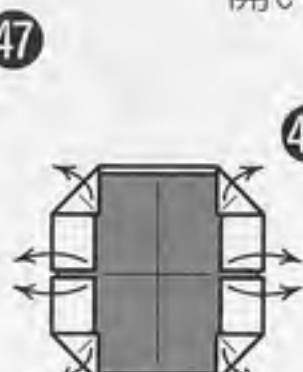
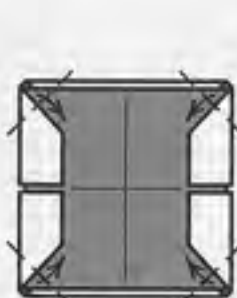
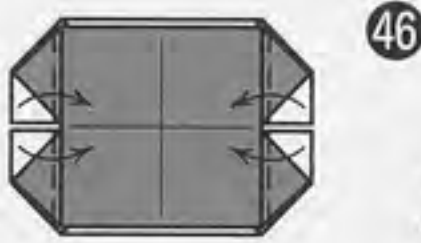
開いて折りたたみます



かぶせます

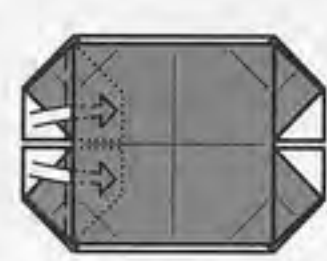


○と○をあわせて
折ります

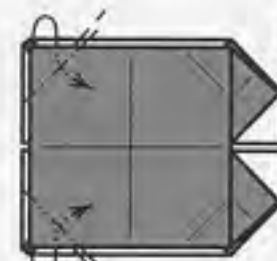


もどします

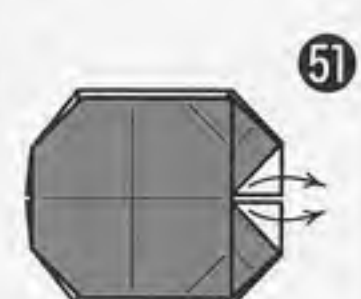
開いて折りたたみます



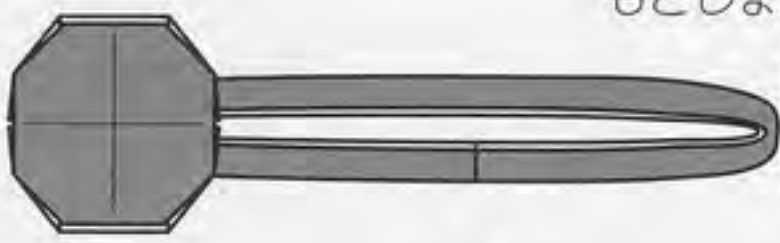
折ってさしこみます



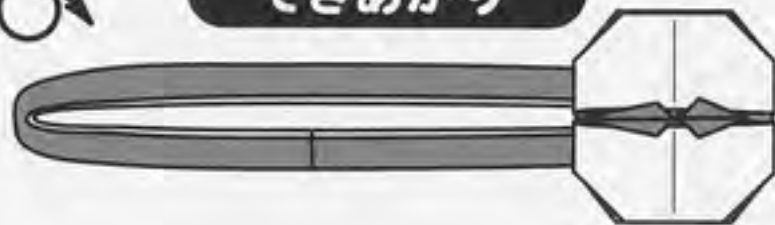
中わり折り



開きます



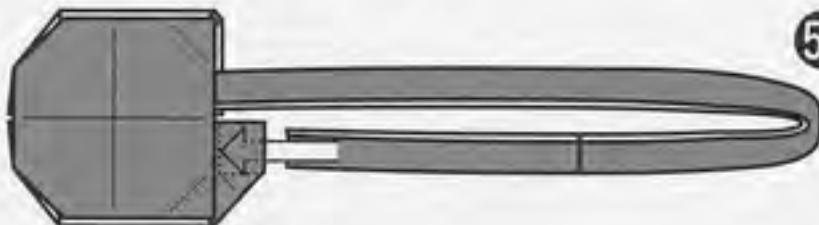
できあがり



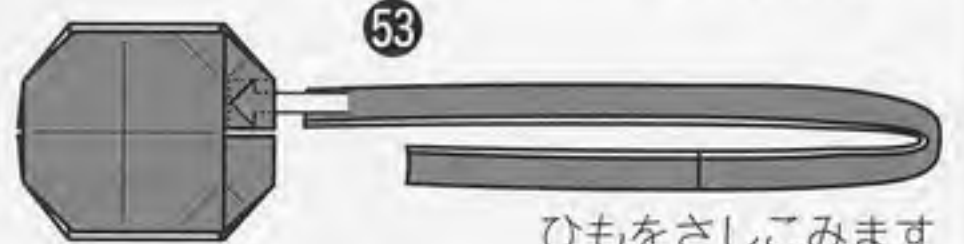
中わり折り



中わり折り



はんたいがわも
53~55と同じようにさしこみます



ひもをさしこみます



段折りして
さしこみます



スケルトン

ふじもとしゅうぞう
藤本 修三

Skeleton by Mr. Shūzō FUJIMOTO

スケルトンは「骨組み」という意味。規則的な折り線模様は、比較的折りやすい45°のほかには60°のパターンがあり、立体化した形は「レリーフ」「筒折り」とも呼ばれ無数のバリエーションがあります。ユニークな奇数等分の「漸近法」(漸近等分法)と合わせて、秩序立った幾何の世界を味わってみましょう。(編)

使用枚数:1枚/正方形

※この作品は『97号(漸近法)』『98号』に掲載されたものです。(編)

〔藤本修三氏〕

1922年 兵庫県生まれ

「自作の折り紙を使って授業をする高校の先生」として近隣の学校からも注目を集め、作品の多くは化学の授業で原子・分子・結晶模型を作るために創案されたものでした。

『月刊おりがみ』では、『93号』～『99号』で「おりがみ研究室・ねじり折りとその周辺」を連載(全7回)、正多角形(角の等分)、ねじり折り、漸近等分

① 折り紙の一边XY上に任意の点P₀をとります(折ってしるしをつけます)

② P₀にXを重ねてXP₀の中点P₁をとります(○と○をあわせて折ってしるしをつけます)

③ P₁にXを重ねてP₂をとります(○と○をあわせて折ってしるしをつけます)

④ YをP₂に重ねてP₃をとります(○と○をあわせて折ってしるしをつけます)

⑤ YをP₃に重ねてP₄をとります(○と○をあわせて折ってしるしをつけます)

⑥ P₄にXを重ねてXP₄の中点P₁をとります(○と○をあわせて折ってしるしをつけます)

⑦ このように、X側から2回(②③)、Y側から2回(④⑤)、交互に重ねていく(XXYYXXYY…とくり返す)と、XYを5等分する点が出て固定します(固定前のしるしは省略しています)

⑧ 5等分の折りすじをつけます

⑨ たての線にあわせるように折りすじをつけます

⑩ はんたいがわも同じように折りすじをつけます

⑪ 図のように折りすじをつけます(矢印線は省略しています)

⑫ 図のように折りすじをつけます(矢印線は省略しています)

⑬ 図のように折りすじをつけます(矢印線は省略しています)

次ページへ
つづく

法(辺の奇数等分)と、応用作品を発表されました。

(以下は連載にあたっての言葉より)
『60°、30°の応用から正四面体、ダイヤモンドの結晶模型を生徒たちと一緒に作り、立体やレリーフへ発展させる中で「ねじり折り」なるものを見つけたのです。「ねじり折り」は、今までの折り紙の中でも使われてきた折り方(畳紙など)ですが、思いがけない位広い分野にわたり、しかも一貫

性のある折り方です。「ねじり折り」とは、「一枚の紙の表面で多角形を作り、その多角形の裏面の中心から放射状に折りたたんだ紙片が出てくる折り方」とでもいえますか。ねじって折ることで中心でまとまりますから、のりづけなどは不要です。』
「1996折紙シンポジウムin松江」最終日に漸近等分法の「講演と実技」。
2015年7月28日逝去。92歳でした。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

藤本さんとその作品によせて…

藤本修三先生とプロジェクトF

プロジェクトFの3人(布施知子さん、丹羽兌子先生、斎藤)で丹波篠山に出かけて藤本先生にあらためて本の出版を快諾くださったお礼を申し上げたのは『あじさい折り』(誠文堂新光社)が出た2011年の夏でした。先生は89歳で、前年には介護してみえた奥様を亡くしてみえました。テーブルにはチラシで折ったエッジスケルトンがたくさんありました。ご自分では「歳をとりました、折れなくなりました」と言われましたが、まだまだ紙を折ることが先生の日常だと思いました。理科の教師「藤本先生」は折り紙での発見、驚きを追いつつ、折り紙での交流を楽しみ大切に過ごされたのだとあらためて思います。

プロジェクトFの一員として、終日紙を折った日々は本当に充実して楽しかったですと先生に感謝して先生の安らかな眠りをお祈り申し上げます。

斎藤聡子(愛知県)

藤本修三さんの思い出

2014年、藤本先生の作品「りんご」の使用許可をいただいて、「おはなしおりがみ」にしました。「柿のヘタをとると、ヘタの裏はツイストローズ、「柿のキャンディー入れ」を裏返すと『リンゴ』だ!」を、拙著「バラの折り紙『ツイストローズ』」(日貿出版社)に掲載しました。藤本先生に献本すると、ご家族から「父はとても喜んでいました」とお手紙をいただきました。また「六角ねじり折り箱」は模様合わせの工夫を岡村昌夫先生が加えられ今年の4月に協会で講習しました。世界中の折り紙愛好家に愛された藤本ワールド…先生のご冥福を心からお祈り申し上げます。

鈴木恵美子(茨城県)

伝え続ける平織り

「平織り」の美しさに魅せられて、この感動をたくさんの人と共有したいと思い協会での講習を考えました。藤本先生は面識のない私の突然の手紙にも快く承諾をくださいました。本当に感謝しております。昨年、本位田那穂美さんから藤本先生直伝の「あじさい折り」の折り方を教わる機会に恵まれ、当時のお話も伺うことができました。藤本先生のお人柄に触れた気がしました。これからも大好きな「平織り」「あじさい折り」「りんご」「キューブ」等々、藤本先生の作品を皆さんと一緒に楽しんで折り続けたいと願っています。ご冥福をお祈りいたします。

張替亮子(埼玉県)

⑭

折りすじのとおり立体にします

⑮

(参考写真)

全体を筒状に丸めます

できあがり

⑯

端を2列分ずつ重ねあわせてくみためながら形をととのえます

藤本さんから事務局に送られるお手紙は、しばしば「折り端のない六角」(『194号/絶版』掲載)の形に折りたたまれていて、開封に手こずるとともにその構造と遊び心にいつも感心させられたものでした。「平織り」「あじさい折り」「なまこ」など、幾何を土台とした規則的な折りすじ模様から作られた膨大なバリエーションは、どれも決して平易な技法ではありませんが、その親しみやすい見立て(命名)と応用によって多くのファンを得ました。藤本さんはこれからも作品の中に生き続けますので、私たちは折り紙を通じて、そのお人柄をしのぶことといたしましょう。(編)

藤本修三さんの作品が掲載されている『月刊おりがみ』バックナンバーと、ノアブックス(現在入手可能な本)

- ・ローズメダリオン [458号]
- ・キューブ [472号]
- ・あじさい [476号] (「花巡り」構成: 本位田那保美)
- ・紅葉 [花のおりがみ]
- ・あじさい [花のおりがみ]
- ・りんご [おりがみでクリスマス3] (アレンジ: 井口洋一郎)
- ・コーヒーカップ [おりがみでクリスマス3]
- ・六角箱 [箱のオリガミ]



2016折紙シンポジウムin富山 参加要項

The 43rd NOA Origami Symposium in Toyama Jul. 24(Sun.)~26(Tue.) 2016

期間:2016年7月24日(日)~26日(火) 2泊3日

会場:金太郎温泉【〒937-0013 富山県魚津市天神野新6000 ☎0765-24-1220】

定員:350名

<http://www.kintarouonsen.co.jp/>

おりがみが大好きなみんなと楽しく過ごす、学び&遊びの3日間。隔年で地方開催の今年は富山県です。旧交を温め、また新しい仲間との出会い、

それから温泉や料理など…楽しみ方はいろいろです!



◀バクバク金太郎さん
(『おりがみってたのしい!』)

《おもな内容と日程》

(時間割調整中)

7月24日(日) (13:00~)

受付・開会式・オリエンテーション・講演・記念撮影・作品市展示・物販・折紙交流室
講演:「和紙の源流」(仮題)佐々木哲夫先生
(越前市議会議員、元 今立町職員、紙の文化博物館館長)

7月25日(月)

作品市・物販・教室広場・部会〔歴史研究〕〔高齢者・障がい者〕〔児童教育〕〔創作折り図〕〔国際交流〕・懇親会(夕食)・折紙交流室

7月26日(火)

講演と実技・閉会式(~11:30)
講演と実技:布施知子先生(折り紙作家、特にユニット作品で世界的に有名)



▲折って教えて…ミニ折り紙教室の集まり「教室広場」。講師も大募集!



▲「部会」は折り紙の専門分野を掘り下げた5つの分科会です



▲折り紙(用紙)や書籍をお手に取ってお確かめください。「販売コーナー」



▲皆さんの多芸多才が披露される「懇親会」。今年は何ができるかな…お楽しみに!



▲教室広場講習作品などが並び、ミニ作品展「作品市」。展示のみの作品も大歓迎!



▲入退室自由な「折紙交流室」で自由な夜を

(上の写真は2014年阿蘇大会のもので)

折紙シンポジウム参加者全員に配布する
「2016シンポジウム折図集」
原稿大募集!

▶要項はP41をご覧ください

《参加費用》※金額は税込みです。

(1) 宿泊する場合 **会員=38,000円 一般=43,000円**

(2) 宿泊を必要としない場合 **会員=33,000円 一般=38,000円**

※子ども料金の設定はありません。

※費用には、食事代(5食。ただし非宿泊者は朝食を除く3食)、諸経費(配布資料代・会議室代など)が含まれます。

※全日程に参加されない場合(1日のみの参加など)の一部返金はいたしません。

※会場までの交通費(往復路)はご負担ください(現地集合、現地解散)。

《お申し込み方法》

※折り込み添付の郵便振替用紙の入金内訳欄に「シンポジウム参加費」とご記入の上、**参加費用の全額**をお振り込みください。

(口座番号 00110-6-188035 日本折紙協会)

締め切り: **6月24日(金)** 当方到着分

※郵便振替の到着は、お振り込み日より数日かかりますので、お早めにお申し込みください。

※ご入金された方には**詳しい案内書**などを**5月末(予定)**から順次発送いたします。▶

* Please send us your email for more information if you are interested in the 43rd NOA symposium. info@origami-noa.com

▶ 詳しい案内書を受け取ったら ▼

同封する申し込み用紙に以下の事項をご記入の上、7月8日(金)までに事務局あてにご返送ください。

(1) 同室希望者(必ず先方の了解を得てください。特に希望がない場合は記入の必要はありません)

※基本は1部屋6名定員(相部屋)です

(2) 参加希望の部会*

(3) 「教室広場」講師希望の有・無

※同じ時間に行われる部会と教室広場に同時に参加することはできません。

取り消し料:お申し込み後、ご都合により参加を取り消す場合は 下記取り消し料をいただきます。ご了承ください。

◆7/8(金)まで → 一律2,000円

◆7/22(金)まで → 費用の50%

◆7/23(土)以降 → 費用の全額

※価格表記は消費税込み(2014年4月より 税率8%)になっています。

交通のご案内

黒部宇奈月温泉駅から送迎バスがあります(時間限定)



電車で

東京→(北陸新幹線)→
(約2時間20分)
大阪→(特急サンダーバード)
→金沢(北陸新幹線)→
(約4時間)
名古屋→(新幹線)米原
→(特急しらさぎ)→金沢
→(北陸新幹線)→→
(約4時間)

黒部宇奈月温泉駅
(車で約10分)



▲大宴会場「花風」(シンポジウムではテーブル席になります)



◀「カルナの館」の庭園大露天風呂。塩泉と硫黄泉が混じった珍しいお湯です。すべすべお肌で折り紙しよう!

北陸新幹線が開通して、東京-富山間がぐっと近くなりました。蟹気楼出現の地、黒部峡谷トロッコ電車、宇奈月温泉、立山黒部アルペンルートなど、周囲に見どころもいっぱいです。

おわら風の盆 (『445号』)

飛行機で

羽田空港→→[全日空(ANA)1日6便就航]→
(約65分)
新千歳空港→→[全日空(ANA)1日1便就航]→
(約95分)

富山きとぎと空港
(車で約40分)

車で

東京→→関越自動車道→→(藤岡JCT)
(約4時間30分) →北陸自動車道→
大阪→→名神自動車道→→(米原CT)
(約4時間) →北陸自動車道→
名古屋→→東海北陸自動車道→→(小矢部砺波JCT)
(約3時間30分) →北陸自動車道→

魚津I.C.
(約10分)



「金太郎」の名前の由来は、創業者・石黒七平さんが「金太郎さんのように全身に力が溢れ、元気一杯に、健康になるように」という願いをこめて付けられたそうです。1965(昭和40)年創業。金太郎(『369号』)



会場までの往復路の交通の手配、前後泊ご相談は、下記窓口をご利用ください。

東武トップツアーズ 担当：宮澤様 ☎ 090-9155-0328

富山の郷土料理「ますのすし」の昼食、「五箇山和紙漉き体験」など、観光オプションツアーも用意しています(7/26昼~18:00頃JR金沢駅解散)

富山で
まってるよ~!

P36の折り紙作品の「バクバク金太郎さん」は川手章子さん作、P37の「おわら風の盆」は斎藤静夫さん作、金太郎は津留見裕子さん作です



見に行こう!

《お知らせ》 富山県はじめ北陸地方にはたくさんの和紙の里があります。折紙シンポジウム初日に講演予定の越前和紙*についての講演が予定されています。その和紙の里が舞台の映画が現在公開中です。

*越前和紙の里は福井県です。「424号」の「和紙の里めぐり」で紹介されています

つむぐもの

妻に先立たれて一人暮らしの和紙職人、剛生(石倉三郎)の工房に、和紙作りを手伝うためにやって来た韓国人、ヨナ(キム・コッピ)。ところが剛生が脳腫瘍で倒れ、その介護をすることになります。しかし剛生は誰にも心を開かず、偏見に満ちた悪態をついてばかり。それでも怯むことのない勝負気なヨナに、やがて剛生の気持ち



ちが変わり始め……。映画『つむぐもの』は、人が生きることの意味、そして人生の最期を支える介護の問題を、ユーモアを交えつつ真摯に見つめた作品です。舞台は、手漉き和紙の産地の中でも、

©2016「つむぐもの」製作委員会

1500年という最古の歴史を誇る福井県丹南地区の越前市。そこで、国内外の芸術家に愛用された越前和紙を漉く頑固な職人、剛生を演じたのが石倉三郎です。今までの豪快なイメージを封印し、地元伝統工芸士の指導を受けて挑んだこの役で、役者人生50年の集大成ともいべき新境地を開拓。“静”の演技で見せたその生き様、職人魂は、深く静かな感動を呼びます。

文/内田達夫

『つむぐもの』(監督/犬童一利)は全国順次公開中(配給/マジックアワー。詳細は www.tsumugumono.com)



NOA Information

日本折紙協会とは...

Nippon Origami Association

日本折紙協会は、1973年10月27日、折り紙を世界の国々に、より一層普及させようという雄大な考えと、国内でも、幼児教育に限らず、おとなの趣味、高齢者・身障者の方のリハビリテーションなど様々な可能性をもつ“折り紙”の普及の一助ともなれば...という考えから、結成されました。

今や折り紙という言葉は、世界の共通語 ORIGAMI となり、各国に折り紙を楽しんだり、研究したりするグループがいくつもあります。

現在、日本折紙協会の活動は多岐にわたっていますが、主に右記のような活動を行っています。

◆折り紙の専門誌、月刊『おりがみ』の発行

☑ Publishing monthly magazine "ORIGAMI"
わかりやすい折り図で、会員から寄せられた創作作品を紹介。また、各地の折り紙に関する情報を掲載しています。

◆《世界のおりがみ展》の開催

☑ Holding "World origami exhibition"
会員と、世界中の折り紙愛好家の作品で構成された展示会を全国各地で開催します。
「地球家族シリーズ」展示会場募集中

◆《折紙シンポジウム》の開催

☑ Holding "Origami symposium"
折り紙の学びの場、情報交換・交流の場として、1年に1度、2泊3日の日程で開催。講演、部会、教室、展示、懇親会などを行います。
P36-37をご覧ください

◆《おりがみの日記念イベント》の開催

☑ Holding the events of "Origami day"
11月11日は「おりがみの日」。記念イベント「おりがみカーニバル」では、作品展や勉強会を行います。
表彰式/懇親会は11/6(日)予定

◆《折紙講師》《折紙師範》《上級折紙師範》認定制度

☑ Certifying "Origami instructor"
折り紙の指導者を育成。また、2階講習室を折り紙教室としてお貸しています。
講師講習会の案内はP40

◆《日本折紙博物館》と提携

☑ Cooperating in exhibiting works at "Nippon origami museum"
『日本折紙博物館』（石川県加賀市）と提携、折り紙作品の展示に協力しています。

■日本折紙協会は全国に支部があり、活動しています

支部一覧 2016.3月現在 / 地域別に掲載。数字は設立の順番です(休止による欠番があります)

支部名	(支部長名:敬称略)	支部名	(支部長名:敬称略)	支部名	(支部長名:敬称略)
札幌支部『ライラック』	(宮本まり代) 23	町田支部『玉川』	(落合けい子) 46	奈良支部『あきしの』	(竹尾篤子) 36
岩手盛岡支部『さくら会』	(丹野恵美子) 56	馬車道支部『かりょうびん』	(永田文夫) 7	加古川支部『おりひめ会』	(高橋ゆみ子) 45
秋田支部『なまはげの会』	(山久山久子) 49	相模支部『夢折紙』	(橋由美子) 28	和歌山支部『和歌山折紙の会』	(平野公美子) 31
米沢支部『さくら会』	(野村綾子) 57	西横浜支部『横浜子どもに夢を』	(柏保美枝子) 43	広島支部『アトムクラブ』	(佐藤 恵) 34
福島支部『かたくり』	(河野セイ子) 15	湘南支部『TUTTI (トゥッティ)』	(吉田淳子) 47	広島中野支部『折り紙サークルぼほろ』	(和田明美) 41
いわき支部『いわきおりがみ会』	(鈴木智子) 30	新潟支部『はまなす』	(竹野悦子) 5	いなば支部『因州和紙の里』	(房安寿美枝) 38
栃木県央支部『とちおとめ』	(小の林知恵美) 50	金沢支部『金沢おりがみの会』	(田中稔憲) 18	香川支部『おりがみ KAGAWA』	(坂本整子) 52
大宮支部『おりがみ彩の国おみや』	(初音みね子) 10	越前和紙の里支部『かたかこ』	(山本勝博) 48	讃岐支部『さめき折り紙会』	(水尾裕美子) 54
さいたまのびのび支部*	(黒岩瑠璃) 13	信濃支部『りんどう』	(成田光昭) 22	徳島支部『藍の香』	(山西三智子) 26
草加越谷支部『しらこぼと』	(中島 進) 17	京都支部『古都折紙倶楽部』	(山下 明) 53	高知支部『おりづる高知』	(森 洋芳) 40
桶川支部『べにばな』	(斉藤恵美子) 24	宇治支部『茶団子折紙倶楽部』	(松井佳容子) 60	福岡支部	(池田紀子) 8
川越支部『ノア・はつかり』	(根津弘美) 25	京都洛北支部『紫野折紙倶楽部』	(高元登世美) 61	筑後支部『NOA ちくご』	(伊藤晴美) 14
武南支部『折り紙夢工房』	(金杉登喜子) 33	綾部支部『おりがみ由良川』	(片岡愛子) 62	宗像支部『かのこゆり』	(樋口富砂子) 19
川越仙波支部	(岡村文江) 44	舞鶴支部『おりがみ舞鶴』	(時 恭子) 63	佐賀支部『おりがみ SAGA』	(青柳伊都子) 9
千葉習志野船橋支部『はぐくみ会』	(小倉容子) 12	京都洛南支部『伏見桃山折紙倶楽部』	(梅原美知枝) 64	熊本支部『火の国』	(中田武美) 11
船橋支部『綾の会』	(青木明子) 29	京都洛西支部『クローバー折紙倶楽部』	(野原 昭) 65	鹿児島支部『折遊かこしま』	(山川幸代) 4
上総西部支部『アクアラインクラブ』	(高嶋恵子) 16	京都洛東支部『音羽折紙倶楽部』	(稲吉秀尚) 66	沖縄支部『おりがみ館 彩』	(喜友名愛子) 27
練馬支部『ノア・こぶし会』	(服部周平) 1	近江おりがみの会	(高野和香子) 58	琉球支部『月桃の会』	(比嘉邦子) 51
豊島支部『折り紙レインボウ』	(坂間賀世子) 20	大阪支部『日本折紙協会なわ・みおつくし会』	(梅本吉広) 35	韓国支部『折紙国際交流クラブ』	(李 銀玉) 2
墨田支部『折り友すみだ』	(中村桂一) 37	吹田支部『折り紙玉手箱』	(渡辺真寿美) 39	ソウル支部『韓国折り紙国際交流クラブ』	3
城南支部『おりがみトッパス』	(小宮はじめ) 67	神戸支部『おりがみ かうべ』	(柴本厚子) 42	スリランカ支部 (De Silva Kadupitige Kapila Jayadewa)	68
多摩支部『山鳩』	(瀬田美恵子) 21	のじぎく兵庫支部『神戸国際おりがみ会』	(石橋美奈子) 55	イラン支部『ロウシャナー折り紙ランド』	(山口雅代) 69

日本折紙協会支部(サークル)設置規定

- 支部(サークル)は、日本折紙協会会員最低5名以上によって組織できる。なお、支部名は自由であるが、実態に合わないものや既にあるもの、あるいはそれと紛らわしいものは避ける。
- 組織の母体は地域、職場、病院、学校、画、公民館など自由とする。
- 支部(サークル)は、その規約をつくり、支部名(会名)、規約、会員・役員名簿を日本折紙協会に提出し、それらが認定されて発足できる。
- 役員は、支部長(会長)、副支部長(副会長)、事務局、会計、監事のほか、その実態に合わせて他の役員をおくことができる。
- 支部(サークル)は毎年、年度当初、役員と会員名簿、新年度事業計画書を日本折紙協会に提出する。その主な事業計画は月刊『おりがみ』に掲載し相互の交流がはかれるようにする。
- 支部長(会長)は、折紙講師以上の資格者で、正会員であることを条件とする。
- 支部長(会長)は、支部(サークル)会員の折紙講師資格申請の推薦者となることができる。
- 支部(サークル)会費は、各支部ごとに決定し、会計年度は4月1日から次年3月31日までとする。年度ごとの事業報告、決算報告、事業計画、予算等については各組織の責任において行う。
- 支部(サークル)は日本折紙協会が行う講習会やさまざまなイベントに協力する。
- 日本折紙協会が依頼する支部(サークル)活動の経費は、協会ができるだけ援助する。
- 支部(サークル)維持に必要な上記の条件を欠くとき、日本折紙協会の支部(サークル)としての資格を失う。

日本折紙協会事務局 TEL.03-3625-1161 FAX.03-3625-1162
東京おりがみミュージアムのご案内 〒130-0004 東京都墨田区本所 1-31-5



「東京おりがみミュージアム」にはギャラリー、ショップ、資料室、講習室があります。土・日曜日も開催。

*4/29(金/祝)~5/8(日)の期間中にご注文いただいた商品は、5/9(月)以降の発送となります。あらかじめご了承ください。

交通▶地下鉄都営大江戸線・浅草線「蔵前」駅下車、徒歩約12分(浅草駅も利用可)
営業時間▶9:30~17:30 ご来局、お電話でのお問い合わせは、営業時間内にお願ひいたします。
休業日▶土・日・祝日/東京おりがみミュージアムは土・日でない祝日(4/29、5/3~5/5)
*定時総会翌日の、2016年5月30日(月)の、事務局での業務をお休みさせていただきます。

ホームページのご案内 [ホームページ URL] <http://www.origami-noa.jp/>

本誌よりひと足早い折り紙情報は Facebook で。ノアブックスや折り紙(用紙)の通販ショッピングサイトもご利用ください。*会員価格は適用されません

会員専用ページのパスワード **kaeru** 有効期間5/2(月)~5/31(火)
[電子メールアドレス]
info@origami-noa.com (事務局)
* 講師関連 商品の問い合わせ イベントなど
henshubu@origami-noa.com (編集部)



《お知らせ》

日本折紙協会の公式ウェブサイト内「おりがみのトローヨー専用ショップ」は再開しています。長い間、ご迷惑をおかけしました。どうぞご利用ください。
<http://origami-noa.ocnk.net> (URLが変わりました)

入会・その他のお申し込みご案内

月刊『おりがみ』定期購読のお申し込みで、あなたも会員になれます。ご入金された月から、毎月1冊1年間、月刊『おりがみ』をお届けします。(定期購読で誌代は割引、送料はサービスです)

- **個人会費(税込み)** 国内在住の方は以下のとおりです。
 - 正会員▶日本折紙協会の活動目的に賛同され、正会費を払われる個人
 - 1年分 = **¥13,000** (月刊『おりがみ』年間購読料を含む)
 - ※2年分まとめての会費は **25,000円**、3年分は **37,000円**
 - 購読会員▶月刊『おりがみ』を購読される個人または団体
 - 1年分 = **¥9,000** (月刊『おりがみ』年間購読料)
 - ※2年分まとめてご入金の場合、500円引きの **17,500円**、3年分まとめての場合、1,000円引きの **26,000円**となります。
 - ※海外在住の方は、海外から入金の場合、1年分=14,200円、国内から入金の場合、1年分=10,200円となります。(船便)
- **賛助会員▶**日本折紙協会の事業を賛助される団体
 - 1年分(税込み) = 1口…年額 **¥36,000** (1口以上)

送金方法 ※ご送金の際の振込手数料はご負担ください。

- 郵便振替 (00110-6-188035) ※折り込み添付の用紙をお使いください。
- 現金書留
 - ※海外からの入金…
 - 三菱東京UFJ銀行市ヶ谷支店(普) 1187799
 - (金額は下欄 Bank 参照)
 - または、国際郵便為替(下欄 Post office 参照)をご利用ください。

● **バックナンバーや書籍のご注文は郵便振替で…**
本誌折り込み添付の郵便振替用紙(または郵便局備え付けの振替用紙)で(00110-6-188035)日本折紙協会にご送金ください。

● **書店にご注文の場合** ※会員割引、特典などは適用されません。
日本折紙協会発行の書籍(月刊誌・単行本)は、ご注文の際に「地方・小出版流通センター扱い」と付け加えてご注文ください。

Methods for the remittance

NOA is recruiting new members. Please send the membership fee to us in the ways mentioned below.

1) The membership by sea

* **Bank** ※ Bank charge has been changed to ¥4,000 since Jan 1, 2006.

Remittance : **¥14,200**
(including **¥4,000** that the Japanese bank charges you)
Account number : Bank of Mitsubishi-Tokyo-UFJ: 014-1187799
Nippon Origami Association Co., Ltd.

* Be sure to write down our full name on the bill at bank or post office.
Don't write our name for short.
* You should bear the bank charge for remittance.

* **Post office**

Remittance : **¥10,200**
(The post office does not charge you in Japan.)
International postal money order is available.
Addressee : Nippon Origami Association
1-31-5 Honjo, Sumida-ku, Tokyo
130-0004, Japan

2) The membership by air

	Zone	Bank	Post office
Zone 1	Asian countries	¥16,800	¥12,800
Zone 2	North and Central America, Oceanian countries, the Middle East, Europe, Russia	¥18,000	¥14,000
Zone 3	Africa South America	¥19,200	¥15,200

Please let us know by mail and e-mail when you would like to have more informations about our Nippon Origami Association.

会員証について

8けたの会員番号、会費有効期限の照会など、お問い合わせの際にご利用ください

上段は会員期間、下段は購読号数。会員期間に記載の12月は「月刊おりがみ」の1月号発売月、というように、会員期間の月は「〇月号」に対応していません(ひと月ずれる)のでご注意ください

日本折紙協会 購読会員証
NOA Membership Card

会員番号
Membership Number
15120014

氏名
NOA (あなたのお名前)

会員期間 term **2015年12月** ~ **2016年11月**
(485号) issue (496号)

資格有効期限 まで

折紙講師・師範資格をお持ちの方は、有効期限が記載されています

日本折紙協会 NIPPON ORIGAMI ASSOCIATION
〒130-0004 東京都墨田区本所1-31-5
PHONE: 03-3625-1161 FAX: 03-3625-1162
URL: <http://www.origami-noa.jp/> e-mail: info@origami-noa.com

最後の号が届いたら、折り込みの「払込取扱票」で継続のためご送金ください
「購読会員証」は青「正会員証」は赤色です(実物大)

正会員になって日本折紙協会の事業に参加しませんか

月刊『おりがみ』をご購読いただいている購読会員(年会費9,000円)とは別に、日本折紙協会の活動目的にご賛同いただく『正会員』を設定しています(正会員の年会費は13,000円です)。正会員の期間は毎年4月からその翌年の3月までの年度ごと(『おりがみ』は5月号から翌年4月号)になります。
広報活動や、世界折紙センター(W.O.C.)の設立などにご協力いただくほか、商品の正会員価格割引、定時総会への参加資格、折紙師範・上級折紙師範の申請資格などの特典がある『正会員』に関するお問い合わせは、事務局までご連絡ください。

購読会費の『口座振替サービス』のご案内

口座振替をお申込みいただいた方は、特典として、初回振替の会費のみを200円引きします(8,800円)。一度お申し込みいただきますと、以後は毎年1回、購読会費(9,000円)が自動的にご指定口座から引き落とされます。手数料などのご負担は一切ありません。全国ほぼすべての金融機関がお使いになれます。
ご希望の方は、事務局へご連絡ください。必要書類をお送りします。
※口座の登録事務が完了次第、会員期間を更新します。
※口座の登録事務が不備なく完了した場合は、必要書類を返送いただいた月の翌々月27日に8,800円が引き落とされます。
※翌年以降、会員期間が終了する月の前月27日に9,000円をお引き落としいたします。
※口座振替を中止する場合は会員期間終了月の前々月5日までにご連絡ください。

みんなでふやそう おりがみなかま! にここネットワーク

新規会員3名をご紹介くださった方に『おりがみ4か国語テキスト100』1冊をさしあげております。あなたのまわりの楽しいおりがみ仲間をふやしてください!

世界折紙センター(W.O.C.)建設基金
～募金を受け付けております～

● 法人1口10万円(1口以上) ● 個人1口1万円(1口以上)

郵便振替口座 **00130-5-724996**

▲折り込みの郵便振替用紙の番号とは異なりますのでご注意ください

折り紙の輪を広げるために、私たちも協力しています

エヒメ紙工(株) / 紙大倉 / 韓国ゾンイジョブギ協会 / 韓国PAPER CULTURE FOUNDATION / 株式会社クラサワ / 株式会社小松原梱包 / ショウワグリン(株) / 株式会社スズキ紙工業 / 大与紙工(株) / 株式会社竹尾 / 土浦聖母幼稚園 / 株式会社トーヨー / 中村紙工(有) / 一般社団法人 PRAY for ONE / 株式会社平凡社 / 北越紀州製紙(株) / 武蔵野冷蔵(株) / 望月印刷(株) / 株式会社ゆしまの小林 / 吉森ホイル(株) (以上、賛助会員の団体です。50音順で掲載しています)



※価格表記は消費税込み(2014年4月より税率8%)になっています。



NOA Information

講師講習会(Bコース)のご案内(東京会場)

日程 / 5月28日(土) 13:30~16:30
内容 / Bコース(折り紙の歴史・折り紙の本質、実技・千羽鶴など)
会場 / 本所地域プラザBIG SHIP(ビッグシップ) 4階多目的ホール
 【〒130-0004 東京都墨田区本所1-13-4】
交通 / 浅草・蔵前・両国・本所吾妻橋各駅より徒歩約15分、東京おりがみミュージアムより徒歩3分(右の地図をご覧ください)

講師 / 岡村昌夫先生
 (折り紙歴史研究家)
内容 / フレーベルの折り紙、魯縞庵の「素雲鶴」ほか
対象 / 折り紙講師・折り紙師範資格所得者(バッジ着用または資格証携帯のこと)
定員 / 70名(先着順。定員になり次第締め切り)
受講料 / 4,000円(税込み)



※お申し込みは…本誌折り込み振替用紙で受講料4,000円を日本折紙協会までお振り込みください。後日、受講資料を送付いたします。必ず講座名:「講習会(東京)」を明記してください。

[お知らせ] 7月2日(土)、グランキューブ大阪(大阪国際会議場)で開催される大阪講師勉強会の講師は、小宮はじめ先生(城南支部長)に決まりました。(詳細次号)

日本折紙協会 折紙資格認定制度

折紙資格認定制度として、折紙講師資格、より上位の資格として折紙師範、さらにその上位の資格として上級折紙師範の制度を設けております。

折紙講師 ……16歳以上の日本折紙協会会員であることが前提です ※金額はすべて2014年4月1日からの消費税(8%)込み表示です



『おりがみ4か国語テキスト100』掲載全作品を、申請書と、申請料3,240円(税込み)を添えて事務局までお送りください(詳しくは本誌折り込み添付「折紙講師認定制度のご案内」をご覧ください)。審査会で作品審査(場合により折り直し、再提出)を経た後、事務局より認定通知が送付されます。認定登録料16,200円(税込み)を納入してください。「認定証」と「資格証」を発行します。

◀ご注文は本誌折り込み振替用紙で、折紙講師資格申請書が添付されています。なお、表紙が青色の『おりがみ4か国語テキスト』(販売は終了)での申請も2016年9月30日まで受け付けます。その際は申請料2,160円(税込み)です。



◀2009年6月21日申請受け付け分より、「折紙講師」認定時には、冊子「折紙講師指導の手引き」を配布、講師バッジは希望される方に別途販売しています

*「折紙師範」「上級折紙師範」の資格申請方法や条件などにつきましては、隔月(奇数月)で掲載しています。先月号をご覧ください。

〔日本折紙協会認定 折紙講師(師範)の皆さんへ〕

『452号』より「コピーフリー作品(ページ)」を設定しています

折り紙教室での、月刊『おりがみ』折り図誌面のコピーに関して、このほど作者のご厚意により、一定の条件の下で折り図のコピー配布を認めることになりました。

コピーフリー作品(ページ)を、「折り図の見方」の指導と学習にご活用ください。

出版物の複写(コピー)は、著作者と出版社の権利の侵害となり、禁じられていますが、『452号』より、日本折紙協会認定の折紙講師(師範)による教室での使用に限り、特定作品のコピーを認めることになりました。なお、コピーに関してはいくつか条件(制限)がありますので、ご注意ください。

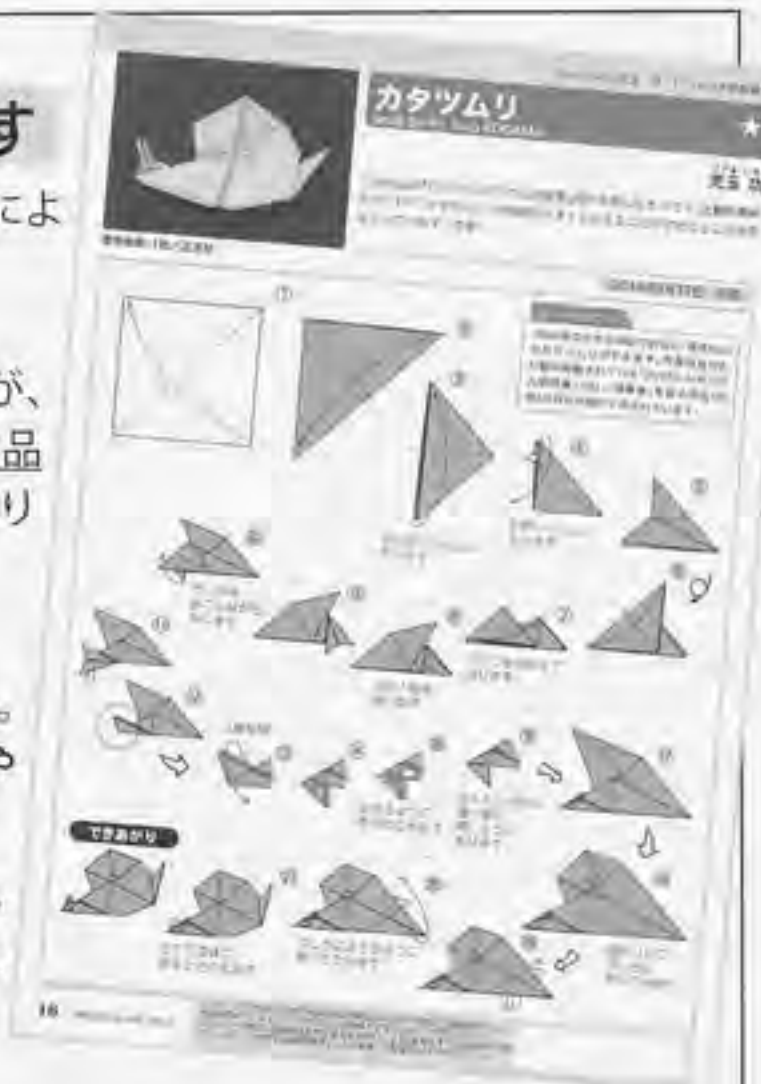
- (1) 指定作品に限ります。(右図参照、原則毎号2作品)
- (2) 講師(師範)の方は、署名欄に署名をお願いします。署名のないコピーは許可できません。
- (3) 折り紙教室の資料の範囲で認められたものです。講師(師範)の管理下でない二重複写や転載利用はおやめください。配布後のコピーは個人や家庭での使用に限ります。

教室での折り図を使った指導は、紙の形の変化が、折り図でどのように表現されているか、また講師の「折り手順」とは必ずしも同じでなかったりなど、興味深い発見もあると思います。「著作権」と「折り紙の普及」の折り合いをつけるための試験的な意味もあります。皆さんどうぞご活用ください。

このページの作品は、日本折紙協会認定講師による「折り紙教室」の範囲内でコピー利用を認めています。「折り図の見方」の指導と学習のために、ご活用ください。
 (注)コピーの際、折紙講師は右欄に署名をお願いします(署名なきものは認められません)。また、二次利用(講師の管理下でない転載、二重複写)はおやめください。

(日本折紙協会認定講師 師範 署名欄)

◀指定ページ下段には講師の署名欄と注意事項の記載があります



【2016 シンポジウム折図集】折り図大募集！

皆さんの描いた折り図をそのまま掲載、シンポジウム参加者全員に配布される作品集。おりがみ教室の資料に、またシンポジウムに参加できない方も「折り図で参加」してみませんか？以下の要領で「折り図」をお送りください。

●オリジナル(創作)作品であること ●原稿はB5判・たて位置・汚れなしであること
鮮明な原稿作りのために▶作品名と作者名を誌面に入れてください。/周辺に1cm以上の余白を作ってください。/本誌添付の投稿用紙は使用しないでください。/鉛筆は使わないでください。/線は濃く、塗りは薄めにしてください。/印刷に不適当な原稿は掲載しない場合があります。お一人の原稿が多量の場合は作品を厳選させていただきます。

●あて先
〒130-0004東京都墨田区本所1-31-5 日本折紙協会編集部「シンポジウム折図集」係
※PDFデータ歓迎します。電子メールに添付して以下までお送りください
henshubu@origami-noa.com

●締め切り:6月30日(木)〔必着〕
※採用させていただいた方全員に、2016シンポジウム折図集1冊を進呈いたします。

Please send us the diagram of your original models on 87% A4-sized paper(257mm×182mm) for the 43rd NOA symposium book by June 30.

Everybody who sends their diagrams will get one after the Symposium. When you send us your many works, we can't publish all of your works, so we will select some of your works and publish them.

2016 NOAイベント日程と会場(予定)

《講師講習会Bコース:
折り紙の歴史・折り紙の本質、実技・千羽鶴など》
(春期)5月28日(土)/本所地域プラザBIG SHIP
(秋期)10月(日時未定)/グランキューブ大阪

《講師勉強会》
(春期)7月2日(土)/グランキューブ大阪
(秋期)11月5日(土)/本所地域プラザBIG SHIP

《折紙シンポジウム》
7月24日(日)-26(火)/富山県魚津市金太郎温泉

《おりがみカーニバル》
(11月11日「おりがみの日」関連行事)
11月上-中旬(未確定)/東京スカイツリータウン・ソラマチ5階 産業会館プラザすみだまち処
《表彰式/懇親会》11月6日(日)/本所地域プラザBIG SHIP

*情報は予告なく変更の場合がありますので、常に最新号をご覧ください。

新商品のお知らせ

日本の伝統文化と新素材が融合 「オリエステルおりがみ」

お風呂や庭のプールで遊べる折り紙が欲しい！透明やキラキラした折り紙が欲しい！そんな願いを叶えられる夢の折り紙が「オリエステルおりがみ」です。さらに透明性・光沢感・インキの発色性に優れ、自由な多色印刷も可能ですので、これまでの折り紙と違ったデザインを付与することもできます。



▲オリジナル印刷にも対応

商品名	枚数	サイズ(cm角)	定価	会員価格	重量
カラーバリエーションセット20色	20	15	350	280	38g
大判セット	20	43	1700	1360	270g
千羽鶴セット	1040	7.5	1980	1580	370g
金鶴・銀鶴(四号色)	5	15	550	440	20g
金鶴・銀鶴(一号色)	5	15	550	440	20g

※「オリエステルおりがみ」は東洋紡が商標登録出願中です。
"Olyester Origami" is a combination of Japanese traditional culture and modern technology. Unlike a traditional paper origami, "Olyester Origami" is made of Olyester® which is transparent and glossy and can be printed in multiple colors so you can have a variety of designs and usage that you weren't able to do with the traditional paper origami.

「折紙シンポジウム」の温泉で遊ぶのにぴったりかも…？
次号ではカラーで紹介します！

▲上記商品は事務局での取り扱いを開始しています。価格は税込みです。送料は重量をもとに当ページ下段の送料表をご覧ください。

■2階講習室より(裏表紙の講習会案内もご覧ください)

●新講座開講のお知らせ(6月より)

講師/石橋秀夫先生
開講日時/
毎月第1土曜日14:00~15:00
第2土曜日14:00~15:00

初回開講日/2016年6月4日(土)
講習内容/オリジナル(創作)作品
対象/親子

定員/15組30名
参加費/500円/1家族
連絡先/☎090-3994-1026(携帯)
または☎0476-33-6664

*講師は今月号「時計うさぎ」の作者。親子向けのやさしく楽しい作品を講習予定。



6月の講習予定作品「小ウサギの小皿」▲

NOAグッズのお知らせ

めだまシール

折り紙作品の目入れに
◆定価324円(税込み)
送料82円
(1~2セット)



(5シート入り/5g)
●直径3mmの黒シールはノアグッズだけ！

黒丸シール

(ハイコータックラベル特注品)

「めだまシール」の最小サイズ、直径3mmの黒だけを集めました
(5シート入り/10g)



◆定価216円(税込み)
送料82円

*黒丸・めだまシールセット (一組) 特価420円(税込み) セットでおトク!
送料82円(1セット)、92円(2セット)

月刊おりがみ専用ファイル

▶24ポケットのクリアファイル。よごれ、キズから雑誌を守り、長くきれいに保存できます。

◆定価864円(税込み)
送料250円

※ポケットを強化しました。のど(内側)からさしこむ方式なので、取り出しやすく、表紙だけさしこめばそのまま本文を開くこともできます。



(230g)



※ノアグッズ、折り紙、協会取り扱い書籍を複数お申し込みの場合の送料は、右表を参照してください。
(総重量に梱包量100gを加算してください)

送料表▶

重量	250g	500g	501g
総計	まで	まで	以上
料金	250円	400円	540円

Piazza NOA

読者の広場

“Piazza”はイタリア語で「広場」。
ピアッツァ・ノアは会員の皆さんの
交流の場です。

おたより

『487号』(特集：ひなまつり)宛てに
いただいたお便りをご紹介します

「ほのぼのデイケア折り紙」の「ひな
まつり」など全体的によかったです。

大阪府 阿部文子さん

「りぼんのメッセージカード入れ」と
「赤ずきんちゃん」がよかったです。
「2015 おりがみカーニバル入賞作品紹介・2」に感動しました。実物が、見
てみたいです。

兵庫県 安井美由紀さん

「脳トレ折り紙」、「折り図のミカタ」
がよかったです。「脳
トレ折り紙」のタン
グラムは色を変えて

20組作りました。1組送ります。

静岡県 八重子さん

今月号は「ひなまつり」が特集なの
で、表紙がとても華やかですね。ペー
ジをめくって私の目にとまったのは渡辺
眞寿美さんの「赤ずきんちゃん」でした。



愛らしいですね。「赤ずき
んちゃん」を見ていると思
わずにっこりしてしまいま
す。いやし効果抜群ですね。

(追伸) 今月号の「おりがみ頭の体操」
はむずかしいですね。線(おりすじ)が
1本ずつ多く入ってしまいました。

大阪府 福岡美智子さん

～出題時に、折りすじの位置に誤りがありま
した。申し訳ありませんでした。模様の色分けの
問題なので、「外形線」は大切ですが、「折りす
じ」は特に再現しなくてもいいですよ。(編)

この季節おひなさまを折ると、気持
ちが春に近づきます。窓の外は雪景色。
私は「寒い、寒い」と言ってこたつか
ら離れられないのですが、きれいな友
禅和紙を並べおひなさまを折ってい
ると、「がんばって2月の寒さを乗り切る
ぞ!」と思えてきます。重たい鉛色の
雲が空を覆いますが、気持ちの上で春
の光を感じられる時間です。松野幸彦
さんの「ひなまつりセット」のおひな
とめひなはころんとした形が愛らしく、
温かみを感じる作品でした。「ほのぼの
デイケア折り紙」の「ひなまつり」は、
とても優美なおひなさまでした。私は

豆色紙に仕立てて楽しみました。「赤ず
きんちゃん」もかわいらしかったです。

山形県 後藤晴美さん

「ひなまつりセット」がよかったです。
楽しい作品をありがとう。会社の玄関
に折り紙を展示してもらえるようにな
りました。

東京都 水野秀克さん

「貝型色紙」のおひなさまがよかつた
です。「赤ずきんちゃん」もかわいかつ
たです。今回の「頭の体操」の解答も
早めにできました。今月号はおひなさ
まいろいろで、私もできそうな作品が
あり、よかったです。毎月新しい作品
が多く、覚えるのが大変です。ゆっく
り覚えていこうと思います。

大阪府 内藤 博さん

「ほのぼのデイケア折り紙」の「ひな
まつり」がよかったです。最近、イン
テリアに興味を持っています。

栃木県 津浦美千子さん

「貝型色紙」、「赤ずきんちゃん」、
「2015 おりがみカーニバル入賞作品紹介」の鶴嶋ひろみさんの「青空にひま
わりと遊ぶ」がステキでした。「おっ
てあそぼう!!」と「脳トレ折り紙」の連
載が毎月楽しみです。川手章子さんの
「ポコポコリング」、石橋美奈子さんの
「タングラム」は児童館での制作や遊び

2016年2月にご入会いただいた方々です。ありがとうございます。

▼北海道
赤羽美和
赤羽幸代
大橋小百合
小片 香
野月あすみ
林 のり子
▼青森県
江利山雅子
▼宮城県
後藤広美
高橋愛子
▼秋田県
PRAJAPATI LILY
佐藤文子
▼福島県
羽生美紀
▼茨城県
川中孝子
▼栃木県
手塚布士美
中島 澄

▼群馬県
生方理恵
松井倫子
▼埼玉県
奥寺トモ
▼千葉県
工藤直美
佐藤園子
佐藤裕子
笹木実代子
▼東京都
伊東貞男
射場百合
加藤香保子
河原孝子
木藤美香
熊谷澄子
小出安美
鹿谷淑江
瀬戸久美
田中裕子
津田美咲バメラ

寺澤ゆかり
広木立子
前田牧子
三浦美穂子
武者愛子
森村敦子
▼神奈川県
青島広武
扇谷和子
高野晴海
吉野喜子
▼富山県
笹岡八重
▼福井県
永井陽子
▼長野県
小嶋あつみ
▼静岡県
井村友子
鈴木瑛太
▼愛知県
岩崎節子

植田裕子
大原佐織
木村美月
▼大阪府
加峯菜以子
眞田智子
田中悦子
辻本和枝
伯井朱香
畑本紀子
福山夏菜
▼兵庫県
岩崎美佳
隅田壽子
高野 愛
民野妙子
成田佳子
廣垣千寿子
福本絢枝
藤田芽依
樹谷眞理子
▼奈良県

笹尾清子
▼岡山県
清原美穂
▼広島県
岡田志計子
佐々木乃武子
西岡輝人
▼香川県
生嶋美佐
由淵宏枝
▼愛媛県
佐竹真由美
▼福岡県
小野喜久
川野チツ子
財部美佐子
玉江磨理子
松村史咲
森山由里
▼佐賀県
鷹巣みどり
▼大分県

角町 駿
多田ミツ子
和田きよみ
▼中国
Huang Xiaoxian
▼オーストラリア
ENCINAS MICHIRU
▼アメリカ
Margarita Vela
▼イギリス
Megumu Ramsden

以上 89 名
(敬称略)

折紙講師に認定された皆さん

2016年2月1日～2月29日

▼北海道
伊藤明子
澤田采佳
▼茨城県
鈴木佳代子
▼栃木県
安田文子
▼千葉県
千野ちずよ
▼東京都
菊屋美恵子
瀬戸久美

矢島敬子
▼神奈川県
宇夫方静香
中野なぎさ
▼新潟県
出塚 彩
▼京都府
久保田久美子
村井彰信
▼大阪府
垣内亜矢子
▼兵庫県

石崎恵美
森田一夫
▼広島県
谷口万里
▼熊本県
濱石智愛
▼沖縄県
平安名リリ子
与那原陽子

以上 20 名
(敬称略)

おりがみ級制度：進級された皆さん

2016年2月1日～2月29日

田寺光河 (3級)
桜井祐太 (6級)
新井勇人 (7級)
山城とうこ (7級)

福田 亮 (7級)
各務 諒 (10級)
樋谷咲良 (10級)
以上 7 名 (敬称略)

「正会員」をお申し込みの方は、4月から翌3月までの年度単位で受け付けております(以降は継続)。年度途中からのご希望にはそえかねますので、ご了承ください。「正会員になられた皆さん」の一覧は8月号にまとめて掲載する予定です。

の参考になりました。今、興味を持っていることは漢検です。大学時代に2級に合格して以来の挑戦。準1級の勉強をがんばります。

愛知県 田中愛子さん

「ほのぼのデイケア折り紙」の「おひなさま」がかわいい。「菱餅」が少し苦労した。立体おひなさまを作っていたのでちょうどよかった。NHK「あさが来た」に出てくる折り鶴のシーン(連鶴)、(千代ちゃんを作っていた)くちばしがくっついていたのは自分でできたのですが、新次郎さんが作っていた親子鶴?大きい鶴の上に小さい鶴がのっているのは、つながっている折り紙で作っているのか?知りたい。

三重県 村田真由弥さん

「ほのぼのデイケア折り紙」を毎月楽しみにしています。母が「赤ずきんちゃん」にハマリ、「やっぱりこの本はおもしろい」と会うたびに申しております。次号も楽しみにしていますので、もっともっとおもしろいものを載せてください。

京都府 中本ゆうこさん

「りぼんのメッセージカード入れ」、「おひなさまのはし入れ」がよかったです。連載「東京おりがみミュージアムへ行こう」で、国技館の様子、売店、両国のちゃんこ屋さんを紹介してはどうでしょうか?私はユニット作品が好きなのですが、「親子おりがみ教室」の作品のように親子、孫で楽しめるような作品を載せていただけるとうれしいです。「親子おりがみ教室」の内容を月刊『おりがみ』に載せていただけると、いろいろの人が楽しめてよいか?と思います。

神奈川県 宮本節子さん

今月号も「おりがみ頭の体操」からチャレンジし、「脳トレ折り紙」、「ポコポコリング」と次々、休みなく折り、「貝型色紙」に以前折ってあったおひなさまを貼りました。いいひなまつりの部屋飾りができ、喜んでいきます。また3月

には私たち大阪支部のフェスティバルの作品展があり、楽しみにしています。

大阪府 松下晴代さん

「ほのぼのデイケア折り紙」の「ひなまつり」がすごいと思いました。色づかいの繊細さが一際よくて、全体構成がしっかり整っています(華やかで上品に見えますね)。「菱餅」の箱はあるようで、これまで見たことのなかった作品です。立体的で箱として実用品となるところが興味深いです。「りぼんのメッセージカード入れ」の第2弾、今回はメッセージを添える場所が異なっていますがよりシンプルで、見た形は同じなのにスツと折れそうなところがみなさんの関心も高まるのではと思いました。

大阪府 児玉 功さん

「487号」も楽しく拝見しました。中でも「りぼんのメッセージカード入れ」がとても気に入りました。両面千代紙などでたくさん折りました。手紙を入れたり、メモを入れたり、小銭を入れたりといろいろ使えて素敵ですね。さっそく手紙を入れて友人に渡したいと思います。「赤ずきんちゃん」は以前に折り図をリクエストしたので、念願かなってうれしいです。赤色で折ったものはもちろん、ピンクや水玉模様の折り紙でも折りました。特に顔を描くのが緊張しました。顔は命?ですから…(笑)でも、かわいくできました。「デザート皿」は、ひなあられを入れてもいいと思いました。

群馬県 畑村美由紀さん

今月号は「りぼんのメッセージカード入れ」がかわいらしくお気に入りです。日本折紙協会会員となり、ますます折り紙の楽しさにはまっています。暮らしに役立つ作品をたくさん作りたいです。小学校の支援員としてお手伝いさせていただいていたとき、指先が上手に使えずイライラしていた子がいました。最初は三角がなかなか折れずにいた子と、図書館で折り紙の本を見ながら、1枚の紙から作品を作っていくことに一喜一憂していました。気が

つくと私が折れない作品も折れるようになり、目を輝かせていた彼。今はもう中学生になり、私は保育士になりました。園児と「今日は何を折る?」と毎日楽しく折り紙を折っています。彼は「折り紙の先生になる!」と日本折紙協会の折紙講師のことを私に教えてくれました。私の夢は自分で折り紙の作品を考え、子どもたちに伝えていくこと、そして彼が折り紙作家として活躍してくれることです。たかが1枚の紙…されど1枚の紙。折り紙の魅力を伝えたら…人生が豊かになると私は思います。

神奈川県 清水千絵子さん

「ハートのお手紙入れ」は大きなハートと裏側のポケットがすてきな作品でした。色を変えてたくさん折ってつるし飾りにしてみようか?と思っています。今月号の表紙の作品はどのようなつないでいるのかしら?田舎館村の「スノーアート」を見てきました。英国人のサイモン・ベックさんが雪原にスノーシューで跡をつけて制作したとのこと(雪の結晶の模様)。とても寒かったですが、ライトアップされて幻想的な雰囲気を楽しめました。

青森県 原子睦子さん

「脳トレ折り紙タングラム」を元にいろいろな形をみんなと作り、頭の回転が早い子どもたちはすぐいろいろな形を作り上げ大喜びでした。「赤ずきんちゃん」もかわいく折れました。折り紙はきっちり折ると作品がより美しく仕上がると思います。

大阪府 稲山福子さん

今、5月の端午の節供と娘の結婚式に、ゲストに手渡すプチギフトの箱と席の名札を折っています。

茨城県 松井 修さん

市川 学先生の「菱餅」は「483号」の「ハートの箱」同様、箱になっているのには感動です。「おひなさま」ひとつでも基本折りも違い、折り図を見ていてもできあがりを楽しみますね。実

際に折り紙で折ってみると、ひとつひとつの簡単な図でも見ているのと折るのでは違いがあり、いろいろなところから勉強させてもらっています。

三重県 中出典子さん

「2015 おりがみカーニバル入賞作品紹介・2」を見て、みなさまの努力に頭が下がりました。掲載の作品に挑戦してでき上がったときはホッとしますが、途中で行き詰まると悲しいですね。「赤ずきんちゃん」は折って、近所のお子さんにプレゼントしたら、かわいい笑顔が返ってきてうれしかったです。

兵庫県 辻本芳子さん

「487号」が届いて、頭の体操をすぐに折ったのですが、雑用に追われていて送るのを忘れていました。今日、「488号」が送られてきたのであわてて送っています。

熊本県 鶴上うしをさん

「折り図のミカタ」、折り紙をインターネットで知ることについていけないでいます。初期のころの月刊『おりがみ』

100番台を見てみたいです。

宮城県 千葉慧子さん

「ほのぼのデイケア折り紙」の「ひなまつり」がよかった！今月号は折りたいたなっ！と思う作品ばかりでした。桃の節句だからでしょうか？明るい色合いでカラーページがかわいらしかったです！私は布施知子先生の大ファンなので、布施知子先生の作品の折り方や最近の活躍の記事を載せてほしいです。

大阪府 砂田真依子さん

「読者の広場」で七五三のお祝いで折り紙バッグを持った女の子の写真がとてもかわいかったです。「おってあそぼう!!」の「ポコポコリング」は孫に折ってあげたいなあと思っています。

徳島県 藤川 薫さん

毎月「脳トレ折り紙」を楽しみにしています。講師として折り図の読み取りを重点に指導しているので、コピーOKのページを増やしていただくとありがたく思います。いただきものの包装紙で箱、しおり、お人形などに変身させ

お返しすると驚かれ、喜ばれています。

神奈川県 阿部久子さん

今月号はおひな様がたくさんでうれしいですね。本物のおひな様を見たくなり、鴻巣の「びっくりひなまつり！」に行ってきました。今年はメイン会場が駅からつながっているの、たくさんの方がいらしていました。お店のあちこちにおひな様が飾ってありました。折り紙作品は飾るだけでなく、ブローチ、ピアスなど身につけたいと思っています。川手章子先生の「ポコポコリング」は遊べて、身につけて楽しめますね。以前の「Zチェーン」(「307号」掲載・絶版)も折ってみたら、またまたステキ！プレスレットとピアスにしました。どんな洋服に合わせようか？迷っているところです。

埼玉県 原 嘉子さん

久しぶりに華やかな折り紙でおひなさまを折り、重心にかえて楽しみました。「タングラム」のパズル、表面にオリジナルの絵や模様を裏表別々に描いて、遊ぶことができますね。創造豊かになる折り紙

みんなの伝言板

「たのしいおりがみ」講習会

日時/2016年5月22日(日)10:00~16:00
会場/兵庫県立神戸生活創造センター
【〒650-0044 兵庫県神戸市中央区東川崎町1-1-3
(神戸クリスタルタワー5階) ☎078-360-8530】
内容/子どもたちに喜ばれる作品や日常に使える作品を講習する予定です。(参加無料)
発信者:柴本厚子(神戸支部「おりがみ かうべ」支部長)

2016 北陸折紙コンベンションのご案内(北陸コンベンション実行委員会)

日時/2016年9月末~10月初め(未定。前号告知とは異なります)
会場/セミナーハウスあいりす【〒922-0431 石川県加賀市山田町リ-243 ☎0761-73-5524 FAX 0761-73-5525】
宿泊・懇親会:加賀市山代温泉(宿泊旅館は未定)
参加申し込み締め切り/7月31日(日)(講師参加も同様)
主な内容①講演会「民芸品を折る」講師:成田光昭(日本折紙協会常任理事)
②おりがみ模擬店(材料キット・書籍・その他アイデア商品の頒布コーナー)
③作家・研究者による折紙教室 ④懇親会
参加費/大人5,000円、小中学生3,000円(1日のみの参加も同額)
宿泊と懇親会費11,000円、弁当代(24日・25日)各1,100円(希望者のみ)
お問い合わせ事務局/日本折紙博物館
【〒922-0241 石川県加賀市加茂町ハ90-1 御菓子城加賀藩2階】
☎/fax 0761-77-2500
発信者:田中稔憲(金沢支部「金沢おりがみの会」支部長)

二階堂黎子作品展

日時/2016年6月24日(金)13:00~17:00
25日(土)9:30~17:00
26日(日)9:30~15:00
会場/アストプラザ5階 ギャラリー2
【三重県津市羽所町700番地 ☎059-222-2525】
交通/近鉄・JR「津駅」下車、東改札口を出て、左へ徒歩1分
発信者:二階堂黎子

布施知子ORIGAMI展 ~紙と折りのリズム~

世界的ユニット折り紙作家の幾何学的造形、ランプシェード、ホテル内の壁面を飾る作品など、40年に及ぶ制作から200作品を展示。
日時/4月22日(金)~6月1日(水)9:00~17:00(入館16:30まで)
会場/安曇野市豊科近代美術館 本館2階展示室・新館大展示室
【長野県安曇野市豊科5609-3 ☎0263-73-5638】
入館料/一般600円、高校生・大学生400円、中学生以下無料
休館日/月曜日(5月2日は開館)
関連企画/作家による作品解説:5月15日(日)13:30~
ワークショップ:5月21日(土)13:30~15:00
定員30名(4/22より受付)
発信者:安曇野市豊科近代美術館
交通/車:安曇野I.C.より約2km
電車:JR大糸線豊科駅下車徒歩10分



をこれからも生活に取り入れたいと思います。

鹿児島県 佐野由美子さん

緑黄緑の両面おりがみで折った「貝型色紙」に「頭の体操」の答え(黄色の折り紙)がはさんであって、まるでお花のようでした。(編)



「487号」は3月らしいすてきな作品が多く、折ってみたいものばかりです。「ひなまつりセット」、「リぼんのメッセージカード入れ」、「おひなさまのはし入れ」、「ツリーのお手紙飾り」がよかったです。特に脳トレの「タングラム」は折って作るとしっかりして、単に紙を切ったものより断然クオリティが高いです。とても気に入っています。年齢を問わず遊べるものはうれしいですね。使った後保管できるように、正方形に合うように、折っただけの簡単なものですが「タングラムケース」を作ってみました。ふたの裏側には問題や答えをはさめるので便利です。カードを添えるとプレゼントとして喜ばれそうですが、いかがでしょうか？

大阪府 米地 恵さん



TANGRAMの文字は納所克志さん創作の「おりがみアルファベット」▲で、ノアブックス『おりがみでクリスマス2』に収録されています。(編)

●クリスマスカード

「2折りのサンタ」でおなじみ、オランダの Paula Versnick さんからカードが届きました。「488号」P51の「2015クリスマスカード」も合わせてご覧ください。



作品募集 (特集予定) 特集予定以外の作品も大歓迎です!

皆さんの自信作をどしどしお寄せください。
(折り込み添付の投稿作品記録用紙および作品投稿の注意事項参照)

- 494号 (10月号) → 5月15日締め切り
おままごと、ドールハウス、家具、ハロウィン
- 495号 (11月号) → 6月15日締め切り
古都、文化の日、おりがみの日
- 496号 (12月号) → 7月15日締め切り
クリスマス、冬至 (かぼちゃ、ゆず)、大掃除

今月号に作品などが掲載されている方々

- | | |
|---------------------------------------|--------------------|
| 石橋秀夫 (〒270-1334)
印西市西の原 2-3 7-505 | 石倉君代 (群馬県) |
| 児玉 功 (〒573-1149)
枚方市牧野北町 9-1-311 | 二渡昌子 (東京都) |
| 川手章子 (〒396-0025)
伊那市荒井 3480 | 梨本竜子 (新潟県) |
| 石橋美奈子 (〒563-0022)
池田市旭丘 1-10-7-106 | Okuskov Ivan (ロシア) |
| | 藤本修三 (故人) |
- 上記のご住所は、作者了解の上で掲載しています。当欄を「折り紙の交流」以外の目的で使用することはおやめくださいますよう、お願いいたします。(編)

おりがみ頭の体操

毎月、正解者の中から抽選で5名の方に「きれいな折り紙セット」をプレゼント!
ご応募お待ちしております!

【問題】

1枚の正方形で、「模様折りの基礎」(伝承の「百面相」)を折ってから、右の図の形のように折ってください。(ハガキにしっかりと貼るか、封書で送ってください)



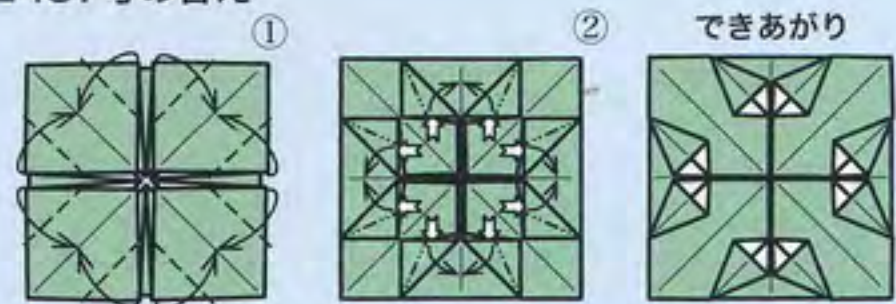
※ドイツの教育者フリードリッヒ・フレーベル(1782~1852)が幼児教育のために導入した、模様折りのバリエーションを紹介します。「百面相」の折り図はノアブックス『おりがみ4か国語テキスト100』に掲載されています

■応募方法 / ハガキか封書で、クイズの答えの折り紙と、(1)今月号の中でよかったと思う作品や記事、(2)今月号の感想と本誌への要望、(3)今、興味を持っていること、最近面白かったことなど(おたよりに掲載の場合あり)を書いたものをお送りください。(※郵便番号・都道府県名からの住所・氏名・電話番号・会員番号をご記入ください)

■宛て先 / 〒130-0004 東京都墨田区本所1-31-5
日本折紙協会編集部頭の体操489号の係

■締め切り / 5月5日(消印有効) ■当選者発表 / 492号

■487号の答え



(↑①が「模様折りの基礎」です)

*出題時、折りすじ(①の前に任意で付けるしるし)の位置に誤りがありました。外形線と色分けが合っていれば正解です

■当選者 / 千葉慧子(宮城県)
阿部久子(神奈川県)
清水千絵子(神奈川県)
村田真由弥(三重県)
砂田真依子(大阪府) (敬称略)

支部や教室での展示、個展など、皆さんの折り紙作品展の開催予定内容を誌上(みんなの伝言板)で告知いたします。日程・会場などの情報をお知らせください。

来月号のおしらせ

491号

特集「七夕とユニット」Star festival and Unit

七夕にも折り紙は大活躍。願いをこめてたくさん折りましょう。きれいな飾りをおりひめさまとひこぼしさまも折りたくなるかも!

ダイヤつなぎ、着物のメッセージ入れ▶



【編集雑記】ワールド・オリガミ・レポートのタイトル横の世界地図。ウカツにも南極での折り紙活動を想定しておらず、今回描き足すことに。赤道中心のナントカ図法では下端に追いやられて思い切り引っ張られるわ、地球儀では極点に穴を開けられるわで、作図上不遇の大陸なのでした。南極大陸の地図を見ていると、視点が変わって頭が柔らかくなる気がします。

みんなの作品展



▲ご来場の皆さんに作品解説(「四季のパノラマボックス」コーナー)

昨年5月、前立腺癌が見つかったので、少しでも元気なうちに今まで折りためた作品を見ていただこうと、2015年12月6日(日)～8日(火)、表参道ギャラリーMで個展を開催しました。11月に地元栃木の会場で開催した時の来場者と合わせると、400名を超える多くの皆様にお出でいただきました。

個展終了後体調を崩し、しばらく病院生活を余儀なくされましたが、今は元気を取り戻しました。ご心配くださった方、ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。

宮田 弘 折紙作品展

宮田 弘(栃木県)



*会場の都合で月刊誌での日程の告知に変更がありました。ご迷惑をおかけしました

小さな展示会を終えて

田中裕子(香川県)



昨年12月、高松市庵治観光交流館(映画「世界の中心で愛を叫ぶ」のロケ地)で3週間、折り紙展を開催しました。漁師町で市街地より遠くて寒いところでした。しかし、四国新聞を見た人や70余名をウォーキング会の方々、県外の旅行者の方々など200名を超える方々が見に来てくださいました。「こんな展示作品ができるのですね。折り紙のイメージが変わった!」、一番多かった感想でした。月刊『おりがみ』を師として折り紙講座をスタート、後に「あそびの楽工同好会」となって20年近くなります。近くのコミュニティセンターで現会員18名です。私は最近に



なり辞めどきを探し中でしたが、それを知った会員さんの言葉、「辞めまい 言うまで しまい」、この愛ある讃岐弁が私の胸に飛び込んできました。もうちょっと続けようかな、続けたいなと思うようになった昨今です。

搬入の日(12/3)に「あそびの楽工同好会」のお仲間と。前列左から2番目が筆者 ▶



海洋歴史博物館でボートの折り紙 倉橋聡美(ニューカレドニア)

2013年にフランス人の夫と結婚しニューカレドニア(仏領)に移住しました。こちらで折り紙教室やイベントでの折り紙紹介などを行っています。

昨年9月12日(土)・13日(日)の2日間、首都ヌメアにある海洋歴史博物館で、折り紙イベントを開催しました。海洋歴史博物館は、街中から少し離れたモーゼル湾に面した道沿いにある比較的新しい博物館です。海と人との



▲イベントの様子。一番右のピンクのTシャツが筆者

かわりや歴史が、船の模型や漂流物などとともに展示してあります。

この2日間は、ヌメア市内の博物館を無料で周れるという特別デーでした。海洋歴史博物館からの依頼で、館内で船の折り紙を紹介することに…。自分のレパートリーに、インターネットや本などで調べた様々な船の折り紙を加え、約15種類を準備しました。

折りあげた形を最後にひっくり返すのが、船の折紙の特徴。2日間で多くの家族が博物館を訪れましたが、最後に「ここで折り紙をひっくり返す」と説明すると、誰もが「Ouh la la(ウララ)」と言って頭を抱えたり、感心したりします。靴のような形に仕上がるモーターボートが人気でしたが、日本の伝統的な宝船にも何



▲見本として作成した波と船の作品

人が挑戦し、時間をかけて丁寧に仕上げていました。

見本として作成した波と船の作品は博物館のスタッフに好評で、2日間のイベント後も展示したいと申し出があり、館へ残してきました。

昨年12月、NOAの折紙講師資格の認定をいただきました。今後も、海に囲まれたこのニューカレドニアで、日本の折り紙を広く紹介していきたいと思っています。

南極クルージングで折り紙交流 高嶋恵子(千葉県)

長年夢見てきた、夏^{※1}の南極へ。1月5日(火)～18日(月)、50か国以上の乗客183名を乗せた耐氷船オーシャンダイヤモンド号で、南極半島とサウスシェトランド諸島^{※2}に行ってきました。

1/10～16の間ボートで計8回上陸。外気は3℃。冰山、まぶしい太陽、真白い雪のパラダイス…。素晴らしく雄大な南極で、オットセイ、アザラシ、

ザトウクジラやペンギンなど、たくさんの野生



▲右端はクジラの尾です。4日目(1/10)Wilhelmina湾で

※1：北半球で冬を迎える頃が南半球では暑い季節となり南極観光のシーズン。なお南極の冬の気候は過酷で常に強風が吹き荒れ気温は-40℃以下。南極海は氷で覆われます

※2：南極半島は大陸西部の細長い半島で、その北部は南極圏の外。周辺には多くの島があり、ドレーク海峡(世界一の荒海とされる)を挟んだ向こう側は南アメリカ大陸

動物に出会いました。船内生活を楽しみながらオブザベーションラウンジで、南極の動物たちの折り紙教室を開催。世界共通語「オリガミ！」と、雪上の仲間たちが集まってくれました。

言葉では言い表せない感動と、自然の厳しさ、たくましさを感じた旅でした。



▲冰山を背に。ペンギン



▲ジャパニーズ・サムライ!? 帽子コンテスト



◀雪上に置いたペンギンと、「南極物語」の「タロ・ジロ」



▲ペンギンは「おりがみ」からいろいろな方の作品を使わせていただきました





日本折紙協会は支部設立を応援しています！

このコーナーでは各地で活動中の支部の情報をお待ちしております

第1回京都折り紙コンベンション レポート

京都支部「古都折紙倶楽部」支部長 山下 明 / 京都府



▲全体講習は大スクリーンで。小宮先生



京都支部が発足して7年目の今年、3月5日(土)～6日(日)の2日間、京都では独自の取り組みになる「第1回京都折り紙コンベンション」は、京都府の後援をいただき、京都府内8支部が協力しあいながらの「実行委員会形式」で、京都駅前のキャンパスプラザ京都にて開催されました。

なにしろ初めての経験ですので、参加定員も100名という比較的小規模の計画を立てたものの、開催までは「何人のひとが来て下さるのか？」とヒヤヒヤでしたが、遠くは鹿児島からお越しくださり、なんとか96名のご参加をいただきました。

コンベンション初日は、日本折紙協会常任理事の田中稔憲先生のご挨拶で開幕し、続けて同常任理事中島 進先生、そしてこのイベントの開催をここまでご指導くださった同理事で京都支部名誉支部長でもある小泉光太郎先生にもお言葉を頂戴しました。

また、同会場で開催された300点余りの作品による「名作折り紙展示会」には、関西を中心に2日間で約400名のご来場をいただき、大成功でした。



▲小泉先生の開会挨拶

今回のコンベンションのテーマは「すごい！かんたん！おもしろい！」で、40点あまりの講習作品は主に比較的平易なものでしたが、しかし、「名作」の名にふさわしい、造形的にも美しい作品ばかりを厳選し、来賓の先生方のご協力もいただき、この日のために訓練？を積んできた18名の京都の会員が講師を務め、「分かりやすい講習」に力をいれた講習会でした。

また会場では、田中稔憲先生をはじめ、中島 進先生、小宮はじめ先生、山田勝久先生が教材などを展示販売くださり、会場の雰囲気盛り上げてくださいました。さらに、京都にはなじみの深い著作をお持ちの中澤信子先生*と鈴木恵美子先生も、特別価格でご本を販売くださり、2日間ともひとだかりが絶えませんでした。



▲「名作展」(閑散としているのは昼休みだからです)

このコンベンションで私たち京都府内の支部会員が考えていたことは、①伝承を含めて古の作品を見直し、②ゆったりとした部屋(30席)で受講(20名)いただく、③分かりやすい講習に努めよう、でした。特に③はこの「最強の講師陣」が最重点にしていたことで、「大きな紙で、高い位置で、マグネットを使いながら、ゆっくりとした大きな声と正しい日本語での講習」に努めました。また、「ホワイトボードでは講習用の大きな折り紙の裏の白が識別しにくいだろう」と、まずホワイトボードに茶色のクラフトペーパーを大きく貼り付け、その上で講習するなど、トコトンまで細部に気を配った講習でした。

閉会式では「第2回京都折り紙コンベンションは2017年3月4日(土)・5日(日)。3月、花の咲く頃にスタッフみんなで待ってます！」と再会をお約束して、楽しい2日間を閉じました。

*中澤信子さんの著書「折り紙を愉しむ 木版本「折紙模様」を折る」の発行元は、日本唯一の手木版和装本出版社としても知られる京都市の芸艸堂(うんそうどう)です

▲講師をつとめた京都支部の会員18名。今後は京都を背負って行きます(敬称略)



松井佳容子 藤井敦子 高元登世美久 保田久美子 畠山千恵子 吉田彩子 織田慎也 矢野恭夫 今井康雄



酒巻全孝 高野和歌子 坂早百合 中川幸治 八橋秀法 大菅恵子 松田美代 藤並幸伸 吉田 秀

いわきおりがみ会 おりがみ展示会

いわき支部「いわきおりがみ会」支部長 鈴木智子／福島県

3月2日(水)～6日(日)、いわき市文化センターでいわきおりがみ会 おりがみ展示会を開催しました。

2000(平成12)年の発足以来、折り紙技術の成果や作品発表の場と広く折り紙の楽しさを知ってほしい思いとで、続けてきました。

初日2日(水)は茨城県の鈴木恵美子先生を講師にお招きし、20名参加で、笑いの絶えない楽しい2時間を過ごしました。鈴木先生は、いつも気軽に来てくださり、大感謝です。

3年前からチャレンジコーナーを設置しました。難易度別に課題を示し、自由に折ってもらうコーナーで

す。今年は、折り鶴、はばたく鶴、妹背山でした。いつも多くの人が出て、人気コーナーです。

また、作品に、説明文を付けました。作品の裏を見せたり、何cmの紙で折ったかとか、展開図を付けたり、ユニットをバラバラに置いたり、見てわかるようにしました。これは、連鶴を見ていた人が、「鶴は貼り付けてあるの?」と聞かれたことがきっかけでした。それ以来、作品をじっくり見てくれる人が増え、滞在時間が長くなりました。

最終日は、200名近い来場者があり、会の説明や案内に、てんてこ舞い



でした。

「今年も素敵ですね」の声を励みに、折り紙が折れる幸せを胸に、これからも頑張ります。いわきは元気です。



▲初日の講習会



▲鈴木先生を囲んで

合同展に出品 (文)山本孝子／兵庫県

のじぎく兵庫支部「神戸国際おりがみ会」(支部長 石橋美奈子)



恒例となっています兵庫県民会館講座の合同展が1月29日(金)から1月31日(日)に開催されました。最終日には1日教室も開かれ、石橋美奈子先生の「脳トレ折り紙・タングラム」(487号)に挑戦…折れましたが…影絵の答えがないので「7枚全部使うの?あまる!!」と言う方や、「できた」とバンザイポーズする方などみなさん大はしゃぎ。石橋先生が影絵の答え見本を作ってくださいました。楽しいひとときでした。



▲タングラムの答え見本



和紙ものがたり



(写真上段) 大色紙、奉書紙、寸松庵色紙、
破り継ぎ寸松庵色紙
(写真下段) 鳥の子紙、小色紙

色紙の誕生

現在の色紙の正方形に近い長方形の形は「色紙形」に由来しています。色紙形とは平安時代、貴族の住居の寝殿造りの屏風や衝立や障子(現在の襖)、寺院の壁や扉などに描かれた絵画に、方形の枠を地塗りし、そこに絵画にちなむ言葉や詩歌を記したものです。

のちに直接描くのではなく、色紙形を貼る(押すといひます)様式も生まれ、さらに屏風などから離れて、鎌倉時代以降、和歌を書く料紙となったのが色紙です。

武家社会になり、紙を節約して使うために貴族たちは和歌を色紙や短冊にしたためるようになりました。近世の桃山時代になると、平安時代の貴族文化が育んだ美術料紙のように、金銀の箔や砂子がまかれたり、下絵が描かれたり、精巧な継紙がなされたり、さまざまな装飾が施された華麗な色紙が作られていたそうです。

色紙の寸法

前項で述べたように、色紙や短冊は紙を節約することから生まれているので、基本的に渡いた紙から無駄の出ない大きさに裁断されていますが、その時代によって変化しています。

鎌倉時代に、色紙の寸法は大は縦六寸四分(19.392cm)、小は縦六寸(18.18cm)、横は大小とも五寸六分(16.968cm)としたとされています。江戸時代になると、1699(元禄12)年の貝原益軒の『書礼口訣』に「一、色紙の寸法、大色紙は縦六寸四分(19.392cm)、横五寸六分(16.968cm)、小色紙縦六寸(18.18cm)、横五寸三分(16.039cm)、三光院殿相伝の由」と、三光院より伝えられたという色紙の寸法が記載されています。三光院は、三条西実枝(1511-1579年)のことで、室町時代後期の歌人です。

明治時代に入ると「色紙縦六寸二分(18.786cm)、横六寸八分(20.604cm)」と『諸国紙名録』(1877年)にあります。現在は大色紙縦9寸(27.27cm)、横8寸(24.24cm)、小色紙が縦7寸(21.21cm)、横6寸(18.18cm)の大きさです。小色紙が、昔の大色紙の大きさに近いものになっています。なお、一尺は30.3cm、一寸は一尺の10分の1で3.03cm、一分は一寸の10分の1で0.303cmです。

大色紙	寸松庵色紙
短冊	
小色紙	

▲現在の基本的な色紙のわりあい

寸松庵色紙(すんしょうあんしきし)

寸松庵色紙は、平安時代前期の歌人で、『土佐日記』の作者、紀貫之筆と伝えられる平安時代の古筆の断簡(きれぎれになった書き物)です。もともとは冊子で、色紙の形の一枚の料紙ではありません。

茶人の佐久間将監真勝が、京都の大徳寺の茶室「寸松庵」に愛蔵したことからこの名を持ちます。のちにこの断簡と同じ大きさの色紙が「寸松庵色紙」と呼ばれるようになりました。縦13.6cm、横12cmの大きさです。

色紙を入れる包み

生前、日本折紙協会の理事をつとめられた高木 智さんが収集研究なさっていた資料に、江戸時代1705(宝永2)年「小笠原流諸式折形雛形」があります。折形雛形とは折形の小さな形という意味で、折りの見本のために小さい紙で折ったもので、折り目が崩れたときにわかるように折り目の上から合印を押してあります。

日本の伝統的な包み方は、ものを覆い

皆さんの「折り紙生活」の中で、色紙は欠かせないもののひとつだと思います。折り紙のことを「色紙」とも呼びますが、同じ字で異なる読みをする色紙は長い歴史を持つ紙の材料です。現在、さまざまな色紙が市販されていますが、もっとも身近な色紙は、縦27cm、横24cmほどの正方形に近い長方形で、金縁がついた大色紙と呼ばれるものです。第二次世界大戦前の日本画の大家、竹内栖鳳(1864-1942年)が好んで使った色紙だといわれています。それまでの表装をして紙を重ねて使う色紙から、金縁がついていることでそのまま飾られる色紙として、詩歌を書くというよりは手工芸の材料として広まったそうです。

今回は株式会社 千眞工藝(京都府)、京都色紙短冊協同組合(京都府)、小津和紙(東京都)、たつの市立龍野歴史文化資料館(兵庫県)にご協力いただきました。

つくすのではなくむしろ中のものを見ることができるよう包みます。人に贈り物をするとき、それと一緒に自分の身についたけがれや厄災などを渡してしまわないように、ものと自分との間に仕切りを作ろうとするところから起こっていて、紙はその包みの材料として用いられました。包み方はさまざまな型を生み、折形が成立していきました。

この折形の中に色紙用の包みがあり、色紙が贈答用に用いられたことを物語っています。下の写真(丸囲み)の「真の書きたる色紙包み」と「行の色紙包み」です。真は正格、草はくだけた場、行はその中間です。高木さんは、『をる3号』(双樹舎1993年発行)の中で、「西洋画の額縁のような造形と機能が興味深い」と述べておられます。

下の写真のような白くてしわのない奉書紙などを使って、色紙がていねいに包まれたことでしょう。



▲「真の書きたる色紙包み」(写真上)と「行の色紙包み」(写真下)

(写真:たつの市立龍野歴史文化資料館)



▲奉書紙。楮原料の厚手の高級紙で、武家社会で公文書用の紙として用いられたのが名前の由来です。



◇ヒコーキ／西岡輝人



◇自転車
／江本直子



◇バイク／松野幸彦



◇まいまいBOX
／池田明美



◇かたつむり
／浅井かづゑ



◇四角いかたつむり
／高木ひろみ



◇深海生物、ズワイガニ／櫻井祐太



◇桜の花とコブシの花の器
／石橋秀夫



◇飛行機／櫻井祐太



◇3D 音符／石橋秀夫
※伝承の風船で作ってみました。(作者)



◇カップ
／畠山久子



◇時計／石橋秀夫



◇キャンドルとキャンドルスティック
／川手章子



◇たちうさぎ
／青柳祥子

※「時計うさぎ」の「懐中時計」のバリエーション作品です。針の角度を変えることもできます。(作者)

作品をお寄せくださった皆さん

2016年2月受け付け分投稿作品一覧です。
ご投稿ありがとうございます

川手章子・長野県／両手付きケース、フィンガーフラフープ、アニマルキャップ
水島朋子・富山県／ひまわり、ダリア（シングル咲き・1）、ダリア（シングル咲き・2）
児玉 功・大阪府／水仙、簡単にできる「おひなさま」、節分BOX、鬼と般若の指人形
梅本吉広・大阪府／真田兜、真田兜改、かぶとの飾り台、五輪結びリース
中 一隆・神奈川県／バラのくす玉（U1-12/24/30）
白井和子・神奈川県／屋根付き屏風、ドールハウスのポチ袋
二渡昌子・東京都／レターラック
中出典子・三重県／芙蓉の花
武井春美・長野県／アニマル・レターとネームプレート
石橋秀夫・千葉県／朝顔、五輪の浮き輪（3D）、コダック（怪獣）の足跡の器
堤 政継・福岡県／十字トレイ（菓子入れ）

→キューブBOX、アポロダーツ
古谷たつえ・東京都／Origamiを折る私
住田則子・広島県／4枚組みの星飾り、ダイヤつなぎ
堤 祥雄・三重県／カマドウマ・仔バッタ
池田明美・滋賀県／おりひめさんの入れもの、カギかっこ
鶴見茂文・栃木県／ミャーミャー子猫、七夕かざり、おだまきくす玉、雄シベのある桜、メリーゴーランド、カメレオン、黒猫のタンゴ
曾根泰子・広島県／お花のお皿、ノート式小物入れ
櫻井祐太・群馬県／深海生物、飛行機、ズワイガニ、結晶、極細つる、プランクトン、深海の魚
高木ひろみ・千葉県／お家フレーム、さんかくサンタ
福田 亮・兵庫県／オオワシ
浅井かづゑ・大阪府／ひしかざり（七夕かざり）

田中稔憲・石川県／円形おりがみで折るひまわり
三浦真由美・岩手県／リボン結びのたとう正方形と長方形

会員の皆さんからの創作作品の投稿をお待ちしております

この『月刊おりがみ』のまん中（P27の左）に折り込まれている「おりがみガーデン」作品投稿の注意事項をお読みのうえ、「投稿作品記録用紙」と合わせて、日本折紙協会「おりがみガーデン係」宛てにお送りください。

《日本折紙協会 2階講習室 定期講習会のご案内》

楽しい教室開講中!
どうぞご参加ください!

講師/講座名	日時	内容	定員	講習費	申し込み・問い合わせ先	5月の講習予定作品
高山鈴子 おりがみドリーム	毎月第1火曜日 13:30~15:30 (13時受付開始)	伝統折り紙、千羽鶴折形、 連鶴、オリジナル(創作) 作品、布施知子さんの作 品 ほか	20名	2,000円/回 材料費込み (当日支払い)	高山鈴子 携帯 080-5046-5849	 お家の宝箱、四つ組しゅりけん 他 お楽しみおまけ作品
張替亮子 「平織り講習」	毎月第2火曜日 ・10:30~12:30 (10時受付開始) ・13:30~15:30 (13時受付開始)	(4月~)藤本修三さんの「あ じさい」パリエーション (「平織り」作品ご希望の 方はお申し出ください)	15名	2,000円/回 材料費込み (当日支払い) <small>午前・午後連続参加の方は講習費計3,000円。午前と午後は同内容</small>	張替亮子 電話 048-261-7241 携帯 090-5526-9348	 2~5連の あじさい 3タイプ
鈴木恵美子 「素材を楽しむ 折り紙」	毎月第3火曜日 10:30~12:30 (10時受付開始)	折る比率を変えたり、素材 を変えたりして、出来上が りの変化、楽しさを味わ う。	32名	2,500円/回 材料費込み (当日支払い)	鈴木恵美子 電話/Fax 029-873-0484 携帯 090-9855-6247 E-mail:nqc38300@nifty.com	 ◀素材を楽しむ 折り紙 「銘々皿」
鈴木恵美子 「楽しい おはなし折り紙」	毎月第3火曜日 13:30~15:30 (13時受付開始)	素敵なカレンダーで折って、 頑張るパパに父の日のプレ ゼントを入れて上げて。 「食べる折り紙シリーズ②」 は、ツイストローズです!	32名	2,000円/回 材料費込み (当日支払い)	(同上) 「素材~」と両方参加する 方は講習費が1,500円に なります	 楽しい おはなし 折り紙▶ 「たすき掛けボックス」「ハバと道ぼう」 「食べるツイストローズ」
市川学 折り紙教室	毎月第1水曜日 13:30~15:30 (13時受付開始)	オリジナル (創作)作品	32名	2,000円/回 必要な場合の み材料費別 (当日支払い)	市川学 電話/Fax 043-276-3760 携帯 090-9322-9637 E-mail:manabu@mx6.ttcn.ne.jp	 マーガレット・コスモス
小宮はじめ 折り紙教室	毎月第2水曜日 13:30~15:30 (13時受付開始)	オリジナル (創作)作品	32名	2,500円/回 材料費500円込み (当日支払い)	小宮はじめ 携帯 090-2635-6705	 鶴の香箱 & ストッパー割
中島進 (日本折紙協会理事、 草加越谷支部長) 折り紙教室	毎月第3水曜日 14:00~15:00 (13時30分受付開始)	東京スカイツリー、海外 作品・オリジナル(創作) 作品など	15名	2,000円/回 ほかに材料費 300円程度 (当日支払い)	中島進 電話/Fax 048-936-0601 携帯 090-1434-7249 E-mail:origamicenter@hotmail.com	 舞い降りる鶴 お楽しみ
山田勝久 折り紙教室 ★2015年4月より 1部制に戻ります▶	毎月第4水曜日 15:00~17:00* (14時30分受付開始)	オリジナル (創作)作品	20名	2,000円/回 ほかに材料費 500円(箸袋テキ スト)(当日支払い)	山田勝久 電話 046-288-3020 携帯 080-2017-1328 E-mail:katsuhisa_0428@yahoo.co.jp <small>*2015/3/1より変更しました</small>	 動物の箸袋
坂間賀世子 豊島支部 折紙勉強会	毎月第2金曜日 13:30~15:30 (13時受付開始)	季節の折り紙、やさしい 折り紙 など <small>(豊島支部定例の勉強会ですが、 どなたでもご参加いただけます)</small>	30名	1,000円/回 (当日支払い) 15cm角の折り紙 をお持ちください	坂間賀世子 電話/Fax 03-3983-6970	(豊島支部定例の勉強会で すが、どなたでもご参加い ただけます)
宮本真理子 「四季折々」	毎月第3金曜日 10:00~12:00 (9時30分受付開始)	新作色紙作品 (色紙サイズは選べます)	24名	2,500円/回 材料費込み (当日支払い)	宮本真理子 電話/Fax 0957-62-3970 携帯 090-7396-7881 E-mail:miyamoto@origami-oriart.com	 ◀四季折々▶ 季節のミニ シリーズ 「節分・七夕など」
宮本真理子 「おりがみサロン」	毎月第3金曜日 13:00~15:00 (12時30分受付開始)	保育・デイサービスやイベ ントで使った折り紙なども 紹介(折紙講師資格取得 希望者の方にも対応可)	24名	2,000円/回 材料費込み (当日支払い)	(同上) 「四季折々」から続けて 参加する方は講習費が 1,500円になります	 ◀(おりがみサロン)
宮本真理子 「和紙の花 ORIART」	毎月第3金曜日 15:30~17:00 (15時00分受付開始)	和紙を折って 本物そっくりの 美しいお花を作ります	24名	2,000円/回 材料費込み (当日支払い)	(同上) 上記宮本教室受講者は 講習費が1,500円に なります	 七夕の置き飾り (和紙の花ORIART)▶ 藤の花
宮本真理子 「親子おりがみ教室」 ※小学校3年生以上は子どもだ けでの参加も可。ただし送迎 は保護者でお願いします	(毎月第3金曜日の 翌日)土曜日 10:00~11:30 (9時30分受付開始)	おりがみを楽しみながら 思考力や想像力を伸ばそ う!	親子 15組 30名	子ども1人 500円/回 材料費のみ (当日支払い)	日本折紙協会 電話 03-3625-1161 Fax 03-3625-1162 E-mail:info@origami-noa.com	 ◀(親子おりがみ教室) アンスライの飾り 他 (アジサイ、水を飲む鳥)

《講習室利用のご案内》

※講習会以外の件で、各講師へのお問い合わせはご遠慮ください。

折り紙教室、講師を招いた勉強会、支部の例会、作品展など、折り紙の普及のためにご利用ください。
お申し込みは所定の「講習室利用申込書」を日本折紙協会事務局までご請求ください。



ISBN978-4-86540-035-9

C2076 ¥728E



1922076007280

日本折紙協会発行

定価 本体728円+税



日本折紙協会
Nippon Origami Association

〒130-0004
東京都墨田区本所1-31-5

☎ 03-3625-1161



印刷 大日本印刷(株)